C3530 MFP　ユーザーズマニュアル

応 用 編

このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

C3530 MFP

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- Microsoft® Windows Vista™ x64 Edition operating system 日本語版 → WindowsVista(x64版)※
- Microsoft® Windows Vista™ Edition operating system 日本語版 → WindowsVista※
- Microsoft® Windows Server™ 2003 x64 Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2003(x64版)※
- Microsoft® Windows® XP x64 Edition operating system 日本語版 → WindowsXP(x64版)※
- Microsoft® Windows Server™ 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003※
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP※
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- WindowsVista、Windows Server 2003、WindowsXP、Windows2000 の総称→ Windows

※ 特に記載がない場合は、WindowsVista、Windows Server 2003 と WindowsXP には 64bit 版も含みます。

マーク

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律　刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

商標について

Microsoft、Windows、Windows Server および WindowsVista は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、Mac OS は、米国 Apple Inc. の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Nuance、ScanSoft、PaperPort は、Nuance Communications, Inc. の登録商標または商標です。
Adobe および Adobe Reader は、米国及びその他の国々で登録された Adobe Systems Incorporated の登録商標または商標です。
その他各社名、製品名は各社の登録商標または商品名です。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては 3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

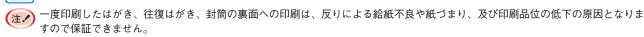
目次

1 プリンタとして使う

色々な用紙に印刷する

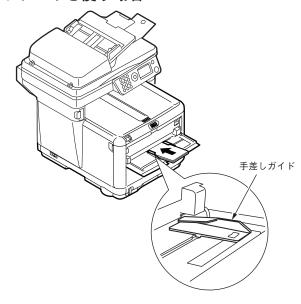
はがき、往復はがき、封筒に印刷したい

メモ 使用できるはがき・封筒の種類については、「使用できる用紙」をご覧ください。

注 一度印刷したはがき、往復はがき、封筒の裏面への印刷は、反りによる給紙不良や紙づまり、及び印刷品位の低下の原因となりますので保証できません。

1 用紙をセットします。

はがきは、手差しトレイまたは用紙カセットから印刷します。
往復はがき、封筒は手差しトレイから印刷します。（往復はがき、封筒は用紙カセットからは印刷できません。）

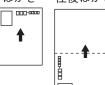
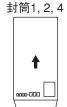
メモ 印刷速度は遅くなります。

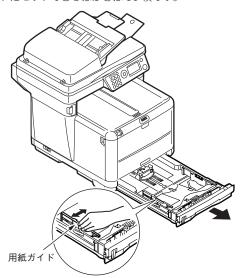
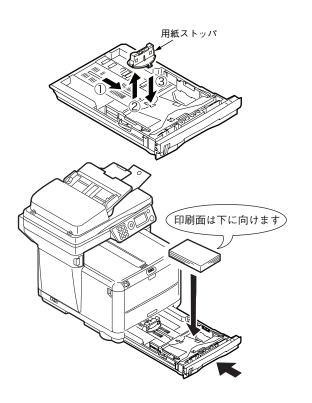
手差しトレイを使う場合

1. 手差しトレイを開きます。
2. 手差しガイドの位置を用紙の幅に合わせます。
3. 印刷面を上に向けて、突き当たるところまで用紙を 1 枚セットします。

   注 用紙と手差しガイドの間にすき間があると、用紙が斜めに吸入される場合がありますので、すき間ができないように手差しガイドの位置を合わせてください。

4. 用紙が吸入されるまで、待ちます。

用紙のセット方向

はがき　往復はがき　封筒1, 2, 4　封筒3

用紙カセットを使う場合

用紙カセットにセットできるはがきは 50 枚です。

1. 用紙カセットを引き出します。
2. 用紙ガイドをはがきのサイズに合わせます。

❸ 用紙ストッパを図の位置までずらし、外してから、はがきのサイズの位置にセットします。

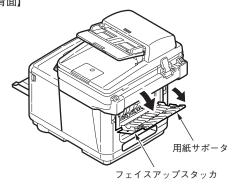
❹ 印刷面を下に向け、はがきをセットします。

用紙のセット方向

はがき

❺ 用紙カセットを元の位置に戻します。

2 フェイスアップスタッカを開きます。

フェイスアップスタッカに排出できるはがき、往復はがきの枚数は 10 枚、封筒は 1 枚です。

【MFP 背面】

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

3 操作パネルで、[手差しトレイ設定　用紙サイズ] を設定します。

❶ MFP の電源を入れます。

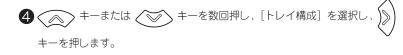
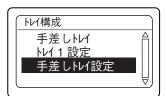
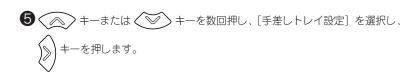
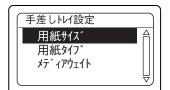
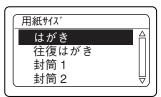
❷ 操作パネルの キーまたは キーを数回押し、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

選択されている項目は、黒い背景に白い文字で表示されます。

❸ キーまたは キーを数回押し、「印刷メニュー」を選択し、 キーを押します。

❹ キーまたは キーを数回押し、［トレイ構成］を選択し、 キーを押します。

❺ キーまたは キーを数回押し、［手差しトレイ設定］を選択し、 キーを押します。

❻［用紙サイズ］が選択されていることを確認し、 キーを押します。

❼ 希望する用紙サイズを選択し、 キーを押します。

4 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

Windows をお使いの方

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［はがき］、［往復はがき］または［封筒 1］～［封筒 4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［手差し］を選択し、［OK］をクリックします。
（Windows2000 では、［OK］をクリックする必要はありません。）

❻「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

Mac OS X をお使いの方

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し、［用紙サイズ］で［はがき］、［往復はがき］または［封筒 1］～［封筒 4］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［プリンタ］でプリンタの機種名が選択されていることを確認します。

❺［給紙］パネルで［手差し］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

ラベル紙に印刷したい

メモ　使用できるラベル紙の種類については、セットアップ編の「使用できる用紙」をご覧ください。

1 プリンタとして使う

1 用紙をセットします。

ラベル紙は手差しトレイから印刷します。（用紙カセットからは印刷できません。）

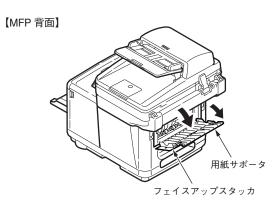
メモ　印刷速度は遅くなります。

❶ 手差しトレイを開きます。

❷ 手差しガイドの位置を合わせます。

❸ 印刷面を上に向けて、用紙を 1 枚セットします。

用紙のセット方向

2 フェイスアップスタッカを開きます。

【MFP 背面】

❶ MFP 背面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

3 操作パネルで、［手差しトレイ設定　用紙サイズ］を設定します。

❶ MFP の電源を入れます。

❷ 操作パネルの ∧ キーまたは ∨ キーを数回押し、「メニュー」を選択し、 ＞ キーを押します。

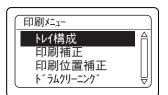
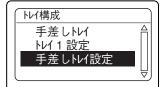
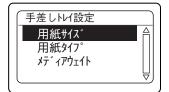
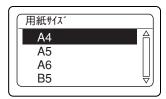
選択されている項目は、黒い背景に白い文字で表示されます。

機能設定
装置情報
装置情報印刷
管理者用ﾒﾆｭｰ
印刷ﾒﾆｭｰ

❸ ∧ キーまたは ∨ キーを数回押し、「印刷メニュー」を選択し、 ＞ キーを押します。

❹ キーまたは キーを数回押し、［トレイ構成］を選択し、 キーを押します。

❺ キーまたは キーを数回押し、［手差しトレイ設定］を選択し、 キーを押します。

❻［用紙サイズ］が選択されていることを確認し、 キーを押します。

❼ 希望する用紙サイズを選択し、 キーを押します。

4 印刷したいファイルを開きます。

5 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

Windows をお使いの方

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［A4］または［レター］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［手差し］を選択し、［OK］をクリックします。
（Windows2000 では、［OK］をクリックする必要はありません。）

❻「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

Mac OS X をお使いの方

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し、［用紙サイズ］で［A4］または［レター］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［プリンタ］でプリンタの機種名が選択されていることを確認します。

❺［給紙］パネルで［手差し］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

任意の用紙サイズに印刷したい（カスタムページ・長尺印刷）

独自の用紙サイズを設定して通常の用紙サイズと同じように使用できます。

［設定できるサイズ］
幅　：100 ～ 215.9mm
長さ：148 ～ 1200mm

［トレイから給紙できるサイズ］
幅　：105 ～ 215.9mm
長さ：148, 203 ～ 355.6mm

［手差しトレイから給紙できるサイズ］
幅　：100 ～ 215.9mm
長さ：148 ～ 1200mm

［両面印刷できるサイズ］
幅　：148 ～ 215.9mm
長さ：210 ～ 355.6mm

- 長さが 355.6mm を超える用紙の印刷（長尺印刷）は、フェイスアップで排出してください。
- 用紙サイズは縦長に設定し、MFP に縦長にセットしてください。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 長さが 355.6mm を超える用紙の印刷品位は保証できません。
- 手差しトレイから給紙する場合、サポートしきれない長さの用紙は手で支えてください。
- 用紙カセット（トレイ）から給紙する場合は、MFP の操作パネルで［用紙サイズ］を「カスタム」に設定する必要があります。
- 幅が 100mm 未満の用紙は紙づまりの原因になりますので、保証できません。
- Mac OS X 10.2 ～ 10.2.2 では利用できません。

Windows をお使いの方

❶ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。

❷ プロパティを開きます。
［OKI C3530MFP］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

❸［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❹「給紙オプション」画面で［用紙サイズの追加］をクリックします。

❺「用紙サイズの追加」画面で［名称］、［幅］、［長さ］を入力します。

❻［OK］をクリックします。

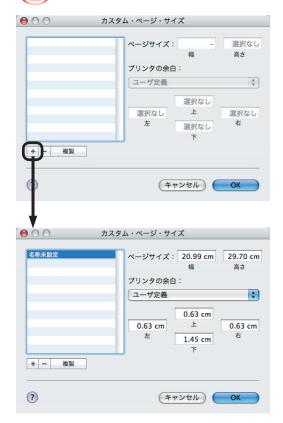
作成した用紙は、［設定］タブの［サイズ］リストの下の方に表示されます。合計 32 個まで定義できます。

❼［設定］タブの用紙のサイズから、追加したサイズの名称を選択します。

❽ 給紙方法を選択します。

❾［OK］をクリックします。

Mac OS X をお使いの方

注 Mac OS X 10.2.3 以前のバージョンでは利用できません。

❶ アプリケーションを起動します。

❷［用紙サイズ］の「カスタムサイズを管理」を選択します。OSX10.3 以前では［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

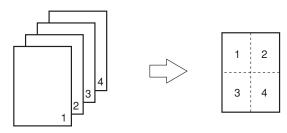
❸［+］をクリックします。OSX10.3 以前では［カスタム用紙サイズ］パネルの［新規］をクリックします。

❹「カスタム･ページ･サイズ」画面で、［カスタム用紙の名前］、［幅］、［高さ］を入力します。OSX10.3 以前では、「カスタム用紙サイズ編集」画面で、［カスタム用紙サイズの名前］、［幅］、［長さ］を入力します。

❺［OK］（OSX10.3 以前では［保存］）をクリックします。

作成した用紙は［ページ属性］パネルの［用紙サイズ］リストの下の方に表示されます。

複数ページを 1 枚に印刷したい

複数ページのデータを 1 枚の用紙に縮小して印刷できます。

注
- この機能はデータを縮小して印刷する機能なので、用紙の中央が正確に合わない場合があります。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［設定］タブの［レイアウトタイプ］で［n-up］（n は 1 枚に印刷するページ数）を選択します。

❺［詳細設定］をクリックし、必要に応じて［枠線］、［ページ配置］、［とじ代］を設定します。とじ代は上下左右に 0 〜 30mm まで設定できます。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［レイアウト］パネルの［ページ数 / 枚］、［レイアウト方向］、［境界線］を選択します。

両面印刷したい

手動で用紙の両面に印刷します。片面を印刷した後、用紙を再セットし、もう片方の面を印刷します。
両面印刷できる用紙サイズは、A4、A5、B5、レター、リーガル（13 インチ）、リーガル（13.5 インチ）、リーガル（14 インチ）、エグゼクティブおよびカスタムサイズです。A6 用紙は使用できません。
両面印刷できる用紙の厚さは、連量 55kg ～ 90kg（坪量 64 ～ 105g/ ㎡）です。

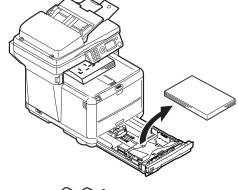
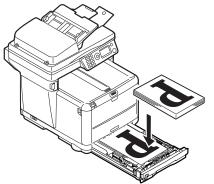
- Mac OS X ドライバではご利用できません。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 複数部数の指定、複数ページを 1 枚に印刷する指定はできません。
- 片面を印刷した後、一定の時間を過ぎても（初期設定では、1 分間）スタートボタンが押されない場合、印刷されていないデータは破棄されます。スタートボタンを押すまでの待ち時間を変更するには、手差し給紙タイムアウトの設定時間を変更します。
- 両面印刷できるカスタムサイズの幅と長さの範囲については、「任意の用紙サイズに印刷したい」（17 ページ）をご覧ください。
- 片面印刷後に反りが発生する用紙は、反りを修正してから使用してください。（反り量 5mm 以内）

Windows をお使いの方

用紙カセットを使う場合

片面をまとめて印刷し、用紙を再セットして、もう片方の面をまとめて印刷します。

注 一度に印刷できるページ数は 100 ページ（両面印刷すると 50 枚）です。

1. 印刷したいファイルを開きます。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
3. ［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）
4. ［設定］タブの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択し印刷します。

5. 片面の印刷が終わったら、トレイに残っている用紙を取り出します。

6. 片面印刷済みの用紙を図のようにセットし直します。

注 用紙に反りがある場合は、反りを修正してからセットしてください。

❼ スタートボタンを押し、もう片方の面の印刷を開始します。

注 一定の時間（初期設定では 1 分間）を過ぎてもスタートボタンが押されない場合、印刷されていないデータは破棄されます。スタートボタンを押すまでの待ち時間を変更するには、手差し給紙タイムアウトの設定時間を変更します。

手差しを使う場合

一枚ずつ用紙の両面に印刷します。

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［設定］タブの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択し印刷します。

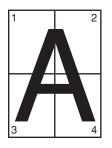
❺ 片面の印刷が終わったら、用紙を図のようにセットしなおします。

❻ もう片方の面を印刷します (スタートボタンを押す必要はありません)。

❼ 3 ページ以上のドキュメントを印刷する場合は、新しい用紙を手差しトレイにセットします。

❽ 以降、❺～❼を繰り返します。

複数枚に拡大して印刷したい（ポスター印刷）

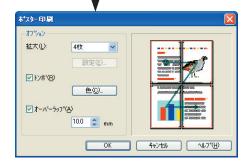
元のデータを拡大し、複数枚の用紙に分割して印刷できます。

- Mac OS X ドライバでは利用できません。
- ［ポスター印刷］が動作しない場合は、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダの［OKI C3530MFP］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［詳細設定］-［プリントプロセッサ］で［MLHIPP3］を選択してください。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［設定］タブの［レイアウトタイプ］で［ポスター印刷］を選択します。

❺［詳細設定］をクリックし、必要に応じて［拡大］、［トンボ］、［オーバーラップ］などを設定できます。

1
プリンタとして使う

用紙サイズを変更したい

印刷データに手を加えることなく、異なる用紙サイズに印刷できます。

- Mac OS X ドライバでは利用できません。
- アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［設定］タブの［サイズ］で編集する用紙サイズを選択します。

❺［オプション］をクリックします。

❻［用紙サイズを変換する］にチェックを付け、［変換］で印刷したい用紙サイズを選択します。

印刷品位を変更したい

初期設定では、「ふつう（600 × 600dpi）」に設定されています。お使いの環境に合わせて［印刷品位］を設定してください。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［印刷品位］を変更します。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［印刷品質］パネルの［印刷品質］を変更します。

写真画像を鮮明に印刷したい（フォトモード）

写真などの画像をより鮮明に印刷することができます。

注 オフィスドキュメントにチェックを付けている場合、［フォトモード］は設定できません。

Windows をお使いの方

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［印刷品位］で［フォトモード］にチェックを付けます。

Mac OS X をお使いの方

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［印刷品質］パネルの［フォトモード］にチェックを付けます。

トナーをセーブして試し印刷したい

トナーの消費量を節約するように印刷します。全体の色を明るくすることでトナーの消費量を節約します。同時に 100%黒の色はそのまま保存することで、きれいな黒文字の再現を両立させています。
トナーセーブをしてもなるべく画像のバランスが失われにくくするために中間調をバランスよく明るくすることで調整します。このため、トナーの節約の量は印刷画像によってことなります。

- 100%黒の色には無効です。
- 印刷モードが [グレースケール] のときは有効になりません。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［トナーセーブ］をチェックを付けます。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［印刷品質］パネルで［トナーセーブ］にチェックを付けます。

メモ ［トナーセーブ］と［オフィスドキュメント］の設定を有効／無効にした時の印刷の濃度の目安
［オフィスドキュメント］はプリンタドライバの［カラー］タブ、または［カラー］パネルで設定します。
例えば、シアン 100%の色を印刷した時の濃度は表のようになります。
数値が小さいほど、印刷結果は明るい感じになります。

✓：有効　ー：無効

トナーセーブ	オフィスドキュメント	印刷の濃度
ー	ー	100%
ー	✓	約 95%（標準の設定）
✓	ー	約 85%
✓	✓	約 70%

実際のトナーセーブとオフィスドキュメントの設定による印刷の濃度の変化は、印刷する画像によって異なります。

1 プリンタとして使う

写真やイラストをきれいに印刷したい

標準ではトナーの消費量を抑えつつ、読み易さを損なわない、一般的なオフィスドキュメントの印刷に適した設定になっています。
写真やイラストなどの画像を多く含んだドキュメントをよりきれいに印刷したい場合は、以下の設定を行ってください。

注 カラーモードで「カラー（推奨）」以外を選択したときは、「オフィスドキュメント」の機能は無効になります。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［カラー］タブの［オフィスドキュメント］のチェックを外します。

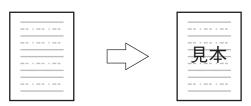
Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［カラー］パネルで［オフィスドキュメント］のチェックを外します。

ウォーターマークを印刷したい（スタンプ印刷）

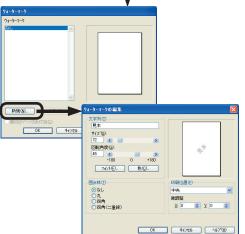
アプリケーションから印刷される内容とは独立して［見本］や［社外秘］などの文字を重ね印刷できます。

- Mac OS X ドライバでは利用できません。
- ［ウォーターマーク（スタンプ）印刷］が動作しない場合は、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダの［OKI C3530MFP］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［詳細設定］-［プリントプロセッサ］で［MLHIPP3］を選択してください。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

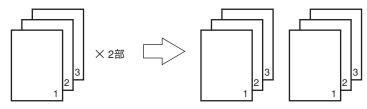
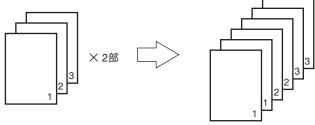
❹［印刷オプション］タブの［ウォーターマーク］をクリックします。

❺［新規］をクリックします。

❻「ウォーターマークの編集」画面で［文字列］を入力し［サイズ］他を選択します。

❼［OK］をクリックします。

文書を部単位で印刷したい（丁合印刷）

印刷ジョブをプリンタのメモリに蓄えて部単位で印刷することができます。

部単位を指定して印刷した場合

部単位を指定せずに印刷した場合

- 印刷ジョブを蓄えるメモリの容量が不足した場合、［丁合エラー］を表示して一部のみ印刷を行います。スタートボタンを押すとエラーの表示は消えます。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブで［部数］に印刷部数を入力し、［部単位で印刷］にチェックを付けます。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［印刷部数と印刷ページ］パネルの［丁合い］にチェックを付け、［部数］に印刷部数を入力します。

表紙のみ別のトレイから給紙したい（表紙印刷）

複数ページの印刷ジョブで１ページ目を別のトレイから給紙できます。１ページ目の用紙の色や厚さを変えて表紙などを作成する場合に使用します。

注 Mac OS X ドライバでは利用できません。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❺［表紙印刷］の［1 ページ目の給紙方法を指定する］にチェックを付け、［給紙方法］をメニューから選択します。必要に応じて用紙厚を設定します。

細線がかすれるのを防ぎたい

アプリケーションから極細線が指定されたとき、線がかすれて印刷されるのを防ぎます。この機能は標準でオンになっています。

Mac OS X ドライバでは利用できません。

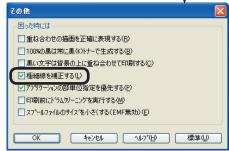
メモ アプリケーションによってはバーコードなどの間隔が狭くなることがあります。その場合はこの機能をオフにしてください。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

❺［極細線を補正する］にチェックを付けます。

プリンタドライバの設定を保存して、繰り返し使用したい

プリンタドライバで設定した内容を保存することができます。
複数箇所の設定を変更した内容を保存しておくと、次回からドライバ設定を指定するだけで自動的に複数箇所の設定が保存されていた内容に変更されます。

注 ・ Mac OS X ドライバでは利用できません。

Windows をお使いの方

❶ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。

❷ プロパティを開きます。
［OKI C3530MFP］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

❸ レイアウトタイプ、印刷オプション、カラーなど各設定を変更します。

❹［設定］タブの［ドライバ設定］で［追加］を選択します。

❺［設定名］に設定の名前を入力し、［OK］をクリックします。

用紙情報を保存する
チェックを付けると、［設定］タブの［用紙］の設定も保存します。

メモ 最大 14 個まで保存することができます。

保存した設定を呼び出して使います

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［ドライバ設定］で、使用する設定を選択し、［OK］をクリックします。

プリンタドライバの初期値を変更したい

頻繁に変更する機能は初期設定を変更すると便利です。

Windows をお使いの方

❶ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。

❷［OKI C3530MFP］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ 各設定を変更します。

❹［プリセット］で［別名で保存］を選択し、「プリセットを保存」画面で適当な設定名を入力し、［OK］をクリックします。

❺［キャンセル］をクリックします。

注 印刷時に［プリセット］で保存した設定名を選択してください。

カラーについて

カラーマッチングについて

カラーマッチング

データの作成から出力までに至る作業過程において、カラーを一貫した手法に基づいて管理することが重要になります。例えばスキャナやデジタルカメラやモニタ等は黒に対して「赤」「青」「緑」の3色の光を加えた配合率をRGBカラー空間上の値としてカラーを表現します（加法混色）。一方プリンタは白（白色光）に対して、「赤」「青」「緑」の3色を反射光から取り除く、「シアン」「マゼンタ」「イエロー」と「黒」の4色のトナーの配合率をCMYKカラー空間上の値としてカラーを表現します（減法混色）。
RGBカラー空間やCMYKカラー空間は、お使いの機器に依存したカラー空間であるために、カラー空間を変換する際にそれぞれの機器の特性を考慮しないと再現された色も異なった色になってしまいます。

データの作成から出力までカラーの一貫性を維持するには、機器によるカラーの違いを考慮してカラー変換する必要があります。この処理をカラーマッチングといいます。カラーマッチングを行うプログラムをカラーマネジメントシステム（CMS）といいます。

本プリンタでは、プリンタドライバのカラーマッチングとアプリケーションのカラーマッチングを利用することができます。

カラーマッチングを使用しても、印刷色がモニタ上の色に比べくすんで見えることがあります。これはプリンタで再現できる色の範囲がモニタで再現できる色の範囲より狭いため、カラーマッチングを使用してもモニタ上の鮮やかなカラーが再現できないためです。

利用できるカラーマネージメントシステム

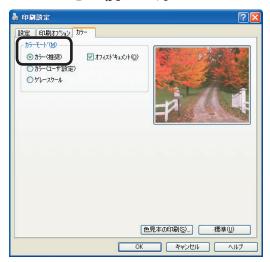
○：動作する
×：動作しない
－：機能なし
△：一部のOSバージョンやアプリケーションでは動作する

	ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞでのｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ	Windows の Image Color Matching (ICM)	ICC ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙを使用したｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ (ICM)	Macintosh の ColorSync	ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝのｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ
Windowsをお使いの方	○	×	－	－	○
Mac OS Xをお使いの方	○	－	－	△	○

「Image Color Matching」、「Color Sync」を利用するには、アプリケーションが対応している必要があります。

簡単にカラーマッチングしたい

プリンタドライバでカラーマッチングを行います。RGB カラースペースの印刷データをプリンタの CMYK カラースペースに変更する際にカラーマッチング処理が適用されます。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

❹［カラー］タブの［カラーモード］で［カラー（推奨）］を選択します。

メモ ［カラー（ユーザ設定）］にすると［カラー調整］、［黒の生成］、［明暗の調整］が設定できます。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（推奨）］を選択します。

カラー調整ユーティリティを使う（Windows をお使いの方）

カラー調整ユーティリティを使ってプリンタのカラーマッチングを調整します。
パレットカラーの出力色の調整や、ガンマ値や原色の色相・色彩を調整することによって出力色の全体傾向を変更することができます。

カラー調整ユーティリティをインストールします

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

❷「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❸［カラー ソフトウェア］をクリックします。

❹［カラー調整ユーティリティのインストール］をクリックします。

❺ 画面の指示に従ってセットアップします。

❻「C3530MFP」画面で［終了］をクリックします。

パレットカラーを変更してカラーマッチングする

カラー調整ユーティリティを使用して、Microsoft Excel や Word などで選択したパレットの色を調整範囲内で指定することができます。

- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用してカラーマッチングを行う場合、コンピュータの管理者の権限が必要です。

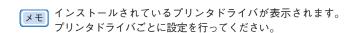
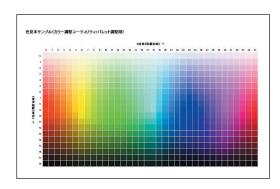
1 カラー調整ユーティリティで、カラー調整を行います。

❶［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/ Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］を選択します。

❷［パレットカラーを調整します］を選択し、［次へ］をクリックします。

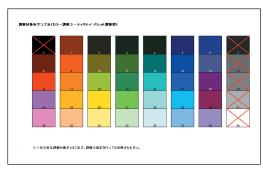
❸「プリンタ選択」画面が表示されたら、使用するプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

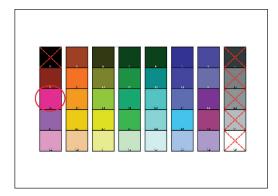
カラー調整ユーティリティが起動します。

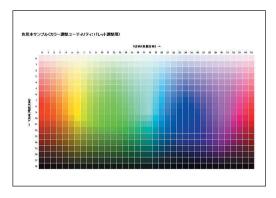
インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。

❹ 設定選択ページが表示されたら、リストボックスから設定を選択して［サンプル印刷］をクリックします。

「色見本サンプル」が印刷されます。

❺［次へ］をクリックします。

「パレットカラー調整」画面が表示されます。

❻［テスト印刷］をクリックします。

「調整対象色サンプル」が印刷されます。

 ×印がついている色は調整できません。

《調整対象色サンプル》

《「パレットカラー調整」画面》

❼「パレットカラー調整」画面のパレット（画面色）と、印刷された「調整対象色サンプル」を比較します。異なる色があった場合、調整を行います。（以下の説明は赤丸の部分のパレットカラーを調整する場合を例にしています。）

❽「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

「調整値入力」画面が表示されます。

❾X 値、Y 値のプルダウンで調整可能な範囲を確認します。

メモ　全体のバランスを考慮して、調整可能な範囲は色により異なります。

❿「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）に対して調整範囲内で最も希望する色を「色見本サンプル」の中から探し、X 方向（色相）、Y 方向（明度）の値（X 値、Y 値）を確認します。

⓫「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

「調整値入力」画面が表示されます。

⓬「調整値入力」画面で、⓾で確認したＸ値とＹ値を選択し、［OK］をクリックします。

「パレットカラー調整」画面に戻ります。

⓭［テスト印刷］をクリックして「調整対象色サンプル」を印刷します。変更後の「調整対象色サンプル」の色が、設定した値の色見本サンプルの色に近づいているか確認し、［次へ］をクリックします。

他にも調整したい色がある場合は、❽～⓭を繰り返します。

⓮設定の名前を入力し、［保存］をクリックします。

⓯［OK］をクリックします。

⓰［完了］をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［カラー］タブの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❺［カラー調整］で［ユーザ設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。［設定選択］にカラー調整名が表示されるのを確認し、［終了］をクリックしてください。

ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングする

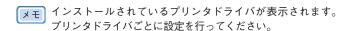
カラー調整ユーティリティを使用して、ガンマ値や色相を調整してカラーマッチングすることができます。

- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用してカラーマッチングを行う場合、コンピュータの管理者の権限が必要です。

1 カラー調整ユーティリティで、ガンマ値・色相などを変更します。

❶［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/ Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］を選択します。

❷［ガンマ・色相を補正します］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸「プリンタ選択」画面が表示されたら、調整するプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

カラー調整ユーティリティが起動します。

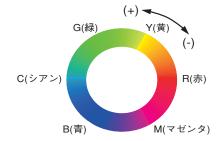
メモ　インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。

❹リストボックスから基準となるモードを選択し、［次へ］をクリックします。

❺ ガンマ、色相、明度･彩度の各スライドバーの値を変更して調整します。

メモ

- ガンマ用スライドバーで全体の明暗を、色相 / 明度用スライドバーで出力色を調整できます。
- ［ガンマ］を左方向に調整するほど明るくなります。
- プリンタ色ボタンで調整対象色が切り替えられます。

- ［色相］は色相環の順方向（+）または逆方向（−）に各色を調整します。例えば、Y（黄）のスライドバーを（+）方向に動かすと G（緑）に近づき、（−）方向に動かすと R（赤）に近づきます。

- ［インクの原色を使用する］は、トナーの原色 100%の色が使用されるように調整します。ここをチェックした場合、その色に関しては［色相］スライドバーは固定され、次のようなトナー配合で印刷されるように調整します。

プリンタ色	結　果
シアン (C)	シアントナー 100%
マゼンタ (M)	マゼンタトナー 100%
イエロー (Y)	イエロートナー 100%
赤 (R)	マゼンタトナー 100% ＋ イエロートナー 100%
緑 (G)	シアントナー 100% ＋ イエロートナー 100%
青 (B)	シアントナー 100% ＋ マゼンタトナー 100%

❻［テスト印刷］をクリックします。

「調整確認サンプル」が印刷されます。

❼ 調整結果を確認し、[設定] をクリックします。
希望する調整結果が得られない場合は、手順❺、❻を繰り返します。

❽ [保存] をクリックします。

❾ 設定の名前を入力し、[OK] をクリックします。

❿ [OK] をクリックします。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択] にカラー調整名が表示されるのを確認し、[完了] をクリックしてください。

⓫ [完了] をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [詳細設定] をクリックします。
(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー] タブの [カラーモード] で [カラー (ユーザ設定)] を選択します。

❺ [カラー調整] で [ユーザ設定] にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

カラー調整の設定をファイルに保存する

カラー調整ユーティリティで設定した内容をファイルに保存できます。

- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用するには、コンピュータの管理者の権限が必要です。

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/ Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］を選択します。

❷［設定をインポート・エクスポート・削除します］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸設定を保存したいプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

「設定のインポート / エクスポート / 削除」画面が表示されます。

2 設定を保存します。

❶［エクスポート］をクリックします。

❷「設定のエクスポート」画面で設定リストからエクスポートしたい設定を選択し、［エクスポート］をクリックします。

メモ Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

❸保存場所を選択し、設定用のフォルダ名を入力して［保存］をクリックします。

❹［OK］をクリックします。

❺［完了］をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

カラー調整の設定をファイルから読み込みたい

カラー調整の設定をファイルから読み込むことができます。

- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタ /MFP では使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用するには、コンピュータの管理者の権限が必要です。

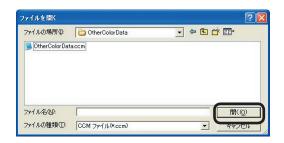
1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/ Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］を選択します。

❷［設定をインポート・エクスポート・削除します］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸ 設定を読み込みたいプリンタ /MFP を選択し、［次へ］をクリックします。

「設定のインポート / エクスポート / 削除」画面が表示されます。

2 設定を読み込みます。

❶［インポート］をクリックします。

❷読み込みたい設定が保存されているフォルダ内の“.CCM”ファイルを選択し、［開く］をクリックします。

❸「設定のインポート」画面の設定リストからインポートしたい設定を選択し、［インポート］をクリックします。

メモ　Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

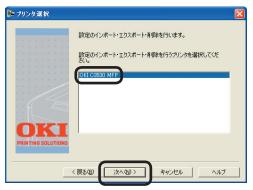
❹設定が読み込めたことを確認し、［完了］をクリックします。

カラー調整の設定を削除する

不要になったカラー調整を削除できます。

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/ Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］を選択します。

❷［設定をインポート・エクスポート・削除します］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸ 設定を保存したいプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

2 設定を削除します。

❶ 削除したい設定をリストから選択し、［削除］をクリックします。

❷［はい］をクリックし、設定を削除します。

❸ 設定が削除されたことを確認し、［完了］をクリックします。

カラー調整ユーティリティを使う（Macintosh をお使いの方）

カラー調整ユーティリティを使ってプリンタのカラーマッチングを調整します。
パレットカラーの出力色の調整や、ガンマ値や原色の色相・色彩を調整することによって出力色の全体傾向を変更することができます。

動作環境

Mac OS X 10.3 ～ 10.4.9（日本語版）

- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。

カラー調整ユーティリティをインストールします

❶「MFP ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［Utility］フォルダを開きます。

❸［カラー調整］フォルダを開きます。

❹ ColorCor-J for MacOSX をダブルクリックします。

❺「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❻「お読みください」をよく読み、［続ける］をクリックします。

❼ インストール内容を確認し、［インストール］をクリックします。

パレットカラーを変更してカラーマッチングする

カラー調整ユーティリティを使用して、Microsoft Excel や Word などで選択したパレットの色を調整範囲内で指定することができます。

- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、51 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。

---

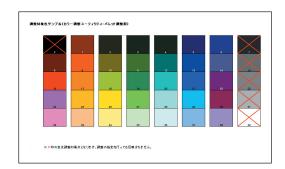
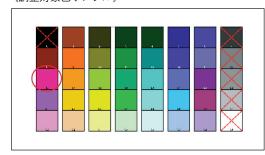
1 カラー調整ユーティリティで、カラー調整を行います。

❶［アプリケーション］-［OKIDATA］-［カラー調整ユーティリティ］-［C3000］-［カラー調整ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ 対象プリンタで［OKI C3530MFP］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸［パレットカラーの調整］をクリックします。

カラー調整ユーティリティが起動します。

❹「パレットカラーの調整」画面が表示されたら、リストボックスから設定を選択して［サンプル印刷］をクリックします。

「色見本サンプル」が印刷されます。

❺［次へ］をクリックします。

「パレットカラー調整」画面が表示されます。

❻［テスト印刷］をクリックします。

「調整対象色サンプル」が印刷されます。

注 ×印がついている色は調整できません。

《調整対象色サンプル》

❼「パレットカラー調整」画面のパレット（画面色）と、印刷された「調整対象色サンプル」を比較します。異なる色があった場合、調整を行います。（以下は赤丸の部分のパレットカラーを調整する場合の例です）

《「パレットカラー調整」画面》

❽「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

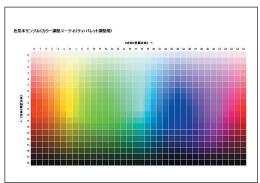
「調整値入力」画面が表示されます。

❾X 値、Y 値のポップアップメニューで調整可能な範囲を確認します。

メモ　全体のバランスを考慮して、調整可能な範囲は色により異なります。

❿「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）に対して調整範囲内で最も希望する色を「色見本サンプル」の中から探し,X 方向（色相）、Y 方向（明度）の値（X 値、Y 値）を確認します。

⓫「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

「調整値入力」画面が表示されます。

⓬「調整値入力」画面で、❿で確認した X 値と Y 値を選択し、[OK] をクリックします。

「パレットカラー調整」画面に戻ります。

⓭［テスト印刷］をクリックして「調整対象色サンプル」を印刷します。変更後の「調整対象色サンプル」の色が、設定した値の色見本サンプルの色に近づいているか確認します。

他にも調整したい色がある場合は、❽～⓭を繰り返します。

⓮ 設定名を入力し、［保存］をクリックします。

⓯ カラー調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❹［カラー調整］で［ユーザ設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティが作成した設定値を選択します。

ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングする

カラー調整ユーティリティを使用して、ガンマ値や色相を調整してカラーマッチングすることができます。

- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、51 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。

1 カラー調整ユーティリティで、ガンマ値・色相などを変更します。

❶ ［アプリケーション］-［OKIDATA］-［カラー調整ユーティリティ］-［C3000］-［カラー調整ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ 対象プリンタで［OKI C3530MFP］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸［ガンマ / 色相 / 明度・彩度の調整］をクリックします。

❹ リストボックスから基準となるモードを選択し、［次へ］をクリックします。

❺ ガンマ、色相、明度·彩度の各スライドバーの値を変更して調整します。

メモ

- ガンマ用スライドバーで全体の明暗を、色相 / 明度用スライドバーで出力色を調整できます。
- ［ガンマ］を左方向に調整するほど明るくなります。
- プリンタ色ボタンで調整対象色が切り替えられます。
- ［色相］は色相環の順方向（＋）または逆方向（ー）に各色を調整します。例えば、Y（黄）のスライドバーを（＋）方向に動かすと G（緑）に近づき、（ー）方向に動かすと R（赤）に近づきます。

メモ

- ［インクの原色を使用する］は、トナーの原色 100%の色が使用されるように調整します。ここをチェックした場合、その色に関しては［色相］スライドバーは固定され、次のようなトナー配合で印刷されるように調整します。

プリンタ色	結　果
シアン (C)	シアントナー 100%
マゼンタ (M)	マゼンタトナー 100%
イエロー (Y)	イエロートナー 100%
赤 (R)	マゼンタトナー 100% ＋ イエロートナー 100%
緑 (G)	シアントナー 100% ＋ イエロートナー 100%
青 (B)	シアントナー 100% ＋ マゼンタトナー 100%

❻［テスト印刷］をクリックします。

❼調整結果を確認します。
希望する調整結果が得られない場合は、手順❺、❻を繰り返します。

❽設定名を入力し、［保存］をクリックします。

❾カラー調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❹［カラー調整］で［ユーザ設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティが作成した設定値を選択します。

カラー調整の設定をファイルに保存する

カラー調整ユーティリティで設定した内容をファイルに保存できます。

- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、51 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶［アプリケーション］-［OKIDATA］-［カラー調整ユーティリティ］-［C3000］-［カラー調整ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ 対象プリンタで［OKI C3530MFP］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸［設定のインポート / エクスポート / 削除］をクリックします。

「設定のインポート / エクスポート / 削除」画面が表示されます。

1
プリンタとして使う

2 設定を保存します。

❶［エクスポート］をクリックします。

❷「エクスポート」画面で設定リストからエクスポートしたい設定を選択し、［エクスポート］をクリックします。

メモ　Shift キーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

❸保存場所を選択し、設定用のフォルダ名を入力して［保存］をクリックします。

❹カラー調整ユーティリティを終了します。

カラー調整の設定をファイルから読み込みたい

カラー調整の設定をファイルから読み込むことができます。

- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、51 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶［アプリケーション］-［OKIDATA］-［カラー調整ユーティリティ］-［C3000］-［カラー調整ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ 対象プリンタで［OKI C3530MFP］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸［設定のインポート / エクスポート / 削除］をクリックします。

「設定のインポート / エクスポート / 削除」画面が表示されます。

2 設定を保存します。

❶［インポート］をクリックします。

❷読み込みたい設定が保存されているフォルダ内の“.ccm”ファイルを選択し、［開く］をクリックします。

❸「インポート」画面の設定リストからインポートしたい設定を選択し、［インポート］をクリックします。

メモ Shift キーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

❹設定が読み込めたことを確認し、カラー調整ユーティリティを終了します。

カラー調整の設定を削除する

不要になったカラー調整を削除できます。

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶ [アプリケーション] - [OKIDATA] - [カラー調整ユーティリティ] - [C3000] - [カラー調整ユーティリティ] をダブルクリックします。

❷ 対象プリンタで [OKI C3530MFP] を選択し、[次へ] をクリックします。

❸ [設定のインポート / エクスポート / 削除] をクリックします。

❹ 削除したい設定をリストから選択し、[削除] をクリックします。

❺ [はい] をクリックし、設定を削除します。

❻ 設定が削除されたことを確認し、カラー調整ユーティリティを終了します。

色見本印刷ユーティリティを使う（Windows をお使いの方）

色見本印刷ユーティリティはプリンタで RGB 色の見本を印刷するためのユーティリティです。印刷された色見本を見ることにより、希望する色を印刷するにはアプリケーションでどのような RGB 値の指定を行えばよいかを確認することができます。

Mac OS X では利用できません。

色見本印刷ユーティリティをインストールします

❶「MFP ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアップ プログラムが起動します。

❷「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❸［カラー ソフトウェア］をクリックします。

❹「色見本印刷ユーティリティのインストール」をクリックします。

❺ 画面の指示に従ってセットアップします。

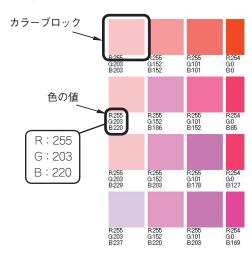
❻「C3530MFP」画面で［終了］をクリックします。

色見本印刷して希望色の RGB 値を決めたい

色見本印刷ユーティリティはプリンタで RGB 色の見本を印刷するためのユーティリティです。印刷された色見本を見ることにより、希望する色を印刷するにはアプリケーションでどのような RGB 値の指定を行えばよいかを確認することができます。

- Windows95/98/Me、Mac OS X では利用できません。
- 色見本印刷ユーティリティのセットアップについては、64 ページをご覧ください。

1 色見本を印刷します。

（サンプル）

❶［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/ Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［色見本印刷ユーティリティ］-［色見本印刷ユーティリティ］を選択します。

❷［印刷］ボタンをクリックします。

❸ プリンタを選択します。

❹［OK］または［印刷］をクリックします。

色見本が 3 ページ印刷されます。

メモ　カラーブロックの下に表示される RGB 値は、カラーブロックの R（赤）、G（緑）、B（青）の色の成分量（0 ～ 255）を表しています。

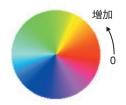
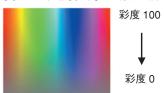
❺ 印刷された色見本から、印刷したい色を選択し、印刷されている RGB 値をメモします。

メモ　色見本に印刷したい色がない場合は、以下の手順で色見本のカスタマイズを行います。

① ［切り替え］ボタンをクリックし、カスタム色見本に切り替えます。

② ［詳細］ボタンをクリックし、［カスタム色見本の編集］ダイアログを表示します。

③ 希望の色がモニタ画面で表示されるまで、3 つのバーを調整し、［閉じる］をクリックします。

色相：　色相を変更します。0 は赤を示し、値を増加すると緑方向へひと回りします。

彩度：　鮮やかさを変更します。彩度が高ければより鮮やかに、低ければ濁った色（グレー）となります。

明度：　濃さを変更します。明度が最大（100%）の場合には白、最も暗くなる（0%）と黒となります。

④［印刷］ボタンをクリックします。

⑤プリンタを選択します。

⑥［OK］または［印刷］をクリックします。
プリンタから 1 ページ印刷されます。

⑦色見本に希望する色が見つからない場合は、手順①から繰り返します。

2 アプリケーションから希望する色を印刷します。

❶アプリケーションを起動します。

❷アプリケーション上で、テキストやグラフィックを選択し、印刷したい色の色見本の RGB 値を変更します。

注 アプリケーション上での色の指定方法は、各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

❸印刷します。

注 アプリケーションから希望する色を印刷する際、色見本を印刷したときに使用した設定値と同じプリンタドライバ設定値を使用してください。

モノクロ（白黒）で印刷したい

印刷データに手を加えることなく、カラーデータをグレースケール（階調のある白黒）で印刷します。

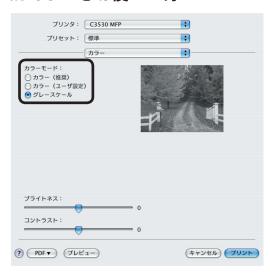
Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［カラー］タブの［カラーモード］で［グレースケール］を選択します。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［グレースケール］を選択します。

モノクロ（白黒）の印刷速度を切り替えたい

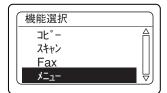
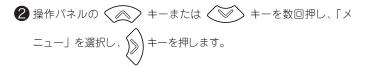
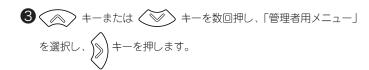
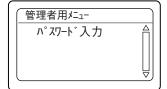
1 つのジョブ内にモノクロ（白黒）ページとカラーページが混在する場合にモノクロページを高速（19 ページ / 分）で印刷します。

MFP 本体の操作パネルで設定します。

❶ MFP の電源を入れます。

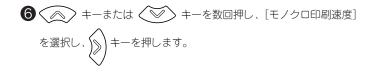
❷ 操作パネルの キーまたは キーを数回押し、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

選択されている項目は、黒い背景に白い文字で表示されます。

❸ キーまたは キーを数回押し、「管理者用メニュー」を選択し、 キーを押します。

❹ パスワードを入力します。

メモ 「aaaaaa」は工場出荷時に設定されているパスワードです。

❺ キーまたは キーを数回押し、［印刷設定］を選択し、 キーを押します。

❻ キーまたは キーを数回押し、［モノクロ印刷速度］を選択し、 キーを押します。

❼ 希望する印刷速度を選択し、 キーを押します。

黒の部分の仕上りを変更したい

カラーで印刷するときの黒の部分の仕上りを変えられます。

メモ ［黒の生成］について

- 自動
  印刷するドキュメントに合わせて最適な方法で黒を生成します。
- CMYK トナーで生成
  イメージ中の黒の生成方法を指定します。
  シアン、マゼンタ、イエロー、黒のトナーで黒を合成します。茶色に近い黒になります。
- 黒（K）トナーのみで生成
  黒トナーのみで黒を印刷します。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［カラー］タブで［カラー（ユーザ設定）］を選択し、［黒の生成］から適当な項目を選択します。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

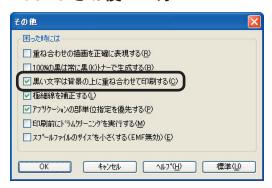
❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択し、［黒の生成］から適当な項目を選択します。

文字と背景の間の白すじをなくしたい（ブラックオーバープリント）

黒 100% の文字を色の付いた背景上に描画する場合に、文字と背景部分を重ねあわせて印刷（オーバープリント）することができます。文字と背景の境界に白すじなどの隙間ができた場合に設定してください。

- Mac OS X では利用できません。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 文字が黒 100% でない場合や、文字がアウトライン抽出等によりグラフィックス化されている場合やイメージとなっている場合には利用できません。
- 背景の色が濃い場合（トナー層厚として 240% を超える場合）にはトナーがきちんと定着しないことがあります。例えばシアン 50%、マゼンタ 50%、イエロー 50% の背景色の上に黒 100% の文字を描画すると、トナー層厚は 50+50+50+100=250% となり、240% を超えることになります。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

❺［黒い文字は背景の上に重ね合わせて印刷する］にチェックを付けます。

色ずれ補正調整をします

MFP は電源を ON にしたときやトップカバーを開閉したとき、また連続して印刷しているとき 400 枚印刷するごとに自動的に色ずれ補正調整を行いますが、色ずれが気になる場合は、MFP のメニュー設定で調整を行ってください。

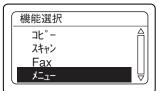
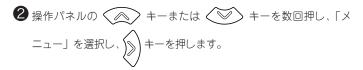
MFP 本体の操作パネルで設定します。

❶ MFP の電源を入れます。

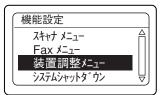
❷ 操作パネルの キーまたは キーを数回押し、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

選択されている項目は、黒い背景に白い文字で表示されます。

❸ キーまたは キーを数回押し、「装置調整メニュー」を選択し、 キーを押します。

❹ キーまたは キーを数回押し、[色ずれ補正] を選択し、 キーを押します。

❺ [実行] を選択し、 キーを押します。

濃度補正調整をします

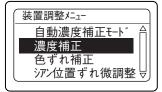
MFP は新しいイメージドラムカートリッジを取り付けたとき、また連続して印刷しているとき 500 枚印刷するごとに自動的に濃度補正調整を行いますが、印刷濃度が気になる場合は、MFP のメニュー設定で調整を行ってください。

MFP 本体の操作パネルで設定します。

❶ MFP の電源を入れます。

❷ 操作パネルの ∧ キーまたは ∨ キーを数回押し、「メニュー」を選択し、＞ キーを押します。

選択されている項目は、黒い背景に白い文字で表示されます。

❸ ∧ キーまたは ∨ キーを数回押し、「装置調整メニュー」を選択し、＞ キーを押します。

❹ ∧ キーまたは ∨ キーを数回押し、［濃度補正］を選択し、＞ キーを押します。

❺ ［実行］を選択し、↵ キーを押します。

色ずれ補正を微調整したい

シアン、マゼンタ、イエロー各色の黒に対する版ずれを色ずれと呼びます。
プリンタは自動色ずれ補正機能により定期的に補正を行っていますが、印刷条件によっては色ずれが気になる場合があります。
用紙送り方向の色ずれについては、自動補正結果に対してさらに手動で微調整することができます。実際の印刷結果で気になる部分を微調整してください。

ここでは、シアンを微調整する手順を説明します。
調整したい色が他にもある場合は同様の手順で調整を行ってください。

1 シアンの色ずれを微調整します。

印刷結果をみて用紙送り方向に対してシアンが上方向にずれている場合

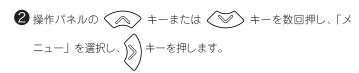
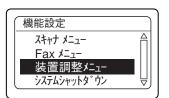
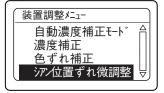
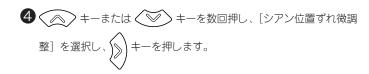
MFP 本体の操作パネルで設定します。

❶MFP の電源を入れます。

❷操作パネルの キーまたは キーを数回押し、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

選択されている項目は、黒い背景に白い文字で表示されます。

❸ キーまたは キーを数回押し、「装置調整メニュー」を選択し、 キーを押します。

❹ キーまたは キーを数回押し、[シアン位置ずれ微調整］を選択し、 キーを押します。

❺［実行］を選択し、 キーを押します。

2 印刷します。

色ずれが気になる場合は上記手順を繰り返してください。

MFP の設定項目について

コンピュータから MFP のユーザメニューを変更したい

注 コンピュータと MFP が接続されていないと設定できません。

メモ ネットワークで接続されている場合は、Web ブラウザでも変更できます。詳しくは「Web ブラウザ」(294 ページ)をご覧ください。

Windows をお使いの方

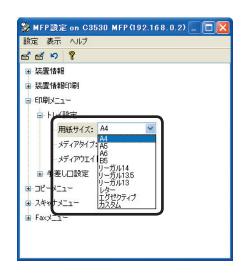
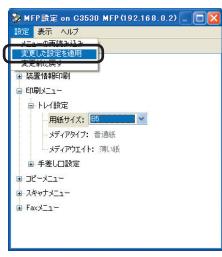
❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］(WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］)-［沖データ］-［OKI C3500 シリーズ MFP セットアップツール］-［MFP セットアップツール］を選択します。

❷ 一覧よりプリンタ名又は IP アドレスを参照して、設定を行う MFP を選択します。

❸ ［設定］メニューの［MFP 設定］をクリックします。

❹ 設定を変更したいメニューの左側の ⊞ をクリックして設定項目を表示させます。

❺ 変更したい設定項目をクリックします。

❻ 右側のリストから設定したい値を選択します。

❼ ［設定］-［変更した設定を適用］を選択します。

ユーザメニュー一覧

「設定値」の網かけは初期の値です。
◎：プリンタドライバの設定が優先
○：プリンタの設定が優先またはプリンタで設定が必要
－：プリンタドライバ使用時は無効

カテゴリ	項目		設定値	内容
ｺﾋﾟｰ	部数：ｺﾋﾟｰ枚数		1 ～ 99	コピー部数の設定を行います。
	ｺﾋﾟｰ倍率		A4 → A5 ﾘｰｶﾞﾙ→ﾚﾀｰ A4 → B5 用紙に合わせる 100% B5 → A4 ﾚﾀｰ→ﾘｰｶﾞﾙ A5 → A4 ｶｽﾀﾑ	コピーの倍率設定を行います。
		ｶｽﾀﾑ	25 ～ 400%	カスタム選択時は、△・▽，テンキーから倍率を設定できます。
	用紙設定		ﾘｰｶﾞﾙ ﾚﾀｰ A4 A5 B5	コピー時の用紙サイズを選択します。
	品質		文字 (普通) 写真 (普通) 文字 (高品質) 写真 (高品質)	コピーモードの選択を行います。
	濃度：濃度		-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	原稿読み取り濃度の設定を行います。
	給紙ﾄﾚｲ		ﾄﾚｲ 1 手差しﾄﾚｲ	コピー時の給紙トレイ選択を行います。
	部単位印刷：部単位印刷		ｵﾝ ｵﾌ	丁合コピーをするか否かを設定します。
	ﾚｲｱｳﾄ ﾀｲﾌﾟ		通常 2-up 4-up(水平) 4-up(垂直)	N-up コピーの設定を行います。
	枠消去：枠消去		0 ﾐﾘ 6 ﾐﾘ 13 ﾐﾘ 19 ﾐﾘ 25 ﾐﾘ	上下左右四端の余白幅を設定します。 (システム設定の表示単位でインチを選択するとインチ単位で表示します。)
	下余白移動：下余白移動		0 ﾐﾘ 6 ﾐﾘ 13 ﾐﾘ 19 ﾐﾘ 25 ﾐﾘ	コピー出力画の右方向への移動幅を設定します。 (システム設定の表示単位でインチを選択するとインチ単位で表示します。)

カテゴリ	項目				設定値	内容
ｺﾋﾟｰ	右余白移動 : 右余白移動				0 ﾐﾘ 6 ﾐﾘ 13 ﾐﾘ 19 ﾐﾘ 25 ﾐﾘ	コピー出力画の下方向への移動幅を設定します。 (システム設定の表示単位でインチを選択するとインチ単位で表示します。)
ｽｷｬﾝ	E ﾒｰﾙ	ｱﾄﾞﾚｽ確認			指定済み E ﾒｰﾙ ｱﾄﾞﾚｽ	指定済みの E メールアドレス一覧が表示されます。
		返信先ｱﾄﾞﾚｽ	ｱﾄﾞﾚｽ帳		ｱﾄﾞﾚｽ帳に登録された E ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ一覧	アドレス帳から返信先アドレスを選択します。
			直接入力		―	返信先アドレスを入力します。
				継続	継続 終了	E メールアドレスの入力を継続するか否かを選択します。
			番号		―	返信先アドレスを指定します。
				継続	継続 終了	登録番号による E メールアドレス選択を継続するか否かを選択します。
			LDAP	LDAP		LDAP サーバからのアドレス検索用画面が表示されます。
				名前 : 名前	名前を検索する為の文字列	LDAP サーバからの E メールアドレス検索時に、登録名を検索する為の文字列を入力します。
				ｱﾄﾞﾚｽ : ｱﾄﾞﾚｽ	E ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽを検索する為の文字列	LDAP サーバからの E メールアドレス検索時に、名前を検索する為の文字列を入力します。
				方法 : 方法	Or And	"名前 :", "アドレス :" の文字列に対する検索条件を設定します。
				検索 / ｱﾄﾞﾚｽ ﾘｽﾄ	LDAP ｻｰﾊﾞｰでの E ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ検索結果	"名前 :", "アドレス :", "方法 " の設定に従って、条件と一致する E メールアドレスを LDAP サーバから検索し、E メールアドレスの検索結果を表示します。
		宛先	ｱﾄﾞﾚｽ帳		ｱﾄﾞﾚｽ帳に登録された E ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ一覧	アドレス帳から E メール送信宛先を選択します。
			直接入力		―	E メール送信先の E メールアドレスを入力します。
				継続	継続 終了	E メールアドレスの入力を継続するか否かを選択します。
			番号		―	E メール送信宛先を指定します。
				継続	継続 終了	登録番号による E メールアドレス選択を継続するか否かを選択します。
		宛先	LDAP	LDAP		LDAP サーバからのアドレス検索用画面が表示されます。
				名前 : 名前	名前を検索する為の文字列	LDAP サーバからの E メールアドレス検索時に、登録名を検索するための文字列を入力します。
				ｱﾄﾞﾚｽ : ｱﾄﾞﾚｽ	E ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽを検索する為の文字列	LDAP サーバからの E メールアドレス検索時に、名前を検索するための文字列を入力します。
				方法 : 方法	Or And	"名前 :", "アドレス :" の文字列に対する検索条件を設定します。
				検索 / ｱﾄﾞﾚｽ ﾘｽﾄ	LDAP ｻｰﾊﾞｰでの E ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ検索結果	"名前 :", "アドレス :", "方法 " の設定に従って、条件と一致する E メールアドレスを LDAP サーバから検索し,E メールアドレスの検索結果を表示します。

カテゴリ	項　目			設定値	内　容
ｽｷｬﾝ	E ﾒｰﾙ	件名	件名ﾘｽﾄ	件名ﾘｽﾄ登録済み文字列	E メールの件名欄に付与する文字列を件名リストから選択します。
			直接入力	−	E メールの件名欄に付与する文字列を文字入力画面で入力します。
		出力ﾌｧｲﾙ名		出力ﾌｧｲﾙ名	イメージファイル名を文字入力画面で入力します。
		濃度 : 濃度		-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	原稿読み取り濃度の設定を行います。
		原稿ｻｲｽﾞ		A4 ﾚﾀｰ ﾘｰｶﾞﾙ	原稿サイズを設定します。
	USB ﾒﾓﾘ *	ﾌｧｲﾙ名		ﾌｧｲﾙ名	イメージファイル名を文字入力画面で入力します。
		濃度 : 濃度		-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	原稿読み取り濃度の設定を行います。
	* USB メモリを挿入すると表示されます。	原稿ｻｲｽﾞ		A4 ﾚﾀｰ ﾘｰｶﾞﾙ	原稿サイズを設定します。
	ﾈｯﾄﾜｰｸ PC	ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ		登録済みサーバ設定一覧	イメージファイル送信先のファイルサーバ設定を選択します。
	PC	E ﾒｰﾙ		−	USB 接続されたコンピュータ上の Hotkey ユーティリティを起動し ,PC スキャンを実行します。スキャンされたイメージデータは ,E メール送信ソフトで E メール送信可能となります。
		ﾌｫﾙﾀﾞ		−	USB 接続されたコンピュータ上の Hotkey ユーティリティを起動し ,PC スキャンを実行します。スキャンされたイメージデータは 、指定されたフォルダへ保存されます。
		ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝ		−	USB 接続されたコンピュータ上の Hotkey ユーティリティを起動し ,PC スキャンを実行します。スキャンされたイメージデータは 、指定されたアプリケーションで開かれます。
		Fax		−	USB 接続されたコンピュータ上の Hotkey ユーティリティを起動し ,PC スキャンを実行します。スキャンされたイメージデータはファクス送信ソフトでファクス送信できます。

カテゴリ	項　目			設定値	内　容
Fax	送信先確認			指定済み Fax 番号一覧	指定済みのファクス送信宛先一覧が表示されます。
	Fax 番号			Fax 番号	ファクス宛先は、テンキー入力，短縮ダイヤル番号指定，グループ番号指定からの選択可能となります。
		継続		継続 終了	ファクス番号入力を継続する / しないを選択します。
	電話帳			Fax 番号ﾘｽﾄ	電話帳からのファクス宛先選択可能となります。
	ｽｷｬﾝ ﾓｰﾄﾞ			標準 高画質 より高画質 写真	ファクス送信時の原稿読み取りモードを設定します。
	濃度 : 濃度			-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	原稿読み取り濃度の設定を行います。
	原稿ｻｲｽﾞ			A4 ﾚﾀｰ ﾘｰｶﾞﾙ	原稿サイズを設定します。
	送信時刻指定			送信時刻	ファクス送信を実行する日時を指定します。（3 日先まで指定可能）
	ﾘﾀﾞｲｱﾙ （リダイアル待ちのファクスデータがある場合に表示されます）			－	リダイアル送信待ちファクスデータの送信を開始します。
	ｼﾞｮﾌﾞ ｷｬﾝｾﾙ （送信待ちのファクスデータがある場合に表示されます）			送信待ち Fax Job リスト	送信待ちファクスデータのキャンセルを行います。
ﾒﾆｭｰ	装置情報	印刷枚数	総印刷枚数	nnnnnn	総印刷枚数を表示します。
			ｶﾗｰﾍﾟｰｼﾞ	nnnnnn	カラーページの印刷枚数を A4/ レター用紙に換算した印刷枚数で表示します。
			ﾓﾉｸﾛﾍﾟｰｼﾞ	nnnnnn	モノクロページの印刷枚数を A4/ レター用紙に換算した印刷枚数で表示します。
			ﾄﾚｲ 1	nnnnnn	トレイ 1 の総印刷枚数を表示します。
			手差しﾄﾚｲ	nnnnnn	手差しトレイの総印刷枚数を表示します。
		ｽｷｬﾅ ｶｳﾝﾀ	ｽｷｬﾝ枚数累計	nnnnnn	総読み取り原稿枚数を表示します。
			ｽｷｬﾝ枚数	nnnnnn	読み取り原稿枚数を表示します。“スキャナカウンタ消去” でクリアできます。
			ADF ｽｷｬﾝ枚数累計	nnnnnn	ADF からの総読み取り原稿枚数を表示します。
			ADF ｽｷｬﾝ枚数	nnnnnn	ADF からの読み取り原稿枚数を表示します。“スキャナカウンタ消去” でクリアできます。
		Fax ｶｳﾝﾀ	送信枚数	nnnnnn	Fax 送信枚数を表示します。
			受信枚数	nnnnnn	Fax 受信枚数を表示します。
			送信時間	hhhhh:mm:ss	Fax 送信時間を表示します。
			受信時間	hhhhh:mm:ss	Fax 受信時間を表示します。

カテゴリ	項目			設定値	内容
ﾒﾆｭｰ	装置情報	消耗品 残量	ﾌﾞﾗｯｸﾄﾅｰ (n.nk)	残り nnn%	ブラックトナーの残量を表示します。
			ｼｱﾝﾄﾅｰ (n.nk)	残り nnn%	シアントナーの残量を表示します。
			ﾏｾﾞﾝﾀﾄﾅｰ (n.nk)	残り nnn%	マゼンタトナーの残量を表示します。
			ｲｴﾛｰﾄﾅｰ (n.nk)	残り nnn%	イエロートナーの残量を表示します。
			ﾌﾞﾗｯｸﾄﾞﾗﾑ	残り nnn%	ブラックドラムの残寿命を表示します。
			ｼｱﾝﾄﾞﾗﾑ	残り nnn%	シアンドラムの残寿命を表示します。
			ﾏｾﾞﾝﾀﾄﾞﾗﾑ	残り nnn%	マゼンタドラムの残寿命を表示します。
			ｲｴﾛｰﾄﾞﾗﾑ	残り nnn%	イエロードラムの残寿命を表示します。
			ﾍﾞﾙﾄ	残り nnn%	ベルトユニットの残寿命を表示します。
			定着器	残り nnn%	定着器の残寿命を表示します。
		ﾈｯﾄﾜｰｸ	IP ｱﾄﾞﾚｽ	xxx.xxx.xxx.xxx	
			ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ	xxx.xxx.xxx.xxx	
			ｹﾞｰﾄｳｪｲ ｱﾄﾞﾚｽ	xxx.xxx.xxx.xxx	
			MAC ｱﾄﾞﾚｽ	xx:xx:xx:xx:xx:xx	MAC アドレスを表示します。
			NIC ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	xx.xx	ネットワーク F/W のバージョンを表示します。
			NIC ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	xx.xx	WebPage のバージョンを表示します。
		ｼｽﾃﾑ情報	ｼﾘｱﾙ番号	xxxxxxxxxxxxx xxxxxxxxxxxxx	シリアルナンバ (最大 26 文字の英数字) を示します。
			管理番号	xxxxxxxx	アセット番号 (最大 8 文字の英数字) を示します。
			ﾛｯﾄ番号	xxxxxxxxxxxxx xxxxxxxxxxxxx	ロット番号 (最大 26 文字の英数字) を示します。
			CU ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	xx.xx	CU(Control Unit) ファームウェアの版数を示します。
			PU ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	xx.xx.xx	PU(Print Unit) ファームウェアの版数を示します。
			ｽｷｬﾅ ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	x.xx	スキャナのファームウェアの版数を示します。
			Fax ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	xx.xx	ファクスボードのファームウェアの版数を示します。
			ﾒﾓﾘ容量	xx MB	搭載されている全ての RAM のサイズを合計した値を示します。
			ﾌﾗｯｼｭﾒﾓﾘ情報	xx MB [Fxx]	搭載されている全てのフラッシュメモリのサイズを合計した値を示します。
	装置情報印刷	設定内容		印刷実行	プリンタの情報を印刷します。
		ﾈｯﾄﾜｰｸ情報		印刷実行	ネットワークに関する情報を印刷します。
		ﾃﾞﾓﾍﾟｰｼﾞ	Demo1	印刷実行	デモ印刷を行います。
		MFP 動作ﾚﾎﾟｰﾄ		印刷実行	カウンタ値を印刷します。
			ｺﾋﾟｰ枚数	**1** 〜 99	MFP 動作レポート部数の設定を行います。
		消耗品状態ﾚﾎﾟｰﾄ		印刷実行	消耗品情報を印刷します。
		ｽｷｬﾝ To ﾛｸﾞ ﾚﾎﾟｰﾄ		印刷実行	スキャン To ログを印刷します。

カテゴリ	項　目				設定値	内　容
ﾒﾆｭｰ	装置情報印刷	FAX 通信ﾚﾎﾟｰﾄ			印刷実行	ファクス通信レポートを印刷します。
		ｴﾝｼﾞﾝ情報			印刷実行	エンジン情報を印刷します。
	管理者用ﾒﾆｭｰ ＊このメニューに入るには、パスワードが必要です。工場出荷時のパスワードは “aaaaaa” です。	ｼｽﾃﾑ設定	ｱｸｾｽ制御		有効 無効	アクセス制限の有効／無効を設定します。
			ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ移行時間		5 分 15 分 30 分 60 分 240 分	省電力モードへの移行時間を設定します。
			待機ﾓｰﾄﾞ移行時間		20 秒 40 秒 60 秒 120 秒 180 秒	機能選択画面の表示に戻るまでの時間を設定します。
			ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾓｰﾄﾞ		ｺﾋﾟｰ ｽｷｬﾝ Fax	機能選択画面で選択されるモードを設定します。
			表示単位		ｲﾝﾁ ﾐﾘ	MFP が使用する単位 (インチ / ミリメートル) の切り替えを行います。
			日時表示		mm/dd/yyyy dd/mm/yyyy yyyy/mm/dd	日付表示の形式を選択します。 mm は月 , dd は日 , yyyy は西暦を表します。
			すべてのﾚﾎﾟｰﾄ印刷許可		ｵﾝ ｵﾌ	個人情報に関わるレポートを印刷するか否かを設定します。
		ｼｽﾃﾑ設定	ﾊﾟﾈﾙ ｺﾝﾄﾗｽﾄ		+10 〜 0 〜 -10	操作パネルの表示部のコントラストを設定します。
		ﾈｯﾄﾜｰｸ設定	有効ﾃﾞﾊﾞｲｽ		ﾈｯﾄﾜｰｸ	ネットワーク通信に使用するデバイスを指定します。
			ﾈｯﾄﾜｰｸ	TCP/IP	ｵﾝ ｵﾌ	TCP/IP プロトコルの有効 / 無効を設定します。
				IP ｱﾄﾞﾚｽ設定	自動 手動	IP アドレスの設定方法を設定します。
				IP ｱﾄﾞﾚｽ	IP アドレス	装置の IP アドレスを設定します。
				ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ	サブネットマスク	装置のサブネットマスクを設定します。
				ｹﾞｰﾄｳｪｲ ｱﾄﾞﾚｽ	ゲートウェイ	装置のゲートウェイを設定します。
				DNS ｻｰﾊﾞ ﾌﾟﾗｲﾏﾘ	IP アドレス	プライマリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。
				DNS ｻｰﾊﾞ ｾｶﾝﾀﾞﾘ	IP アドレス	セカンダリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。
				Web	ｵﾝ ｵﾌ	Web サーバの有効 / 無効を設定します。
				SNMP	ｵﾝ ｵﾌ	SNMP プロトコルの有効 / 無効を設定します。
				HUB ﾘﾝｸ設定	自動判別 100Base-TX Full 100Base-TX Half 10Base-T Full 10Base-T Half	HUB とのリンク方法を設定します。
				出荷時設定に戻す？	実行	ネットワークメニューの初期化を行うかを指定します。

カテゴリ	項目				設定値	内容
ﾒﾆｭｰ	管理者用ﾒﾆｭｰ *このメニューに入るには、パスワードが必要です。工場出荷時のパスワードは “aaaaaa” です。	印刷設定	ｺﾋﾟｰ枚数		1 〜 999	コピー枚数を設定します。
			用紙ﾁｪｯｸ		有効 無効	印刷データの用紙サイズとトレイの用紙サイズの不整合をチェックするか否かを設定します。
			ﾓﾉｸﾛ印刷速度		自動 ｶﾗｰ印刷速度 通常印刷速度	モノクロページの印刷速度を設定します。
			用紙幅		100 mm 〜 210 mm 〜 216 mm	デフォルトのカスタム用紙の用紙幅を設定します。 (システム設定の表示単位でインチを選択するとインチ単位で表示します。)
			用紙長		148mm 〜 297mm 〜 1200mm	デフォルトのカスタム用紙の用紙長さを設定します。 (システム設定の表示単位でインチを選択するとインチ単位で表示します。)
		ｽｷｬﾅ設定	手動原稿送り		ｵﾝ ｵﾌ	複数枚の原稿を原稿台で読み取り、1 つのデータにします。
			E ﾒｰﾙ設定	送信後の宛先登録	ｵﾝ ｵﾌ	「オン」のとき、E メール送信後「To」に設定したアドレスをアドレス帳に追加するかユーザに選択させます。
				初期ﾌｧｲﾙ名	ファイル名	初期ファイル名に使用するファイル名を登録します。
				件名ﾘｽﾄ	件名用文字列	Subject 欄に付与する文字列を最大 5 種類まで登録できます。
				送信者	E ﾒｰﾙアドレス	From 欄に付与する初期値の E メールアドレスを登録します。
				E ﾒｰﾙ分割ｻｲｽﾞ	1 MB 3 MB 5 MB 10 MB 30 MB 無制限	1 回の E メール送信するファイルのサイズに制限を設け、設定したデータサイズを超える場合は E メール送信を複数回に分割します。
				自動送信ﾚﾎﾟｰﾄ	ｵﾝ ｵﾌ	複数宛先送信結果レポートを自動出力する / しないを設定します。
		ﾒｰﾙ ｻｰﾊﾞ設定	SMTP ｻｰﾊﾞ		IP アドレスもしくは、ｻｰﾊﾞ名	SMTP サーバの IP アドレスまたは、サーバ名を設定します。
			SMTP ﾎﾟｰﾄ		ポート番号	SMTP ポート番号を設定します。
			POP3 ｻｰﾊﾞ		IP アドレスもしくは、ｻｰﾊﾞ名	POP3 サーバの IP アドレスまたは、サーバ名を設定します。
			POP3 ﾎﾟｰﾄ		ポート番号	POP3 サーバ側の POP3 で用意しているポート番号を設定します。
			認証方法		なし SMTP POP	E メール送信時の認証方法を設定します。
			ﾛｸﾞｲﾝ名		ログイン名	認証に使用するサーバへのログイン名を設定します。
			ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ		パスワード	認証に使用するサーバへのパスワードを設定します。

カテゴリ	項　目				設定値	内　容
ﾒﾆｭｰ	管理者用ﾒﾆｭｰ *このメニューに入るには、パスワードが必要です。工場出荷時のパスワードは“aaaaaa”です。	LDAP ｻｰﾊﾞ設定	ｻｰﾊﾞ設定	LDAP ｻｰﾊﾞ	IP アドレスもしくは、ｻｰﾊﾞ名	LDAP サーバの IP アドレスまたは、サーバ名を設定します。
				ﾎﾟｰﾄ番号	ポート番号	LDAP ポート番号を設定します。
				ﾀｲﾑｱｳﾄ	10 〜 30 〜 120	LDAP サーバ内部で検索をあきらめるタイムアウト 値を設定します。
				最大ｴﾝﾄﾘ数	2 〜 100	取得する検索結果数の上限値を設定します。
				DN 名	Base DN	LDAP ディレクトリの検索を開始する位置を指定します。
			属性	名前 1	名前検索条件 1	名前の検索に使用する属性を指定します。
				名前 2	名前検索条件 2	名前の検索に使用する属性を指定します。
				名前 3	名前検索条件 3	名前の検索に使用する属性を指定します。
				ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	メールアドレス検索条件	メールアドレスの検索に使用する属性を指定します。
				追加ﾌｨﾙﾀ	追加設定	検索に使用する追加属性を指定します。
			認証	方法	Anonymous Simple	認証方法を指定します。
				ﾕｰｻﾞ ID	ユーザ ID	LDAP サーバの認証用ユーザ ID を設定します。
				ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ	パスワード	LDAP サーバの認証用パスワード を設定します。
		Fax 設定	時刻調整		時刻調整	時刻を設定します。
			基本設定	自機電話番号	自機電話番号	自機電話番号の登録を行います。
				送信者 ID	自機 ID	送信者 ID(自機 ID)の登録を行います。
				自動送信ﾚﾎﾟｰﾄ	ｵﾝ ｵﾌ	複数宛先送信結果レポートを自動出力する / しないを設定します。
				応答待ち時間	1 回 5 秒 10 秒 15 秒 20 秒	ファクスを受信するまでの待ち時間を設定します。
				ｽﾋﾟｰｶｰ ﾎﾞﾘｭｰﾑ	ｵﾌ 小 中 大	スピーカーボリュームを設定します。
			Fax 回線設定	ﾘﾀﾞｲｱﾙ回数	0 回 〜 2 回 〜 10 回	ファクスを送信できなかったときのリダイヤル回数を設定します。
				ﾘﾀﾞｲｱﾙ間隔	1 分 〜 3 分 〜 6 分	リダイヤルする間隔を設定します。
				ﾀﾞｲﾔﾙ ﾄｰﾝ検出	ｵﾝ ｵﾌ	ダイヤルトーンを検出するか否かを設定します。

カテゴリ	項目				設定値	内容
ﾒﾆｭｰ	管理者用ﾒﾆｭｰ *このメニューに入るには、パスワードが必要です。工場出荷時のパスワードは "aaaaaa" です。	Fax 設定	Fax 回線設定	ﾋﾞｼﾞｰﾄｰﾝ検出	ｵﾝ ｵﾌ	ビジートーンを検出するか否かを設定します。
				ﾄｰﾝ / ﾊﾟﾙｽ	ﾊﾟﾙｽ ﾄｰﾝ	プッシュフォンかダイヤルパルスのどちらでファクスを送信するかを設定します。
		ﾒﾓﾘ設定	受信ﾊﾞｯﾌｧｻｲｽﾞ		自動 0.5 MB 1 MB 2 MB 4 MB 8 MB 16 MB	受信バッファサイズを設定します。
		ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ変更	新しいﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ		************	管理者用メニューに入るための新しいパスワードを設定します。
			ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞの再入力		************	" 新しいﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ " で設定した、管理者用メニューに入るための新しいパスワードをユーザに確認入力します。
		出荷時設定に戻す			実行	ユーザメニュー設定を工場出荷時状態に戻します。
		ｽｷｬﾅ ｶｳﾝﾀ消去	ｽｷｬﾝ枚数		実行	" 装置情報 " の " スキャナカウンタ " の " スキャン枚数 " のカウンタをクリアします。
			ADF ｽｷｬﾝ枚数		実行	" 装置情報 " の " スキャナカウンタ "- の "ADF スキャン枚数 " のカウンタをクリアします。
	印刷ﾒﾆｭｰ	ﾄﾚｲ構成	手差しﾄﾚｲ		ｵﾝ ｵﾌ	手差しを使用するかどうか、指定します。
			ﾄﾚｲ 1 設定	用紙ｻｲｽﾞ	A4 A5 A6 B5 ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13.5 ﾘｰｶﾞﾙ 13 ﾚﾀｰ ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ ｶｽﾀﾑ	トレイ 1 の用紙サイズを設定します。
				ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	普通紙 ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ ﾎﾞﾝﾄﾞ紙 再生紙 粗い紙 光沢紙 ﾕｰｻﾞｰﾀｲﾌﾟ 1 ﾕｰｻﾞｰﾀｲﾌﾟ 2 ﾕｰｻﾞｰﾀｲﾌﾟ 3 ﾕｰｻﾞｰﾀｲﾌﾟ 4 ﾕｰｻﾞｰﾀｲﾌﾟ 5 ﾗﾍﾞﾙ紙	トレイ 1 の用紙種別を設定します。
				ﾒﾃﾞｨｱｳｪｲﾄ	薄い紙 やや厚い紙 より厚い紙	トレイ 1 の用紙厚を設定します。

カテゴリ	項　　目				設定値	内　　容
ﾒﾆｭｰ	印刷ﾒﾆｭｰ	ﾄﾚｲ構成	手差しﾄﾚｲ設定	用紙ｻｲｽﾞ	A4 A5 A6 B5 ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13.5 ﾘｰｶﾞﾙ 13 ﾚﾀｰ ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ ｶｽﾀﾑ Com-9 封筒 Com-10 封筒 Monarch 封筒 DL 封筒 C5 封筒 はがき 往復はがき 封筒 1 封筒 2 封筒 3 封筒 4	手差しトレイの用紙サイズを設定します。
				ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	普通紙 ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ ﾗﾍﾞﾙ紙 ﾎﾞﾝﾄﾞ紙 再生紙 厚紙 粗い紙 光沢紙 ﾕｰｻﾞｰﾀｲﾌﾟ 1 ﾕｰｻﾞｰﾀｲﾌﾟ 2 ﾕｰｻﾞｰﾀｲﾌﾟ 3 ﾕｰｻﾞｰﾀｲﾌﾟ 4 ﾕｰｻﾞｰﾀｲﾌﾟ 5	手差しトレイの用紙種別を設定します。
				ﾒﾃﾞｨｱｳｪｲﾄ	薄い紙 やや厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙	手差しトレイの用紙厚を設定します。
		印刷補正	ﾏﾆｭｱﾙﾀｲﾑｱｳﾄ		ｵﾌ 30 秒 60 秒 120 秒 180 秒 240 秒 300 秒	手差し印刷時の用紙供給を待つ時間を設定します。
			ﾀｲﾑｱｳﾄ印刷		ｵﾌ 5 秒 10 秒 20 秒 30 秒 40 秒 50 秒 60 秒 90 秒 120 秒 150 秒 180 秒 210 秒 240 秒 270 秒 300 秒	データを受信しなくなってから強制印刷を行うまでの時間を設定します。
			ﾄﾅｰ不足時の印刷		継続 中止	トナーロー検出時のプリンタ動作を設定します。

1 プリンタとして使う

カテゴリ	項目			設定値	内容
ﾒﾆｭｰ	印刷ﾒﾆｭｰ	印刷補正	ｼﾞｬﾑﾘｶﾊﾞｰ	ｵﾝ ｵﾌ	紙づまりが発生したときに、つまった用紙をもう一度印刷する / しないを設定します。
			普通紙ﾌﾞﾗｯｸ設定	-2 -1 0 +1 +2	普通紙 / 黒印刷結果にカスレ、チリなどが顕著に発生する場合の微調整に使用します。
			普通紙ｶﾗｰ設定	-2 -1 0 +1 +2	普通紙 / カラー印刷結果にカスレ、チリなどが顕著に発生する場合の微調整に使用します。
			SMR 設定	-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	温湿度環境および印刷濃度 / 印刷頻度の差による印字のばらつきを補正します。画質にむらがある場合に値を変更します。
			BG 設定	-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	温湿度環境および印刷濃度 / 印刷頻度の差による印字のばらつきを補正します。下地が濃い場合に値を変更します。
		印刷位置補正	X 補正	0.00 ﾐﾘ +0.25 ﾐﾘ 〜 +2.00 ﾐﾘ -2.00 ﾐﾘ 〜 -0.25 ﾐﾘ	印刷イメージ全体の位置を用紙の走行方向に垂直な方向（横方向）に補正します。
			Y 補正	0.00 ﾐﾘ +0.25 ﾐﾘ 〜 +2.00 ﾐﾘ -2.00 ﾐﾘ 〜 -0.25 ﾐﾘ	印刷イメージ全体の位置を用紙の印刷走行方向（縦方向）に補正します。
		ﾄﾞﾗﾑｸﾘｰﾆﾝｸﾞ		ｵﾝ ｵﾌ	印刷前にイメージドラムクリーニング動作を行うかどうかを設定します。オンにすると画質改善の効果がある場合があります。
	ｺﾋﾟｰ ﾒﾆｭｰ	部数		1 〜 99	コピー部数の設定を行います。
		ｺﾋﾟｰ倍率		A4 → A5 ﾘｰｶﾞﾙ→ﾚﾀｰ A4 → B5 用紙に合わせる 100% B5 → A4 ﾚﾀｰ→ﾘｰｶﾞﾙ A5 → A4	コピー倍率を設定します。

カテゴリ	項目				設定値	内容
ﾒﾆｭｰ	ｺﾋﾟｰ ﾒﾆｭｰ	品質			文字 (普通) 写真 (普通) 文字 (高品質) 写真 (高品質)	コピーモードの設定を行います。
		濃度			-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	原稿読み取り濃度の設定を行います。
		給紙ﾄﾚｲ			ﾄﾚｲ 1 手差しﾄﾚｲ	コピー時の給紙トレイ選択を行います。
		部単位印刷			ｵﾝ ｵﾌ	丁合コピーをするか否かを設定します。
		ﾚｲｱｳﾄ ﾀｲﾌﾟ			通常 2-up 4-up(水平) 4-up(垂直)	N-up コピーの設定を行います。
		枠消去			0 ﾐﾘ 6 ﾐﾘ 13 ﾐﾘ 19 ﾐﾘ 25 ﾐﾘ	上下左右四端の余白幅を設定します。 (システム設定の表示単位でインチを選択するとインチ単位で表示します。)
		下余白移動			0 ﾐﾘ 6 ﾐﾘ 13 ﾐﾘ 19 ﾐﾘ 25 ﾐﾘ	コピー出力画の右方向への移動幅を設定します。 (システム設定の表示単位でインチを選択するとインチ単位で表示します。)
		右余白移動			0 ﾐﾘ 6 ﾐﾘ 13 ﾐﾘ 19 ﾐﾘ 25 ﾐﾘ	コピー出力画の下方向への移動幅を設定します。 (システム設定の表示単位でインチを選択するとインチ単位で表示します。)
	ｽｷｬﾅ ﾒﾆｭｰ	ｽｷｬﾝ To Eﾒｰﾙ	濃度		-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	原稿読み取り濃度の設定を行います。
			原稿ｻｲｽﾞ		A4 ﾚﾀｰ ﾘｰｶﾞﾙ	原稿サイズを設定します。
			添付ﾌｧｲﾙ設定 (ｶﾗｰ)	ﾌｧｲﾙ形式	PDF TIFF JPEG	カラー読取り時のファイル形式を設定します。
				圧縮ﾚﾍﾞﾙ	低 中 高 Raw 形式	カラー読取り時の圧縮率を設定します。
				解像度	100 dpi 150 dpi 200 dpi 300 dpi	カラー読み取り時の解像度を設定します。

カテゴリ	項　目					設定値	内　容
ﾒﾆｭｰ	ｽｷｬﾅ ﾒﾆｭｰ	ｽｷｬﾝ To E ﾒｰﾙ	添付ﾌｧｲﾙ設定（ﾓﾉｸﾛ）	ｸﾞﾚｰｽｹｰﾙ		ｵﾝ ｵﾌ	オン： 原稿をモノクロ 255 階調で読み込みます。 オフ： 原稿を白黒 2 値で読み込みます。
				ﾌｧｲﾙ形式		PDF TIFF JPEG　＊	モノクロ読取り時のファイル形式を設定します。 ＊JPEG はグレースケールがオンのとき、表示されます。
				圧縮ﾚﾍﾞﾙ		G3 G4 Raw 形式	モノクロ読取り時の圧縮率を設定します。 グレースケールがオフのとき、表示されます。
						低 中 高	モノクロ読取り時の圧縮率を設定します。 グレースケールがオンのとき、表示されます。
				解像度		100 dpi 150 dpi 200 dpi 300 dpi 400 dpi　＊ 600 dpi　＊	モノクロ読み取り時の解像度を設定します。 グレースケールがオンのときは150dpi、オフのときは 200dpi が初期値です。 ＊400dpi, 600dpi はグレースケールがオフのとき、表示されます。
		ｱﾄﾞﾚｽ帳	E ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	#00 〜 #99	ｱﾄﾞﾚｽ	－	E メールアドレスの登録を、文字入力画面を用いて行います。
					名前	E ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽの登録名	宛先名の登録を、文字入力画面を用いて行います。
					消去	はい いいえ	登録済みアドレスを消去します。
					終了	－	E メールアドレスの登録操作を完了します。
		ｱﾄﾞﾚｽ帳	ｸﾞﾙｰﾌﾟ ｱﾄﾞﾚｽ	G00 〜 G19	ｱﾄﾞﾚｽ ﾘｽﾄ	－	E メールアドレスのグループ登録を行います。
					ｸﾞﾙｰﾌﾟ名	グループ名	グループ名の登録を、文字入力画面を用いて行います。
		ｱﾄﾞﾚｽ帳	ｸﾞﾙｰﾌﾟ ｱﾄﾞﾚｽ	G00 〜 G19	消去	はい いいえ	登録済みグループを消去します。
					終了	－	E メールアドレスのグループ登録操作を完了します。
		ｽｷｬﾝ To USB ﾒﾓﾘ	濃度			-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	原稿読み取り濃度の設定を行います。
			原稿ｻｲｽﾞ			A4 ﾚﾀｰ ﾘｰｶﾞﾙ	原稿サイズを設定します。

カテゴリ	項目				設定値	内容
ﾒﾆｭｰ	ｽｷｬﾅ ﾒﾆｭｰ	ｽｷｬﾝ To USB ﾒﾓﾘ	添付ﾌｧｲﾙ設定（ｶﾗｰ）	ﾌｧｲﾙ形式	PDF TIFF JPEG	カラー読取り時のファイル形式を設定します。
				圧縮ﾚﾍﾞﾙ	低 中 高 Raw 形式	カラー読取り時の圧縮率を設定します。
				解像度	100 dpi 150 dpi 200 dpi 300 dpi	カラー読取り時の解像度を設定します。
			添付ﾌｧｲﾙ設定（ﾓﾉｸﾛ）	ｸﾞﾚｰｽｹｰﾙ	ｵﾝ ｵﾌ	オン： 原稿をモノクロ 255 階調で読み込みます。 オフ： 原稿を白黒 2 値で読み込みます。
				ﾌｧｲﾙ形式	PDF TIFF JPEG ＊	モノクロ読取り時のファイル形式を設定します。 ＊ JPEG はグレースケールがオンのとき、表示されます。
				圧縮ﾚﾍﾞﾙ	G3 G4 Raw 形式	モノクロ読取り時の圧縮率を設定します。 グレースケールがオフのとき、表示されます。
					低 中 高	モノクロ読取り時の圧縮率を設定します。 グレースケールがオンのとき、表示されます。
				解像度	100 dpi 150 dpi 200 dpi 300 dpi 400 dpi ＊ 600 dpi ＊	モノクロ読み取り時の解像度を設定します。 グレースケールがオンのときは150dpi、オフのときは 200dpi が初期値です。 ＊ 400dpi, 600dpi はグレースケールがオフのとき、表示されます。
			初期ﾌｧｲﾙ名		ファイル名	初期値として使用するファイル名を文字入力画面で入力します。
	Fax ﾒﾆｭｰ	自動受信			ｵﾝ ｵﾌ	ファクスの自動受信モードを設定します。
		ｽｷｬﾝ ﾓｰﾄﾞ			標準 高画質 より高画質 写真	ファクス送信時の原稿読み取りモードを設定します。
		濃度			-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	原稿読み取り濃度の設定を行います。
		原稿ｻｲｽﾞ			A4 ﾚﾀｰ ﾘｰｶﾞﾙ	原稿サイズを設定します。

カテゴリ	項目					設定値	内容
ﾒﾆｭｰ	Fax ﾒﾆｭｰ	電話帳	短縮ﾀﾞｲﾔﾙ	#00 ～ #99	Fax 番号	–	ファクス番号の登録を行います。
					名前	Fax 番号の登録名	宛先名の登録を、文字入力画面を用いて行います。
					消去	はい いいえ	登録済みファクス番号を消去します。
					終了	–	ファクス番号の登録操作を完了します。
			ｸﾞﾙｰﾌﾟ番号	G00 ～ G09	短縮ﾀﾞｲﾔﾙﾘｽﾄ	–	グループの登録を行います。
					ｸﾞﾙｰﾌﾟ名	グループ名	グループ名の登録を、文字入力画面を用いて行います。
					消去	はい いいえ	登録済みグループを消去します。
					終了	–	グループ登録操作を終了します。
	装置調整ﾒﾆｭｰ	自動濃度補正ﾓｰﾄﾞ				自動 手動	濃度補正と階調補正を自動で行うかを選択します。
		濃度補正				実行	濃度補正を実行します。
		色ずれ補正				実行	色ずれ補正を実行します。
		ｼｱﾝ位置ずれ微調整				-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	縦方向のブラックに対するシアンの画像位置ズレを微調整します。
		ﾏｾﾞﾝﾀ位置ずれ微調整				-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	縦方向のブラックに対するマゼンタの画像位置ズレを微調整します。
		ｲｴﾛｰ位置ずれ微調整				-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	縦方向のブラックに対するイエローの画像位置ズレを微調整します。
	ｼｽﾃﾑ ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ	ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ開始				実行	装置のシャットダウンを実行します。

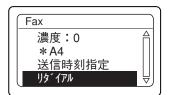
2 ファクスとして使う

同じ相手にもう一度送信する（リダイヤル）

ファクスを送信できなかったときに、同じ相手にもう一度送信するには操作パネルで［リダイアル］を選択します。

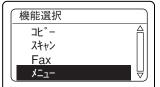
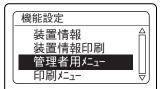
❶ 操作パネルが機能選択画面になっていることを確認します。

❷ キーまたは キーを数回押して［Fax］を選択し、 キーを押します。

❸ キーまたは キーを数回押して［リダイアル］を選択し、 キーを押します。

メモ　リダイヤルをキャンセルするには

キーまたは キーを数回押して［ジョブキャンセル］を選択し、 キーを押します。リダイヤル番号が表示されたら キーを押します。キャンセルするかどうか選択する画面になるので、［はい］を選択し キーを押します。

自動的にリダイヤルする

相手先が電話中などで送信できない時、自動的にリダイヤルするように設定しておくと便利です。リダイヤルできる回数は、0 ～ 10 回です。

❶ 操作パネルが機能選択画面になっていることを確認します。

❷ キーまたは キーを数回押して[メニュー]を選択し、キーを押します。

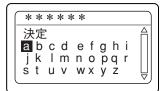
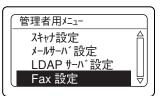
❸ キーまたは キーを数回押して［管理者用メニュー］を選択し、キーを押します。

❹ パスワードの入力画面になるので、パスワードを入力し、［決定］を選択し、キーを押します。

工場出荷時のパスワードは「aaaaaa」です。

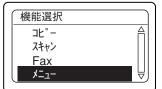
❺ キーまたは キーを数回押して[Fax 設定]を選択し、キーを押します。

❻ キーまたは キーを数回押して［Fax 回線設定］を選択し、キーを押します。

❼ ［リダイアル回数］が選択されていることを確認し、キーを押します。

❽ テンキーまたは [▽]、[△] キーを使い、リダイヤルの回数を入力し、[↵] キーを押します。

入力した値が、設定されます。

リダイヤルする間隔を変更する

自動的にリダイヤルするように設定したとき、リダイヤルする間隔を変更できます。設定できる間隔は、1～6分です。

❶ 操作パネルが機能選択画面になっていることを確認します。

❷ キーまたは キーを数回押して［メニュー］を選択し、 キーを押します。

❸ キーまたは キーを数回押して［管理者用メニュー］を選択し、 キーを押します。

❹ パスワードの入力画面になるので、パスワードを入力し、［決定］を選択し、 キーを押します。

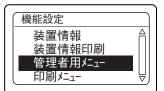
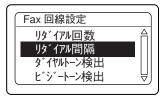
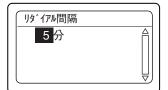
工場出荷時のパスワードは「aaaaaa」です。

❺ キーまたは キーを数回押して［Fax 設定］を選択し、 キーを押します。

❻ キーまたは キーを数回押して［Fax 回線設定］を選択し、 キーを押します。

❼ キーまたは キーを数回押して［リダイアル間隔］を選択し、 キーを押します。

2 ファクスとして使う

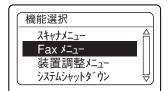
1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

❽ テンキーまたは ∨、∧ キーを使い、リダイヤルの間隔を入力し、↵ キーを押します。

入力した値が、設定されます。

画質を変更する

ファックスを送信する時の画質を変更します。

❶ 操作パネルが機能選択画面になっていることを確認します。

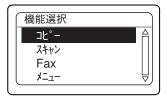
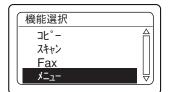
❷ キーまたは キーを数回押して［メニュー］を選択し、 キーを押します。

❸ キーまたは キーを数回押して［Fax メニュー］を選択し、 キーを押します。

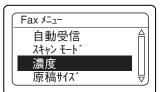
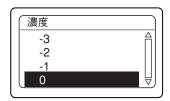
❹ キーを 1 回押して［スキャンモード］を選択し、 キーを押します。

❺ キーまたは キーを数回押して、設定したいスキャンモードを選択し、 キーを押します。

選択したモードが設定され、［Fax メニュー］画面に戻ります。

濃度を変更する

ファックスを送信する時の濃度を変更します。

❶操作パネルが機能選択画面になっていることを確認します。

❷ キーまたは キーを数回押して［メニュー］を選択し、 キーを押します。

❸ キーまたは キーを数回押して［Fax メニュー］を選択し、 キーを押します。

❹ キーを 2 回押して［濃度］を選択し、 キーを押します。

❺ キーまたは キーを数回押して、設定したい濃度を選択し キーを押します。

選択した値が設定され、［Fax メニュー］画面に戻ります。

メモ　数値が大きくなるほど、濃くなります。

2 ファクスとして使う

同じ原稿を数ヶ所に送信する〔同報送信〕

電話帳から複数の宛先を指定し、送信します。

❶ 原稿をセットします。

詳しくはユーザーズマニュアル セットアップ編をご覧ください。

❷ 操作パネルが機能選択画面になっていることを確認します。

❸ キーまたは キーを数回押して［Fax］を選択し、 キーを押します。

❹ キーまたは キーを数回押して、[電話帳]を選択し、 キーを押します。

❺ 電話帳に登録されているグループダイヤル、短縮ダイヤルを表示するので、 キーまたは キーを使って送信したい宛先を選択し、 キーを押します。指定した宛先は、リストの左側に［＊］が付きます。

メモ 指定を取り消すには、もう一度選択し、 キーを押します。リストの左側の［＊］が消えます。

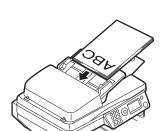
❻ キーを 1 回押して、[Fax］画面に戻ります。

メモ 送信先を確認したいときは キーまたは キーを数回押して［送信先確認］を選択し、 キーを押します。確認が終わったら キーを押して、[Fax］画面に戻ります。

❼ モノクロスタートボタンを押します。

メモ カラースタートボタンを押しても送信できますが、モノクロとして送信されます。

指定時刻に送信する〔タイマー送信〕

ファクスを送信する日時を設定できます。指定できる時刻は、現在の時刻から 72 時間後までです。指定した日時になると、自動的にファクスを送信します。5 件まで指定できます。

1 原稿をセットします。

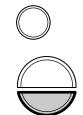
詳しくはユーザーズマニュアル セットアップ編をご覧ください。

2 操作パネルが機能選択画面になっていることを確認します。

3 キーまたは キーを数回押して［Fax］を選択し、 キーを押します。

4 キーまたは キーを数回押して、［送信時刻指定］を選択し キーを押します。

5 キーまたは キーで年、月、日、時、分を選択し、テンキーで数値を入力します。すべての入力が終わったら、 キーを押します。

6［Fax］画面になるので、宛先を指定します。宛先を電話帳から選択する場合は、 キーまたは キーを使って、［電話帳］を選択し、宛先を指定します。ファクス番号を直接指定する場合は、［Fax 番号］を選択し、入力します。

7 モノクロスタートボタンを押します。

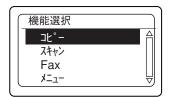
原稿が読み込まれます。

メモ カラースタートボタンを押しても送信できますが、モノクロとして送信されます。

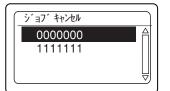
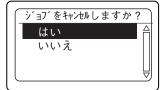
8 指定した時間になると、データを送信します。

2 ファクスとして使う

送信時間設定をキャンセルする

送信時間指定をキャンセルするには、以下の操作を行ってください。

❶ 操作パネルが機能選択画面になっていることを確認します。

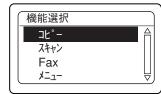
❷ キーまたは キーを数回押して［Fax］を選択し、 キーを押します。

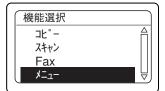
❸ キーまたは キーを数回押して［ジョブキャンセル］を選択し、 キーを押します。

❹ 送信時間指定したファクス番号が表示されるので、キャンセルしたいファクス番号を選択し、 キーを押します。

❺ 確認の画面が表示されます。［はい］が選択されているので、 キーを押します。

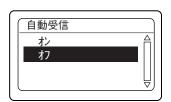
メモ　キャンセルしたくない場合は、 キーを押して［いいえ］を選択し、 キーを押します。

2　ファクスとして使う

常に手動でファクスを受信したい

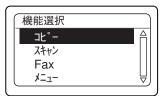
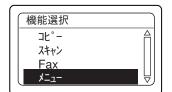
ファクスを常に手動で受信したい場合は、以下のように設定しておき、電話が鳴ったら受話器を取り、スタートボタンを押します。

❶ 操作パネルが機能選択画面になっていることを確認します。

❷ キーまたは キーを数回押して［メニュー］を選択し、 キーを押します。

❸ キーを数回押して［Fax メニュー］を選択し、 キーを押します。

❹［自動受信］が選択されているので、 キーを押します。

❺ キーを押して［オフ］を選択し、 キーを押します。

値が設定され、Fax メニュー画面に戻ります。

送信者名を変更したい

ファクスを送信した時に印刷される送信者名を変更します。

1 操作パネルが機能選択画面になっていることを確認します。

2 キーまたは キーを数回押して［メニュー］を選択し、 キーを押します。

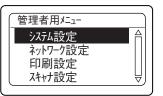
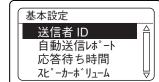
3 キーを 2 回押し、［管理者用メニュー］を選択し、 キーを押します。

4 パスワード入力画面になるので、パスワードを入力します。

メモ 工場出荷時に設定されているパスワードは、［aaaaaa］です。

5 キーを数回押して［決定］を選択し、 キーを押します。

6 左の画面を表示します。

7 キーを数回押して［Fax 設定］を選択し、 キーを押します。

❽ キーまたは キーを押して［基本設定］を選択し、 キーを押します。

❾ キーまたは キーを押して［送信者 ID］を選択し、 キーを押します。

❿ 入力画面になるので、 、 、 、 キーを使って、送信者名を変更します。

⓫ 変更が終わったら、 キーまたは キーを使って［決定］を選択し、 キーを押します。

変更が適用されます。

呼び出し時間を変更したい

ファクスを自動受信するまでの呼び出し時間を設定します。工場出荷時の設定では、1回のベルで受信するように設定されています。設定できる時間は、1回、5秒、10秒、15秒、20秒です。

❶ 操作パネルが機能選択画面になっていることを確認します。

❷ キーまたは キーを数回押して［メニュー］を選択し、 キーを押します。

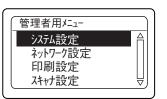
❸ キーを2回押し、［管理者用メニュー］を選択し、 キーを押します。

❹ パスワード入力画面になるので、パスワードを入力します。

メモ 工場出荷時に設定されているパスワードは、［aaaaaa］です。

❺ キーを数回押して［決定］を選択し、 キーを押します。

❻ 左の画面を表示します。

❼ キーを数回押して［Fax 設定］を選択し、 キーを押します。

❽ キーまたは キーを押して［基本設定］を選択し、 キーを押します。

❾ キーまたは キーを押して［応答待ち時間］を選択し、 キーを押します。

❿ ， キーを使って、設定したい時間を選択し、 キーを押します。

選択した値が設定されます。

結果レポートを印刷したい

ファクスを送信した後、結果レポートを印刷したいときは、以下の設定を行ってください。

❶ 操作パネルが機能選択画面になっていることを確認します。

❷ キーまたは キーを数回押して［メニュー］を選択し、 キーを押します。

❸ キーを 2 回押し、[管理者用メニュー］を選択し、 キーを押します。

❹ パスワード入力画面になるので、パスワードを入力します。

メモ 工場出荷時に設定されているパスワードは、[aaaaaa］です。

❺ キーを数回押して［決定］を選択し、 キーを押します。

❻ 左の画面を表示します。

❼ キーまたは キーを数回押して［Fax 設定］を選択し、 キーを押します。

❽ キーまたは キーを押して［基本設定］を選択し、 キーを押します。

❾ キーまたは キーを押して［自動送信レポート］を選択し、 キーを押します。

❿ キーを押して［オン］を選択し、 キーを押します。

変更が設定されます。

スピーカー音量を変更する

本機に内蔵されているモニタの音量を変更するには、以下の操作を行います。

❶ 操作パネルが機能選択画面になっていることを確認します。

❷ キーまたは キーを数回押して［メニュー］を選択し、 キーを押します。

❸ キーを２回押し、［管理者用メニュー］を選択し、 キーを押します。

❹ パスワード入力画面になるので、パスワードを入力します。

メモ 工場出荷時に設定されているパスワードは、［aaaaaa］です。

❺ キーを数回押して［決定］を選択し、 キーを押します。

❻ 左の画面を表示します。

❼ キーまたは キーを数回押して［Fax 設定］を選択し、 キーを押します。

❽ キーまたは キーを押して［基本設定］を選択し、 キーを押します。

❾ キーまたは キーを押して［スピーカーボリューム］を選択し、 キーを押します。

❿ ， キーを使って、設定したい値を選択し、 キーを押します。

選択した値が設定されます。

3 スキャナとして使う

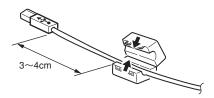
スキャナドライバをインストールします

コンピュータに、プリンタドライバ、スキャナードライバ、ユーティリティをインストールします。

- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- USB インターフェースで接続する場合、MFP のインストールやセットアッププログラムでセットアップすると、MFP と WindowsXP/Server2003 を起動するたびに「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。初めてセットアップする場合は、必ず本項の手順に従ってセットアップしてください。

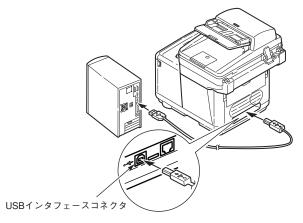
以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています。

1 USB ケーブルを準備します。

- MFP のケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様のケーブルを別途用意してください。
- USB2.0 の「Hi-Speed」モードで接続する場合は、Hi-Speed 仕様の USB ケーブルを使用してください。

❶ USB ケーブルの MFP に差し込む側の 3 〜 4cm のところにコアを取り付けます。

2 MFP とコンピュータの電源を OFF にします。

メモ USB ケーブルはコンピュータ、MFP の電源が ON の状態でも抜き差しできますが、この後のプリンタドライバ、USB ドライバのインストールを確実に行うために、ここでは MFP の電源を OFF にしておきます。

3 USB ケーブルを接続します。

❶ USB ケーブルを MFP の USB インタフェースコネクタに差し込みます。

注 USB ケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。
故障の原因となります。

❷ USB ケーブルをコンピュータの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

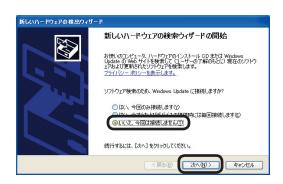
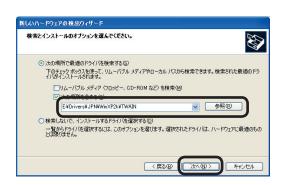
4 コンピュータの電源を ON にし、Windows を起動します。

❶［スタート］-［マイコンピュータ］を選択します。

❷［リムーバブル記憶域があるデバイス］-［CD ドライブ（E:)］のカッコ内に表示されている英文字を確認します。手順 5 で使用するので、覚えておいてください。

この場合は、［E］が CD-ROM のドライブです。

5 スキャナードライバをインストールします。

ここでは Windows XP を例に説明します。

❶ MFP の電源を ON にします。

❷「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面で次の画面が表示されたら、[いいえ、今回は接続しません] を選択し、[次へ] をクリックします。

☞ WindowsVista の場合
「新しいハードウェアが見つかりました」画面が表示されたら、[ドライバ ソフトウェアを検索してインストールします (推奨)] をクリックします。
「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、[続行] をクリックします。

❸ [一覧または特定の場所からインストールする（詳細）] を選択し、[次へ] をクリックします。

☞ WindowsVista の場合
[ディスクはありません。他の方法を試します] をクリックします。
[コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します (上級)] をクリックします。

画面が表示されなかったら？
☞「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されない場合」（116 ページ）へ進みます。

❹「MFP ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❺ [次の場所で最適のドライバを検索する] を選択し、[リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索] のチェックを外します。

❻ [次の場所を含める] にチェックを付け、[参照] ボタンを押して、以下の場所を指定します。または直接入力します。

ファイルのコピーが開始されます。

指定する場所
ここでは CD-ROM ドライブが E: の場合を例にしています。

E:¥Drivers¥JPN¥WinXP2k¥TWAIN

[次へ] をクリックします。

「下の一覧からハードウェアに最適なソフトウェアを選んで下さい」画面が表示されたら、入力した場所が同じでかつバージョン番号の最も大きなものをリストから選択し、[次へ] をクリックします。

❼「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、[続行] をクリックします。

❽［完了］をクリックします。

❾［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［スキャナとカメラ］をクリックします。

MFP アイコンが表示されていることを確認します。

「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されない場合

スキャナードライバのインストールに失敗しています。下記の手順で途中までインストールしたスキャナードライバを削除してからセットアップし直してください。

❶［スタート］-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❷［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。

❸［その他のデバイス］の「OKI Scanner」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

❹「デバイスの削除の確認」画面で［OK］をクリックし、「デバイスマネージャ」を閉じます。

❺「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックします。

❻ Windows を再起動し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面から再セットアップします。

☞「スキャナドライバをインストールします」（115 ページ）へ戻ります。

Hotkey アプリケーションを使ってスキャンする

ユーティリティ上のボタンをクリックするだけで、あらかじめ決めておいた設定通りにスキャナ動作させることが出来ます。

動作環境

WindowsVista/XP/2000/Server2003　日本語版で動作しているコンピュータ

 スキャナドライバと連動して動作するため、スキャナドライバのインストールが必要です。

Hotkey をインストールします

❶「MFP ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

- Windows Vista で、［自動再生］が表示されたら［Startup.exe の実行］をクリックします。
- Windows Vista で、［ユーザアカウント制御］が表示されたら、［続行］をクリックします。

❷「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❸［その他のソフトウェア］をクリックします。

❹［Hotkey のインストール］をクリックします。

❺ 画面の指示に従ってセットアップします。

❻ 完了をクリックします。

❼「OKI C3530MFP」画面の右上の × をクリックします。

Hotkey アプリケーションを使用してスキャンする

Hotkey アプリケーションを使用すると、ユーティリティ上のボタンをクリックするだけで、あらかじめ決めておいた設定通りに動作させることが出来ます。

使用します

❶ Hotkey を起動します。

❷ 装置に原稿を載せます。

❸ ボタンをクリックします。

メモ 各ボタンの現在の設定値で動作します。設定を変更する場合は以下を参照してください。

設定します

ボタンの詳細設定を行います。

❶ 設定画面を開きます。

Hotkey の右端のボタン (設定) をクリックします。

❷ 設定したい機能の設定画面を開きます。

現在選択されている項目がハイライト表示されます。

アプリケーション -1/ アプリケーション -2

画像編集アプリケーションを起動して、装置で読み取った画像を編集します。

❶ 使用する画像アプリケーションを選択します。

アプリケーションの実行ファイル (exe) がある場所のパスを指定してください。

❷ 読み取り画像の詳細を選択します。

❸「OK」ボタンをクリックして設定画面を閉じます。

メールに添付

メールクライアントを起動して、装置で読み取った画像を添付します。

❶ 使用するメールクライアントを選択します。

❷ 読み取り画像の詳細を選択します。

❸「OK」ボタンをクリックして設定画面を閉じます。

フォルダに保存

装置で読み取った画像を、ユーザの PC 上に保存します。

❶ 読み取り画像の保存先を設定します。

❷ 読み取り画像の詳細を選択します。

❸「OK」ボタンをクリックして設定画面を閉じます。

印刷

装置で読み取った画像を、ユーザが使用可能な任意のプリンタで出力します。

❶ 使用するプリンタを選択します。

❷ 読み取り画像の詳細を選択します。

❸「OK」ボタンをクリックして設定画面を閉じます。

PC-FAX 送信

PC-FAX アプリケーションを起動して、装置で読み取った画像を PC モデムから送信します。

❶ 読み取り画像の詳細を選択します。

❷「OK」ボタンをクリックして設定画面を閉じます。

PC-FAX アプリケーションの使用方法

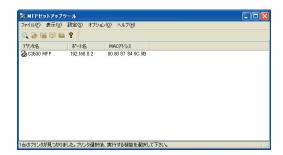
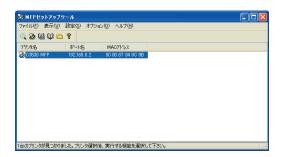
PC-FAX 送信を実行すると、PC-FAX アプリケーションが起動します。

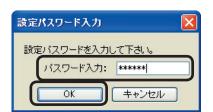
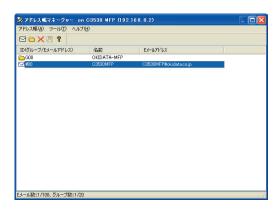
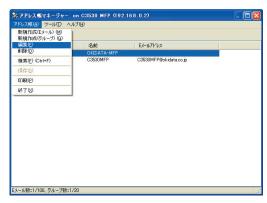
❶ 送信先の FAX 番号と宛先名を登録します。

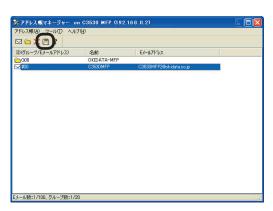
❷「FAX 送信」ボタンをクリックします。

宛先は 1 件のみ選択可能です。

コンピュータからEメールアドレス帳を編集したい

C3530 MFP に登録してあるEメールアドレスを、MFP セットアップツールを使って編集することができます。

❶ MFP セットアップツールを起動します。

❷ Eメールアドレスを編集したい MFP を選択します。

❸［設定］メニューの［アドレス帳マネージャー］を選択します。

❹ パスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❺ 編集したいＥメールアドレスをダブルクリックします。

グループを編集する場合、編集するグループを選択し、［アドレス帳］メニューの［編集］を選択します。

❻ 必要な編集が終了したら、［OK］をクリックします。

❼［保存］アイコンをクリックして、Ｅメールアドレス帳を保存します。

メールアドレス帳から検索して宛先を設定したい

スキャンしてEメールで送信する（スキャン To Eメール）ときに、本製品では、アドレス検索をすることができます。

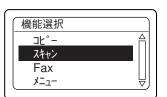
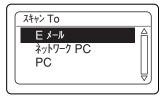
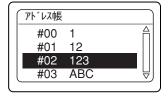
ここでは、下表の7件のEメールアドレスが登録されたメールアドレス帳から、「mfp@okidata.co.jp」を検索し、宛先として設定する場合を例にして説明します。

アドレス名	Eメールアドレス
1	C3530MFP@okidata.co.jp
12	c5510@okidata.co.jp
123	mfp@okidata.co.jp
ABC	okimfp@okidata.co.jp
BCD	scanner@okidata.co.jp
CDE	printer@okidata.co.jp
DEF	nst@okidata.co.jp

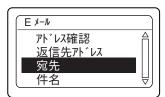
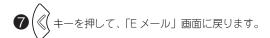
❶「機能選択」画面で、上キー，下キーを押して、「スキャン」を選択し、右キーを押します。

❷「スキャン To」画面で、上キー，下キーを押して、「Eメール」を選択し、右キーを押します。

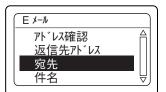
❸「Eメール」画面で、上キー，下キーを押して、「宛先」を選択し、右キーを押します。

❹「アドレス設定」画面で、上キー，下キーを押して、「アドレス帳」を選択し、右キーーを押します。

❺「アドレス設定」画面で、上キー，下キーを押して、「#02 123」を選択し、エンターキーを押します。

※「123」は、該当アドレス（「mfp@okidata.co.jp」）のアドレス名です。

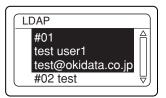
❻ 選択したアドレス名（「123」）の先頭に「＊」が付加されます。

❼ キーを押して、「E メール」画面に戻ります。

LDAP から検索して宛先を設定したい

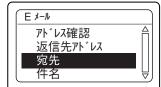
スキャンして E メールで送信する（スキャン To E メール）ときに、本製品では、アドレス検索をすることができます。
ここでは、下表の 13 件の E メールアドレスが登録された LDAP サーバから、「test@okidata.com」を検索し、宛先として設定する場合を例にして説明します。

名　前	E メールアドレス
sample	sample@okidata.co.jp
sample2	sample1@okidata.co.jp
sample3	sample2@okidata.co.jp
test user1	test@okidata.co.jp
test user2	test@okidata.co.jp
test user3	test@okidata.co.jp
test1	test1@okidata.co.jp
te2	test2@okidata.co.jp
test3	test3@okidata.co.jp
user1	user@okidata.co.jp

❶「宛先」を選択します。

❷「LDAP」を選択します。

❸「LDAP」画面で、「名前：user」、「アドレス：okidata.co.jp」と入力します。

❹「検索」を選択し、⏎ キーを押します。

❺「#01 test user1」を選択し、⏎ キーを押します。

❻ キーを押下して「E メール」画面に戻ります。

スキャンしてサーバに転送したい（スキャン To FTP）

注 WindowsVista では、サポート対象外となります。

1 プロファイルを設定します。

C3530MFP が FTP サーバに接続できるようにするために、C3530MFP にプロファイルを設定します。

❶ ネットワーク経由で MFP に接続された PC 上で、Web ブラウザを起動します。

❷［アドレス］に URL「http:// プリンタの IP アドレス /」を入力し、Enter キーを押します。

❸［管理者のログイン］をクリックします。

❹［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❺ プリンタ情報を設定し［OK］または［スキップ］をクリックします。

❻［スキャナメニュー］をクリックします。

❼［スキャン to ネットワーク PC］をクリックします。

❽［新規作成］をクリックします。

❾ 以下の①〜⑧の項目を設定します。また、その他の項目も必要に応じて設定を変更してください。

① プロファイル名： 任意のプロファイル名を入力します。

② プロトコル： リストボックスから「FTP」を選択します。

③ 対象 URL： 「//FTP サーバの IP アドレス /」または、「//FTP サーバのホスト名 /」を入力します。ここでは、「192.168.0.3」を入力します。

④ ポート番号： プロトコルの設定を「FTP」にすると、自動的に FTP のポート番号「21」が設定されます。

⑤ FTP サーバにログインするためのユーザー名を入力します。ここでは、ユーザー名「C3530MFP」を入力します

⑥ パスワード： FTP サーバにログインするためのパスワードを入力します。

⑦ 送信ファイル名を入力します。ファイル名の最後に拡張子「#n」を付けると、送信されたファイル名の最後に自動的に連番が付されます。こうすることで、ファイル名の重複を防ぐことができます。

⑧ リストボックスから「オフ」を選択します。
ただし、サブフォルダを作成して、そのフォルダにファイルを転送したい場合は「オン」を選択します。「オン」に設定すると、ファイル転送スタート時にサブフォルダ名入力の指示があります。

❿ 設定が完了したら、［送信］をクリックします。

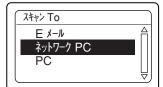
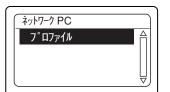
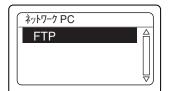
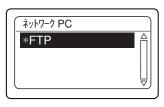
メモ プロファイルは、最大で 20 件登録できます。

3
スキャナとして使う

2 スキャンして FTP サーバに送信します。

❶ 操作パネルの キーを押して、「スキャン」を選択し、 キーを押します。

❷ キーを押して、「ネットワーク PC」を選択し、 キーを押します。

❸［プロファイル］が選択されているので、 キーを押します。

❹ キーまたは キーを使い、送信したい FTP サーバを設定したプロファイルを選択し、 キーを押します。

❺ スキャナ部の原稿台または ADF に原稿をセットします。

❻ モノクロスタートボタンまたは カラースタートボタンを押します。

- イメージファイルの送信が開始されると、「ネットワーク PC ／送信中」と表示します。
- 送信が終了すると、「ネットワーク PC ／送信完了」を表示した後、待機状態に戻ります。
- 「送信中」を表示しているとき、 ストップボタンを押すと、送信をキャンセルすることができます。

129 ページの❾で設定した、ローカルパスのフォルダ内に転送されます。

スキャンして Windows の共有フォルダに転送したい（スキャン To CIFS）

注 WindowsVista では、サポート対象外となります。

1 動作環境

WindowsXP/2000 日本語版の動作するコンピュータ

注 WindowsXP Home Edition では動作しません。

2 コンピュータの設定をします。

ユーザーを登録します

❶［スタート］-［コントロールパネル］（Windows2000 では［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］）を選択します。

❷［管理ツール］をダブルクリックします。

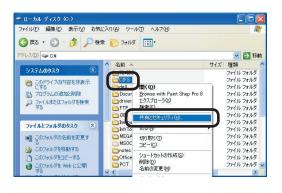
❸［コンピュータの管理］をダブルクリックします。

❹［ローカルユーザーとグループ］-［ユーザー］を右クリックし、［新しいユーザー］を選択します。

❺ 任意のユーザー名およびパスワードを入力し、[ユーザーは次回ログオン時にパスワードの変更が必要]のチェックを外してから[ユーザーはパスワードを変更できない] および [パスワードを無期限にする] をチェックして [作成] をクリックします。

［アカウントを無効にする］のチェックが外れていることを確認してください。

❻［閉じる］をクリックします。

共有フォルダを設定します

❶ スキャンしたファイルを転送するフォルダを右クリックし、[共有とセキュリティ] を選択します。

❷［このフォルダを共有する］をチェックし、[アクセス許可] をクリックします。

［アクセス許可］ボタンが存在しない画面が表示された場合、以下の手順でフォルダの設定を変更してから共有フォルダの設定を再開してください。

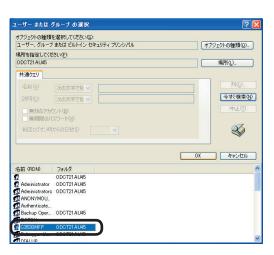
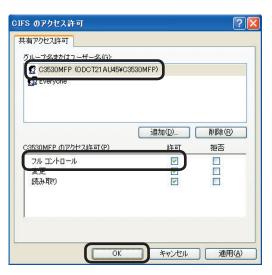
① エクスプローラーを開きます。
② [ツール] - [フォルダ オプション] を選択します。
③ [表示] タブをクリックします。
④ [簡易ファイルの共有を使用する(推奨)] のチェックを外します。

❸［追加］をクリックします。

❹［場所］をクリックします。

❺現在 CIFS の設定を行っているコンピュータのコンピュータ名を選択し、［OK］をクリックします。

❻［詳細設定］をクリックします。

❼［今すぐ検索］をクリックします。

❽「ユーザーを登録します」の手順⑤で登録したユーザーを選択し、[OK]をクリックします。

❾[OK] をクリックします。

❿追加したユーザーに対し［フルコントロール］の［許可］をチェックし、[OK] をクリックします。

⓫［セキュリティ］タブをクリックします。

⓬［追加］をクリックします。

⓭手順❹〜❾と同様の方法で同様のユーザーを追加し、そのユーザーに対して［フルコントロール］の［許可］をチェックしてから［OK］をクリックします。

3 MFP にプロファイルを設定します。

❶Web ブラウザを開き ,C3530MFP の IP アドレスを入力し ,Enter キーを押します。

❷［管理者のログイン］をクリックします。

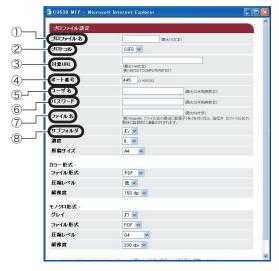
❸［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、手順❷の画面に表示されています。

❹プリンタ情報を設定し［OK］または［スキップ］をクリックします。

❺［スキャナメニュー］をクリックします。

❻［スキャン to ネットワーク PC］をクリックします。

❼［新規作成］をクリックします。

❽以下の①～⑧の項目を設定します。また、その他の項目も必要に応じて設定を変更してください。

①プロファイル名：任意のプロファイル名を入力します。

②プロトコル：　リストボックスから「CIFS」を選択します。

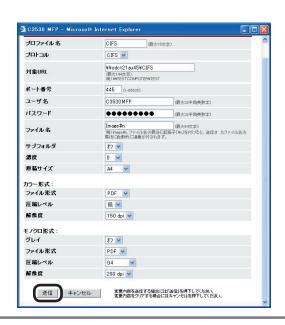
③対象 URL：　「¥¥[CIFS を設定したコンピュータのコンピュータ名]￥［共有フォルダ名]」を入力します。
ここでは、「odct21au45¥CIFS」を入力します。

④ポート番号：　プロトコルの設定を「CIFS」にすると、自動的に CIFS のポート番号「445」 が設定されます。

⑤共有フォルダにアクセスするためのユーザー名を入力します。
ここでは、手順 2「コンピュータに CIFS を設定します」の「ユーザーを登録します」で登録したユーザー名「C3530MFP」を入力します。

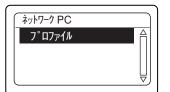
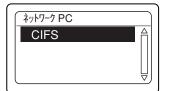
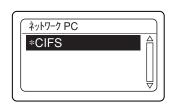
⑥パスワード：　共有フォルダにアクセスするためのパスワードを入力します。
ここでは、手順 2「コンピュータに CIFS を設定します」の「ユーザーを登録します」で登録したパスワードを入力します。

⑦送信ファイル名を入力します。ファイル名の最後に拡張子「#n」を付けると、送信されたファイル名の最後に自動的に連番が付されます。こうすることで、ファイル名の重複を防ぐことができます。

⑧リストボックスから「オフ」を選択します。
ただし、共有フォルダにサブフォルダが存在し、そのフォルダにファイルを転送したい場合は「オン」を選択します。「オン」に設定すると、ファイル転送スタート時にサブフォルダ名入力の指示があります。

❾設定が完了したら、［送信］をクリックします。

4 スキャンして Windows の共有フォルダに転送します。

❶ 操作パネルの キーを押して、「スキャン」を選択し、 キーを押します。

❷ キーを押して、「ネットワーク PC」を選択し、 キーを押します。

❸ ［プロファイル］ が選択されているので、 キーを押します。

❸ キーまたは キーを使い、送信したい Windows の共有フォルダを設定したプロファイルを選択し、 キーを押します。

❹ スキャナ部の原稿台または ADF に原稿をセットします。

❺ モノクロスタートボタンまたは カラースタートボタンを押します。

- イメージファイルの送信が開始されると、「ネットワーク PC ／送信中」と表示します。
- 送信が終了すると、「ネットワーク PC ／送信完了」を表示した後、待機状態に戻ります。
- 「送信中」を表示しているとき、 ストップボタンを押すと、送信をキャンセルすることができます。

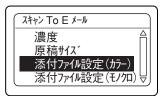
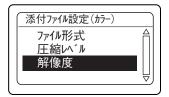
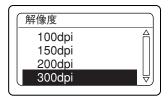
スキャン To E メールの解像度を変更したい

スキャン To E メールでの読み込み解像度を変更することができます。
解像度の設定を変更することで、スキャンしたイメージの画質やファイルサイズを調整することができます。解像度が高いほど画質は原稿に近いものになりますが、ファイルサイズが大きくなってしまうため、サーバの制限でファイルを送信できなかったり、サーバに負担を掛けてしまったりすることがあります。

❶ 操作パネルの キーを数回押して、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

❷ キーを数回押して、「スキャナ　メニュー」を選択し、 キーを押します。

❸「スキャン To E メール」が選択されていることを確認し、 キーを押します。

❹ キーを押して、「添付ファイル設定(カラー)」または「添付ファイル設定(モノクロ)」を選択し、 キーを押します。

❺ キーを押して、「解像度」を選択し、 キーを押します。

❻ キーまたは キーを押して、設定したい解像度を選択し、 キーを押します。

選択した値が設定されます。

メモ 解像度の設定は、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザからも変更できます。詳しくは、MFP セットアップツールのヘルプをご覧ください。

スキャン To ネットワーク PC の解像度を変更したい

スキャンしてサーバに転送する場合、スキャナ部の操作パネルから解像度の設定を変更することはできません。この場合、MFP ネットワークセットアップツールまたは Web ブラウザを使ってプロファイルを編集し、設定を変更してください。
ここでは、Web ブラウザから解像度の設定を変更する方法について説明します。

❶ Web ブラウザを開き、C3530MFP の IP アドレスを入力して、Enter キーを押します。

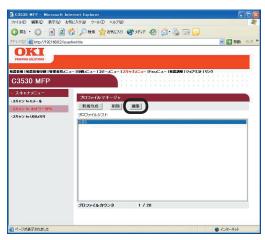
❷［管理者のログイン］をクリックします。

❸［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、手順❷の画面に表示されています。

❹ プリンタ情報を設定し［OK］または［スキップ］をクリックします。

❺［スキャナメニュー］をクリックします。

❻［スキャン to ネットワーク PC］をクリックします。

❼［プロファイルリスト］から該当するプロファイルを選択し、［編集］をクリックします。

❽ 変更したい形式の［解像度］のリストボックスをクリックし変更したい解像度を選択します。

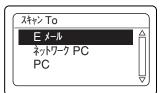
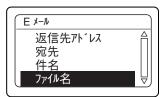
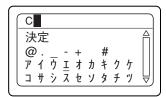
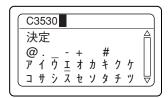
❾［送信］をクリックします。

添付ファイル名を変えてEメールで送信したい

スキャンしてEメールで送信するときの添付ファイル名は、初期設定では「Image」になりますが、必要に応じて設定を変更することができます。ここでは、添付ファイル名を「C3530MFP」に変更する方法を例に挙げて説明します。

❶「機能選択」画面で、キーとキーを押して、「スキャン」を選択し、キーを押します。

❷「スキャン To」画面で、キーとキーを押して、「Eメール」を選択し、キーを押します。

❸「Eメール」画面で、キーとキーを押して、「ファイル名」を選択し、キーを押します。

❹入力画面で、(2)ボタンを7回押します。

❺(3)ボタンを1回、(5)ボタンを1回、(3)ボタンを1回、(0)ボタンを1回押します。

❻(6)ボタンを5回、(3)ボタンを7回、(7)ボタンを6回押します。

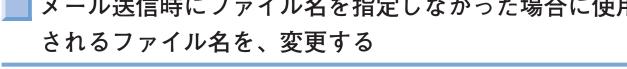
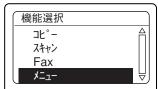
❼キーとキーを押して、「決定」を選択し、キーを押します。

注

［待機モード移行時間］で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してスキャンを始めてください。
ボタンを押さずに、［待機モード移行時間］で設定した時間が経過すると、詳細設定はクリアされてしまいます。
再度、❶からの手順を行う必要があります。
［待機モード移行時間］の設定方法については、5 章「知っていると便利です」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

メモ

添付ファイル名は、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザからも変更できます。詳しくは、MFP セットアップツールのヘルプをご覧ください。
MFP セットアップツールまたは Web ブラウザから変更した設定は、［待機モード移行時間］で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。

メール送信時にファイル名を指定しなかった場合に使用されるファイル名を、変更する

❶ MFP の電源を入れます。

❷ 操作パネルの キーまたは キーを数回押し、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

選択されている項目は、黒い背景に白い文字で表示されます。

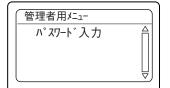
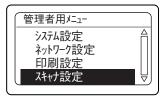
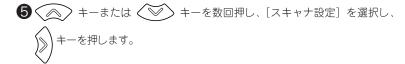
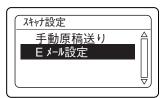
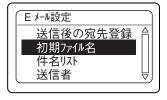
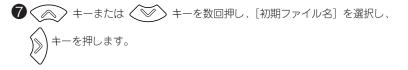
❸ キーまたは キーを数回押し、「管理者用メニュー」を選択し、 キーを押します。

❹ パスワードを入力します。

パスワードの初期値は「aaaaaa」です。

❺ キーまたは キーを数回押し、［スキャナ設定］を選択し、 キーを押します。

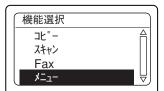
❻ キーまたは キーを数回押し、［E メール設定］を選択し、 キーを押します。

❼ キーまたは キーを数回押し、［初期ファイル名］を選択し、 キーを押します。

❽ 希望するファイル名を入力し、 キーを押します。

発信者名を設定して E メールを送信したい

スキャンして E メールで送信するときに、発信者名を設定することができます。
発信者名を設定することにより、E メール受信者が発信者を特定できるようになります。
ここでは、発信者名を「アドレス」に設定する方法を例に挙げて説明します。

1. MFP の電源を入れます。

2. 操作パネルの キーまたは キーを数回押し、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

選択されている項目は、黒い背景に白い文字で表示されます。

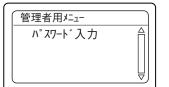
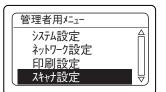
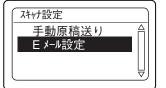
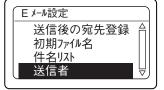
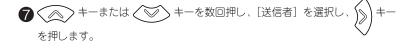
3. キーまたは キーを数回押し、「管理者用メニュー」を選択し、 キーを押します。

4. パスワードを入力します。

パスワードの初期値は「aaaaaa」です。

5. キーまたは キーを数回押し、［スキャナ設定］を選択し、 キーを押します。

6. キーまたは キーを数回押し、［E メール設定］を選択し、 キーを押します。

7. キーまたは キーを数回押し、［送信者］を選択し、 キーを押します。

8. 希望する名前を入力し、 キーを押します。

メモ 発信者名は、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザからも設定できます。詳しくは、MFP セットアップツールのヘルプをご覧ください。

返信先アドレスを設定してEメールを送信したい

スキャンしてEメールで送信するときに、返信先アドレスを設定することで、返信時のアドレス入力が不要になります。これにより、Eメール受信者のアドレス誤入力によるトラブルを、未然に防ぐことができます。
ここでは、返信先アドレスを「mfp@okidata.co.jp」に設定する方法を例に挙げて説明します。

❶「機能選択」画面で、∧キー，∨キーを押して、「スキャン」を選択し、＞キーを押します。

❷「スキャン To」画面で、∧キー，∨キーを押して、「E メール」を選択し、＞キーを押します。

❸「E メール」画面で、∧キー，∨キーを押して、「返信先アドレス」を選択し、＞キーを押します。

❹「アドレス設定」画面で、∧キー，∨キーを押して、「直接入力」を選択し、↵キーを押します。

❺ ⑥ボタンを1回、③ボタンを3回、⑦ボタンを1回押します。

❻ ⊛ボタンを1回押します。

❼ ⑥ボタンを3回、⑤ボタンを2回、④ボタンを3回、③ボタンを1回、②ボタンを1回、⑧ボタンを1回、②ボタンを1回押します。

❽ # ボタンを 1 回、2 ボタンを 3 回、6 ボタンを 3 回押します。

❾ # ボタンを 1 回、5 ボタンを 1 回、7 ボタンを 1 回押します。

❿ キーを押して、「決定」を選択し、キーを押します。

⓫ キーを押して、[完了] を選択し、キーを押します。

（E メール画面に戻ります。）

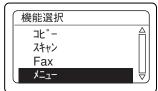
注 [待機モード移行時間] で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してスキャンを始めてください。
ボタンを押さずに、[待機モード移行時間] で設定した時間が経過すると、詳細設定はクリアされてしまいます。
再度、❶からの手順を行う必要があります。
[待機モード移行時間] の設定方法については、5 章「知っていると便利です」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

メモ 返信先アドレスは、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザからも設定できます。詳しくは、MFP セットアップツールのヘルプをご覧ください。

ADF を使わずに、複数枚の原稿をまとめてスキャンしたい

C3530MFP は、スキャナ部の原稿台で、複数枚の原稿を一度にスキャンする機能を備えています。
しわや反りのある原稿や厚い原稿など、ADF（オートドキュメントフィーダ）で読み取りできない複数枚の原稿を一度にスキャンしたい場合などに、この機能を使えます。

注 この機能は、スキャンして E メールを送信する場合やスキャンしてサーバに転送する場合またはスキャンして USB メモリに保存する場合にのみ使えます。
コピーには、このような機能はありません。

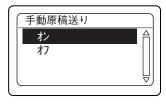
設定方法

❶ 操作パネルの ∨ キーを数回押して、「メニュー」を選択し、 ＞ キーを押します。

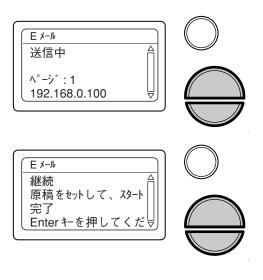
❷ ∨ キーを押して、「管理者用メニュー」を選択し、 ＞ キーを押します。

パスワードを入力します。

❸ ∨ キーを押して、「スキャナ設定」を選択し、 ＞ キーを押します。

❹ ∨ キーを押して、「手動原稿送り」を選択し、 ↵ キーを押します。

❺ ∧ キーまたは ∨ キーを押して、「オン」を選択し、 ↵ キーを押します。

メモ 手動原稿送りモードの設定は、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザからも行うことができます。詳しくは、MFP セットアップツールのヘルプをご覧ください。
MFP セットアップツールまたは Web ブラウザから変更した設定は、［待機モード移行時間］で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。

スキャン方法

❶ スキャン To E メール，スキャン To ネットワーク PC，またはスキャン To USB メモリの宛先を選択します。

❷ 1 枚目の原稿を原稿台に置き、 カラースタートボタンまたは モノクロスタートボタンを押します。

読み取りが完了したら、［継続／原稿をセットしてスタートボタンを押してください］と表示します。

次の原稿をセットして、 カラースタートボタンまたは モノクロスタートボタンを押します。

❸ ❷を繰り返します。

❹ 最後の原稿を読み取り終わったら、 キーを押します。

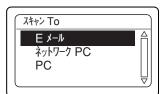
E ﾒｰﾙ
送信 OK
192.168.0.100

❺ E メールが送信されます。

注 ［待機モード移行時間］で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してスキャンを始めてください。
ボタンを押さずに、［待機モード移行時間］で設定した時間が経過すると、詳細設定はクリアされてしまいます。
再度、❶からの手順を行う必要があります。
［待機モード移行時間］の設定方法については、5 章「知っていると便利です」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

スキャンする原稿のサイズを変更したい

スキャンして E メールで送る場合

❶「機能選択」画面で、 キーを押して、「スキャン」を選択し、 キーを押します。

❷ キーを押し、「E メール」を選択して、 キーを押します。

❸ キーを押して［＊原稿サイズ］を選択し、 キーを押します。

メモ ［＊原稿サイズ］には、現在設定されているサイズ（この例では A4）が表示されています。

❹ キーまたは キーを使って変更したい原稿サイズを選択し、 キーを押します。

❺［＊原稿サイズ］の表示が変更されたことを確認します。

注 ［待機モード移行時間］で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してスキャンを始めてください。
ボタンを押さずに、［待機モード移行時間］で設定した時間が経過すると、詳細設定はクリアされてしまいます。
再度、❶からの手順を行う必要があります。
［待機モード移行時間］の設定方法については、5 章「知っていると便利です」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

メモ 原稿サイズの設定は、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザからも変更できます。詳しくは、MFP セットアップツールのヘルプをご覧ください。
MFP セットアップツールまたは Web ブラウザから変更した設定は、［待機モード移行時間］で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。

スキャンしてサーバに転送する場合

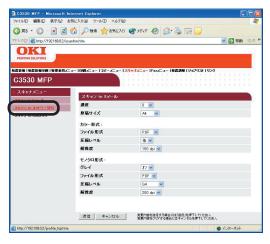
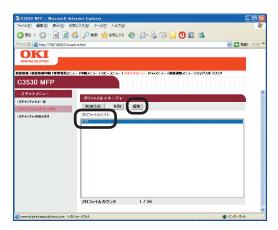
❶ Web ブラウザを起動します。

❷［アドレス］に URL「http:// プリンタの IP アドレス /」を入力し、Enter キーを押します。

❸［管理者のログイン］をクリックします。

❹［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❺ プリンタ情報を設定し［OK］または［スキップ］をクリックします。

❻［スキャナメニュー］をクリックします。

❼［スキャン to ネットワーク PC］をクリックします。

❽該当するプロファイルを選択し、［編集］をクリックします。

❾［原稿サイズ］のリストボックスをクリックし、変更したい原稿サイズを選択します。

❿［送信］をクリックします。

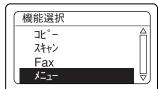
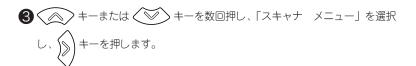
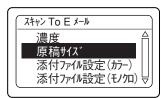
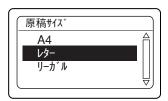
メール送信時に指定しない場合に、初期値として使用される原稿サイズを変更する

❶ MFP の電源を入れます。

❷ 操作パネルの キーまたは キーを数回押し、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

選択されている項目は、黒い背景に白い文字で表示されます。

❸ キーまたは キーを数回押し、「スキャナ　メニュー」を選択し、 キーを押します。

❹ キーまたは キーを数回押し、［スキャン To E メール］を選択し、 キーを押します。

❺ キーまたは キーを数回押し、［原稿サイズ］を選択し、 キーを押します。

❻ キーまたは キーで希望する原稿サイズを選択し、 キーを押します。

選択した値が設定されます。

保存形式を変更してスキャンしたい

スキャンして E メールを送信する場合、またはスキャンしてサーバに転送する場合、必要に応じてファイル形式や圧縮レベルを変更することができます。

カラーでスキャンして E メールで送る場合

❶ MFP の電源を入れます。

❷ 操作パネルの キーまたは キーを数回押し、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

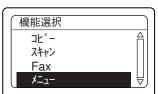
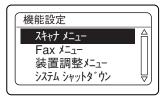
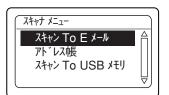
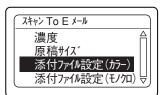
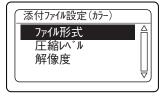
選択されている項目は、黒い背景に白い文字で表示されます。

❸ キーまたは キーを数回押し、「スキャナ　メニュー」を選択し、 キーを押します。

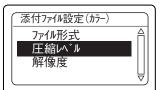
❹ キーまたは キーを数回押し、[スキャン To E メール] を選択し、 キーを押します。

❺ キーまたは キーを数回押し、[添付ファイル設定（カラー)] を選択し、 キーを押します。

ファイル形式の変更

❶ キーまたは キーを数回押し、[ファイル形式] を選択し、 キーを押します。

❷ 希望するファイル形式を選択し、 キーを押します。

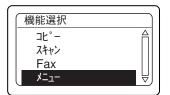
圧縮レベルの変更

❶ キーまたは キーを数回押し、［圧縮レベル］を選択し、 キーを押します。

❷ 希望する圧縮レベルを選択し、 キーを押します。

メモ 保存形式の設定は、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザからも変更できます。詳しくは、MFP セットアップツールのヘルプをご覧ください。

［設定できるファイル形式］
PDF（工場出荷時の設定値）
TIFF
JPEG

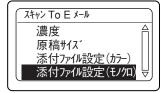
［設定できる圧縮レベル］
・ファイル形式が PDF または JPEG の場合
低（工場出荷時の設定値）
中
高
・ファイル形式が TIFF の場合
RAW

モノクロまたはグレーでスキャンして E メールで送る場合

❶ MFP の電源を入れます。

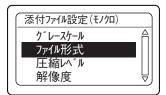
❷ 操作パネルの キーまたは キーを数回押し、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

選択されている項目は、黒い背景に白い文字で表示されます。

❸ キーまたは キーを数回押し、「スキャナ　メニュー」を選択し、 キーを押します。

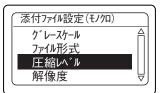
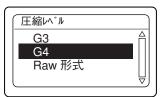
❹ キーまたは キーを数回押し、［スキャン To E メール］を選択し、 キーを押します。

❺ キーまたは キーを数回押し、［添付ファイル設定（モノクロ）］を選択し、 キーを押します。

ファイル形式の変更

❶ キーまたは キーを数回押し、［ファイル形式］を選択し、 キーを押します。

❷ 希望するファイル形式を選択し、 キーを押します。

※［JPEG］は「グレースケール」がオンの場合に表示されます。

圧縮レベルの変更

❶ キーまたは キーを数回押し、［圧縮レベル］を選択し、 キーを押します。

❷ 希望する圧縮レベルを選択し、 キーを押します。

メモ「グレースケール」がオンの場合、圧縮レベルは、低，中，高と表示されます。

注 ［待機モード移行時間］で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してスキャンを始めてください。
ボタンを押さずに、［待機モード移行時間］で設定した時間が経過すると、詳細設定はクリアされてしまいます。
再度、❶からの手順を行う必要があります。
［待機モード移行時間］の設定方法については、5 章「知っていると便利です」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

メモ 保存形式の設定は、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザからも変更できます。詳しくは、MFP セットアップツールのヘルプをご覧ください。
MFP セットアップツールまたは Web ブラウザから変更した設定は、［待機モード移行時間］で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。

「グレースケール」がオフの場合

［設定できるファイル形式(モノクロ)］
- PDF（工場出荷時の設定値）
- TIFF

［設定できる圧縮レベル（モノクロ）］
- ファイル形式が PDF の場合
  - 低（工場出荷時の設定値）
  - 中
  - 高
- ファイル形式が TIFF の場合
  - RAW（工場出荷時の設定値）
  - G3
  - G4

「グレースケール」がオンの場合

［設定できるファイル形式(モノクロ)］
- PDF（工場出荷時の設定値）
- TIFF
- JPEG

［設定できる圧縮レベル（モノクロ）］
- ファイル形式が PDF または JPEG の場合
  - 低（工場出荷時の設定値）
  - 中
  - 高
- ファイル形式が TIFF の場合
  - RAW（工場出荷時の設定値）

TWAIN ドライバを使ってスキャンする

TWAIN ドライバを表示するには、スキャンニングソフトのスキャナドライバの選択で C3500 Series MFP の TWAIN ドライバを選択します。

❶ TWAIN ドライバが起動します。初期状態は簡易モードで起動します。「原稿の入力方法」を選択します。

☞ 簡易モードおよび詳細モードの設定項目については、「PC スキャンの画像を読込み時に調整したい」をご覧ください。

❷ スキャナ部の原稿台 (フラットベッド) または ADF(オートドキュメントフィーダ) に読み込み原稿をセットします。

❸ あらかじめ用意されているモードボタン (例えば「写真 (高画質) モード」ボタン) をクリックします。読み取りが行われ、その状況がインジケータに表示されます。

❹ 読み取りが終わったら、読み込んだ画像がスキャンニングソフトに表示されます。

WIA ドライバを使ってスキャンする

WIA ドライバを表示するには、スキャンニングソフトのスキャナドライバの選択で C3500 Series MFP の WIA ドライバを選択します。

❶ WIA ドライバが起動します。［給紙方法］を選択します。

☞［ドキュメントフィーダ］を選択した場合はプレビューできません。

❷ 画像の種類を選択します。

☞ 画像品質を調整したい場合は、［スキャンした画像の品質の調整］をクリックしてください。［詳細プロパティ］画面が表示されます。

❸ スキャナ部の原稿台 (フラットベット) または ADF(ドキュメントフィーダ) に読み込み原稿をセットします。

❹ スキャンする範囲を指定します。

［フラットベット］を選択した場合は［プレビュー］をクリックします。プレビュー画像が表示されたら、■を移動してスキャン範囲を指定します。［ドキュメントフィーダ］を選択した場合はプレビューできません。

［ドキュメントフィーダ］を選択した場合は［ページサイズ］を指定します。

❺［スキャン］をクリックします。

読み取りが行われます。

❻ 読み取りが終わったら、読み込んだ画像がスキャンニングソフトに表示されます。

3 スキャナとして使う

スキャナとカメラウィザードからスキャンする（WindowsXP）

❶［スキャナとカメラ］フォルダを開きます。

タスクバーの［スタート］から［コントロールパネル］-［スキャナとカメラ］をクリックします。

❷スキャナのアイコン（C3500 Series MFP）をダブルクリックします。

❸［次へ］をクリックします。

❹画像の種類を選択します。

☞ 詳細設定をする場合は［カスタム設定］をクリックします。

❺［給紙方法］を選択します。

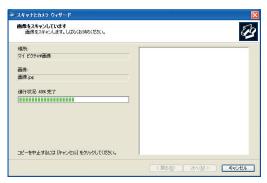
［フラットベッド］または［ドキュメントフィーダ］（ADF）を選択します。［ドキュメントフィーダ］を選択した場合は［ページサイズ］を指定します。

☞［ドキュメントフィーダ］を選択した場合はプレビューできませんので❼へお進みください。

❻［プレビュー］をクリックします。

プレビュー画像の■を移動してスキャン範囲を指定できます。

❼［次へ］をクリックします

❽ 保存する画像のグループ名、ファイルの形式、保存する場所を指定します。

❾［次へ］をクリックします

スキャンが開始されます。

☞ スキャンを中止したいときは［キャンセル］をクリックします。

［そのほかのオプション］を設定します。

❿［次へ］をクリックします。

⓫［完了］をクリックします。

PC スキャンの画像を読込み時に調整したい

PC スキャンを行うときにスキャナドライバの設定を変えることで、コンピュータに取り込む画像を微調整することができます。ここでは、スキャナドライバの設定項目について説明します。

簡易モードの設定項目一覧

項　目	内　容	設定できる値 （下線はデフォルト値）
原稿の入力方法	読取り時の給紙方法を選択できます。	フラットベッド / オートドキュメントフィーダ

設定ダイアログ

簡易モードの設定ウィンドウを開きます。あらかじめ用意されているモードボタンをクリックした際のスキャン設定を変更できます。
あらかじめ用意されるモードには、次の 5 つがあります。

- 写真 (高画質) モード
- 写真 (普通) モード
- OCR モード
- Web モード
- カスタム設定

写真 (高画質) モード

項　目	内　容	設定できる値 （下線はデフォルト値）
カラーモード	原稿に見合った画像のタイプを選択できます。	白黒 / グレースケール（8 ビット）/ カラー（24 ビット）
解像度	画像の解像度を選択できます。*1	75dpi/100dpi/150dpi/200dpi/ 300dpi/400dpi/600dpi/800dpi/ 1200dpi/2400dpi
モアレ低減	印刷物（新聞、雑誌など）の読み込みにおけるモアレパターンの発生を抑制することができます。 カラー、グレースケールで設定できます。	なし / 精細印刷 (175lpi)/ 雑誌 (135lpi)/ 新聞 (85lpi)
スキャンサイズ	読取り原稿の用紙サイズを選択できます。 リーガルサイズはフラットベッドを用いたスキャンでは利用できません。	A4(210x297mm)/ A5(148x210mm)/ B5(182x257mm)/ レター (8.5x11in)/ リーガル (8.5x14in)

*1　スキャンニングソフトによっては、高解像度での読込みができない場合があります。
オートドキュメントフィーダを用いたスキャンでは選択できる解像度が制限されます。

写真(普通)モード

項　目	内　容	設定できる値 （下線はデフォルト値）
カラーモード	原稿に見合った画像のタイプを選択できます。	白黒 / グレースケール（8 ビット）/ カラー（24 ビット）
解像度	画像の解像度を選択できます。*1	75dpi/100dpi/150dpi/200dpi/ 300dpi/400dpi/600dpi/800dpi/ 1200dpi/2400dpi
モアレ低減	印刷物（新聞、雑誌など）の読み込みにおけるモアレパターンの発生を抑制することができます。 カラー、グレースケールで設定できます。	なし / 精細印刷(175lpi)/ 雑誌(135lpi)/ 新聞(85lpi)
スキャンサイズ	読取り原稿の用紙サイズを選択できます。 リーガルサイズはフラットベッドを用いたスキャンでは利用できません。	A4(210x297mm)/ A5(148x210mm)/ B5(182x257mm)/ レター(8.5x11in)/ リーガル(8.5x14in)

*1　スキャンニングソフトによっては、高解像度での読込みができない場合があります。
オートドキュメントフィーダを用いたスキャンでは選択できる解像度が制限されます。

3 スキャナとして使う

OCR モード

項　目	内　容	設定できる値 （下線はデフォルト値）
カラーモード	原稿に見合った画像のタイプを選択できます。	白黒 / グレースケール（8 ビット）/ カラー（24 ビット）
解像度	画像の解像度を選択できます。*1	75dpi/100dpi/150dpi/200dpi/ 300dpi/400dpi/600dpi/800dpi/ 1200dpi/2400dpi
モアレ低減	印刷物（新聞、雑誌など）の読み込みにおけるモアレパターンの発生を抑制することができます。 カラー、グレースケールで設定できます。	なし / 精細印刷 (175lpi)/ 雑誌 (135lpi)/ 新聞 (85lpi)
スキャンサイズ	読取り原稿の用紙サイズを選択できます。 リーガルサイズはフラットベッドを用いたスキャンでは利用できません。	A4(210x297mm)/ A5(148x210mm)/ B5(182x257mm)/ レター (8.5x11in)/ リーガル (8.5x14in)

*1　スキャンニングソフトによっては、高解像度での読込みができない場合があります。
　　オートドキュメントフィーダを用いたスキャンでは選択できる解像度が制限されます。

Web モード

項　目	内　容	設定できる値 （下線はデフォルト値）
カラーモード	原稿に見合った画像のタイプを選択できます。	白黒 / グレースケール（8 ビット）/ カラー（24 ビット）
解像度	画像の解像度を選択できます。*1	75dpi/100dpi/150dpi/200dpi/ 300dpi/400dpi/600dpi/800dpi/ 1200dpi/2400dpi
モアレ低減	印刷物（新聞、雑誌など）の読み込みにおけるモアレパターンの発生を抑制することができます。 カラー、グレースケールで設定できます。	なし / 精細印刷（175lpi)/ 雑誌（135lpi)/ 新聞（85lpi)
スキャンサイズ	読取り原稿の用紙サイズを選択できます。 リーガルサイズはフラットベッドを用いたスキャンでは利用できません。	A4(210x297mm)/ A5(148x210mm)/ B5(182x257mm)/ レター（8.5x11in)/ リーガル（8.5x14in)

*1　スキャンニングソフトによっては、高解像度での読込みができない場合があります。
　　オートドキュメントフィーダを用いたスキャンでは選択できる解像度が制限されます。

カスタム設定

項　目	内　容	設定できる値 （下線はデフォルト値）
カラーモード	原稿に見合った画像のタイプを選択できます。	白黒 / グレースケール（8 ビット）/ カラー（24 ビット）
解像度	画像の解像度を選択できます。*1	75dpi/100dpi/150dpi/200dpi/ 300dpi/400dpi/600dpi/800dpi/ 1200dpi/2400dpi
モアレ低減	印刷物（新聞、雑誌など）の読み込みにおけるモアレパターンの発生を抑制することができます。 カラー、グレースケールで設定できます。	なし / 精細印刷 (175lpi)/ 雑誌 (135lpi)/ 新聞 (85lpi)
スキャンサイズ	読取り原稿の用紙サイズを選択できます。 リーガルサイズはフラットベッドを用いたスキャンでは利用できません。	A4(210x297mm)/ A5(148x210mm)/ B5(182x257mm)/ レター (8.5x11in)/ リーガル (8.5x14in)

*1　スキャンニングソフトによっては、高解像度での読込みができない場合があります。
　　オートドキュメントフィーダを用いたスキャンでは選択できる解像度が制限されます。

詳細モードの設定項目一覧

全般調整

スキャンする際のカラーモードや解像度、スキャンサイズを設定できます。

項　目	内　容	設定できる値 （下線はデフォルト値）
原稿の入力方法	読取り時の給紙方法を選択できます。	フラットベッド / オートドキュメントフィーダ
カラーモード	原稿に見合った画像のタイプを選択できます。	白黒 / グレースケール（8 ビット）/ カラー（24 ビット）
解像度	画像の解像度を選択できます。*1 カスタム設定を選択する場合、75 から 600 までの間で解像度を入力できます。	75dpi/100dpi/150dpi/200dpi/ 300dpi/400dpi/600dpi/800dpi/ 1200dpi/2400dpi/4800dpi/ カスタム設定
モアレ低減	印刷物（新聞、雑誌など）の読み込みにおけるモアレパターンの発生を抑制することができます。 カラー、グレースケールで設定できます。	なし / 精細印刷（175lpi)/ 雑誌（135lpi)/ 新聞（85lpi)
スキャンサイズ	読取り原稿の用紙サイズを選択できます。 リーガルサイズはフラットベッドを用いたスキャンでは利用できません。	A4(210x297mm)/ A5(148x210mm)/ B5(182x257mm)/ レター（8.5x11in)/ リーガル（8.5x14in)
自動調整	自動的にヒストグラムを調整します。 オートドキュメントフィーダを用いたスキャンでは利用できません。	オン / オフ
裏写り補正	読み取り原稿の読み取り側の裏にある文字や図などがスキャン画像に写らないようにスキャンします。 オートドキュメントフィーダを用いたスキャンでは利用できません。	オン / オフ

*1　スキャンニングソフトによっては、高解像度での読込みができない場合があります。
　　オートドキュメントフィーダを用いたスキャンでは選択できる解像度が制限されます。

画像調整

出力画像の画質や色の調整を行います。
画像調整には次の 4 つのオプションがあります。

- 一般調整
- トーンカーブ調整
- ヒストグラム調整
- HSB

一般調整 (カラー、グレースケール)

出力画像の明るさ、コントラスト、ガンマ、シャープネスを調整します。

項　目	内　容	設定できる値（下線はデフォルト値）
明るさ	画像の明るさを調整できます。	-127 ～ 127（0）
コントラスト	画像のコントラストを調整できます。	-127 ～ 127（0）
ガンマ	PC モニタに表示されるように画像の色を調整できます。	0.1 ～ 9.9（2.2）
シャープネス	ぼやけた画像をくっきりさせることができます。	なし / シャープにする / よりシャープにする

一般調整 (白黒)

出力画像のしきい値を調整します。

項　目	内　容	設定できる値（下線はデフォルト値）
しきい値	しきい値の明るさレベルを調整できます。	0 ～ 255（128）

トーンカーブ調整

R、G、B のカラー曲線を表示します。合成色（RGB）は黒で表示されます。

項　目	内　容	設定できる値 （下線はデフォルト値）
トーンカーブ調整	濃度曲線（トーンカーブ）を調整することによって、画像全体の明るさとコントラストのバランスを調整できます。 「カラー」、「グレースケール」で設定できます。	−

ヒストグラム調整

画像の R、G、B、グレースケール、色相、彩度、明度の分布を示すヒストグラムを表示します。
水平軸は黒から白までの範囲（0 から 255）で画像の明度値を表します。垂直軸は各値でのピクセル数を表します。
ピクセルが多数ある明度は垂直軸方向にグラフが伸び、ピクセルがほとんどない明度は水平軸に近くなります。
暗い画像では、ヒストグラム左側のピクセルが多くなります。画像が非常に明るい場合は、ヒストグラム右側のピクセルが多くなります。

項　目	内　容	設定できる値 （下線はデフォルト値）
ヒストグラム調整	各色のヒストグラムを調整できます。 「カラー」、「グレースケール」で設定できます。	−

3 スキャナとして使う

HSB

色相、彩度、明度の観点で色を概念化します。

項　目	内　容	設定できる値 （下線はデフォルト値）
色相	色相を調整することができます。 「カラー」で設定できます。	0 ～ 360（0）
明度	明度を調整することができます。 「カラー」、「グレースケール」で設定できます。	0 ～ 255（128）
彩度	彩度を調整することができます。 「カラー」で設定できます。	0 ～ 255（0）

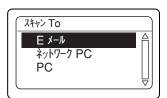
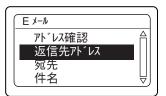
ツールバー

項　目	内　容
選択	マウス左ボタンでプレビューウィンドウ内をクリックアンドドラッグするとスキャン範囲を選択できます。
移動	マウス左ボタンでプレビューウィンドウ内をクリックアンドドラッグすると選択範囲を移動できます。
反転	スキャン画像を左右反転できます。
左 90°回転	スキャン画像を反時計回りに 90°回転できます。
右 90°回転	スキャン画像を時計回りに 90°回転できます。
ズーム	マウス左ボタンでプレビューウィンドウ内をクリックすることによって拡大できます（最大ズームは 4 倍）。マウス右ボタンクリックで縮小できます。また、スクロール機能付きマウスを利用すると、スクロールボタンで拡大縮小の操作ができます。スクロールボタンを手前に回すと拡大し、奥に回すと縮小します。
複数選択	スキャン範囲をいくつか選択しスキャンします（最大 8 つのスキャン範囲を選択できます）。
設定	簡易モードの設定ウィンドウを開きます。あらかじめ用意されているモードボタンをクリックした際のスキャン設定を変更できます。 あらかじめ用意されるモードには、次の 5 つがあります。 写真 (高画質) モード、写真 (普通) モード、OCR モード、Web モード、カスタム設定

スキャン画像を E メールで直接送る

ここでは、宛先アドレスを「mfp@okidata.co.jp」に設定する方法を例に挙げて説明します。

❶「機能選択」画面にて、 キーと キーを押して、「スキャン」を選択し、 キーを押します。

❷「スキャン To」画面にて、 キーと キーを押し、「E メール」を選択して、 キーを押します。

❸「E メール」画面にて、 キーと キーを押して「返信先アドレス」を選択し、 キーを押します。

❹「アドレス設定」画面にて、 キーまたは キーを押して、「直接入力」を選択し、 キーを押します。

❺ ⑥ ボタンを 1 回、③ ボタンを 3 回、⑦ ボタンを 1 回押します。

❻ ⊛ ボタンを 1 回押します。

❼ ⑥ ボタンを 3 回、⑤ ボタンを 2 回、④ ボタンを 3 回、③ ボタンを 1 回、② ボタンを 1 回、⑧ ボタンを 1 回、② ボタンを 1 回押します。

❽ (#) ボタンを1回、(2) ボタンを3回、(6) ボタンを3回押します。

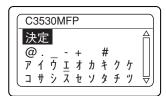
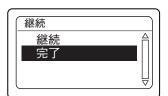
❾ (#) ボタンを1回、(5) ボタンを1回、(7) ボタンを1回押します。

❿ キーを押して、「決定」を選択し、 キーを押します。

⓫ キーを押して、「完了」を選択し、 キーを押します。

（E メール画面に戻ります。）

3

スキャナとして使う

スキャン画像をコンピュータに直接送る（Push スキャン）

本機の操作で Hotkey 機能を実行します。

- 本機能を使用するには、スキャナドライバ及び Hotkey がコンピュータにインストールされている必要があります。
- ネットワーク接続では使用できません。

準備します

本機と USB 接続されたコンピュータ上で操作してください。

❶［スキャナとカメラ］を開きます。
［スタート］-［コントロールパネル］-［スキャナとカメラ］を選択します。

❷［C3500 Series MFP］のプロパティを開きます。

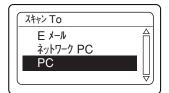
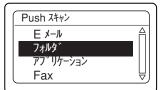
❸［イベント］タブで［指定したプログラムを起動する］を選択し、起動するプログラムとして［Hotkey］を指定する。

注 すべてのイベント（Scan to Folder, Scan to Application, Scan to Email, Scan to PC Fax）で［Hotkey］が指定されていることを確認してください。

❹［OK］をクリックします。

実行します

本機のオペレーションパネルで操作します。
Push スキャン機能は Hotkey の詳細設定に従って動作します。
Hotkey の詳細設定方法は（163 ページ）を参照してください。

❶［スキャン］-［PC］を選択します。

❷実行したい機能を選択し、原稿を載せて［スタート］ボタンを押下します。

E メール：　コンピュータ上でメールクライアントを起動し、読み取った画像を添付します。

フォルダ：　コンピュータ上のフォルダに読み取った画像を保存します。

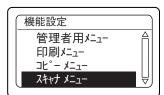
アプリケーション：コンピュータ上で画像編集アプリケーションを起動し、読み取り画像を表示します。

注 Hotkey（アプリケーション -1/ アプリケーション -2）の詳細設定で「Scan to PC で使用します」にチェックが付いている設定が適用されます。

Fax：　読み取った画像を Fax 送信するためにコンピュータ上で PC-FAX アプリケーションを起動します。

3 スキャナとして使う

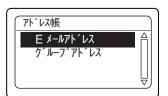
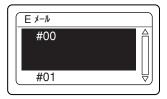
アドレス帳について（E メールアドレス帳）

E メールアドレス帳に、アドレスを登録します。

❶ キーを数回押して、［メニュー］を選択し、キーを押します。

❷ キーを数回押して、［スキャナ　メニュー］を選択し、キーを押します。

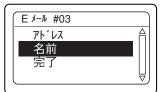
❸ キーを数回押して、［アドレス帳］を選択し、キーを押します。

❹ キーを押して、［E メールアドレス］を選択し、キーを押します。

❺ ，キーでアドレスを登録したい番号を選択し、キーを押します。

❻ キーを押します。

❼ カーソルキーまたはテンキーを使用し、E メールアドレスを入力し、［決定］を選択して キーを押します。

3 スキャナとして使う

❽ キーを押し、名前を入力します。

メモ 名前を入力したくない場合は、この手順をスキップして❾へ進みます。

❾［完了］を選択して キーを押します。

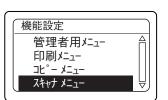
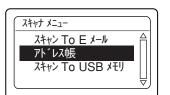
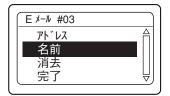
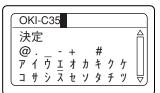
登録した E メールアドレスや名前を変更します

アドレス帳に登録した E メールアドレスや名前を変更できます。

❶ キーを数回押して、［メニュー］を選択し、 キーを押します。

❷ キーを数回押して、［スキャナ　メニュー］を選択し、 キーを押します。

❸ キーを数回押して、［アドレス帳］を選択し、 キーを押します。

❹ , キーを押して、変更したいアドレス・名前の登録 No. を選択し、 キーを押します。

❺ キーを押して［アドレス］または［名前］を選択し、 キーを押します。

❻ キーを押して、現在登録されているアドレス・名前を削除します。

❼ カーソルキーまたはテンキーを使用して新しいアドレス・名前を入力します。

❽［決定］を選択して キーを押します。

❾ キーを押して［完了］を選択し、 キーを押します。

登録した E メールアドレスを削除します

アドレス帳に登録した E メールアドレスを削除できます。

❶ キーを数回押して、［メニュー］を選択し、 キーを押します。

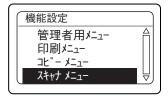
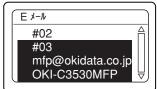
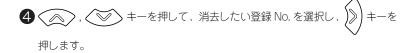
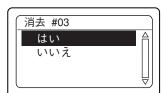
❷ キーを数回押して、［スキャナ　メニュー］を選択し、 キーを押します。

❸ キーを数回押して、［アドレス帳］を選択し、 キーを押します。

3 スキャナとして使う

❹ ［上］、［下］キーを押して、消去したい登録 No. を選択し、［右］キーを押します。

❺ ［下］キーを押して［消去］を選択し、［Enter］キーを押します。

❻ ［上］キーを押して［はい］を選択し、［Enter］キーを押します。

メモ 削除を取りやめたい場合は、ここで、［いいえ］を選択して［Enter］キーを押します。

注 削除したアドレスは復活できません。もう一度登録し直してください。

4 コピー機として使う

コピー設定一覧

コピー設定一覧

項目名	内　容	設定できる値 （下線は工場出荷時設定）
コピー倍率	コピーの倍率を変更できます。 操作パネルまたは MFP セットアップツールで設定します。	A4 → A5 / リーガル→レター / A4 → B5 / 用紙に合わせる / 100% / B5 → A4 / レター→リーガル / A5 → A4 / カスタム（25 ～ 400%の任意の倍率）
コピー品質	コピーの品質を変更できます。 操作パネルまたは MFP セットアップツールで設定します。	文字（普通） / 写真（普通） / 文字（高画質） / 写真（高画質）
コピー濃度	コピーの濃さを変更できます。 操作パネル、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザで設定します。	-3 / -2 / -1 / 0 / +1 / +2 / +3
コピー部数	コピーの部数を設定できます。 操作パネルまたは MFP セットアップツールで設定します。	1 ～ 99 (部)
部単位印刷	複数ページの原稿を数部コピーしたときの出力方法を変更できます。 設定を「無効」にすると、印刷物はページ単位でまとめて出力されますが、設定を「有効」にすると、印刷物は部単位で丁合いされて出力されます。 操作パネル、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザで設定します。	有効 / 無効
レイアウトタイプ	複数ページを 1 枚の用紙にコピーするときの印刷レイアウトを設定できます。 操作パネル、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザで設定します。	通常 / 2-up / 4-up（水平） / 4-up（垂直）
枠消去	コピーしたイメージの枠を消すことができます。 操作パネル、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザで設定します。	0 / 6 / 13 / 19 / 25 (mm)
余白移動 - 右	コピーしたイメージを右にずらし、左側の余白を空けることができます。 操作パネル、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザで設定します。	0 / 6 / 13 / 19 / 25 (mm)
余白移動 - 下	コピーしたイメージを下にずらし、上側の余白を空けることができます。 操作パネル、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザで設定します。	0 / 6 / 13 / 19 / 25 (mm)
用紙設定	コピーする用紙サイズの設定を確認できます。 この設定は、給紙トレイの用紙サイズ設定に依存します。	A4 / A5 / B5 / レター / リーガル (14 インチ)
給紙トレイ	コピーする用紙を給紙するトレイを選択できます。 操作パネル、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザで設定します。	トレイ 1 / 手差しトレイ

拡大・縮小コピーをしたい

原稿サイズと用紙サイズを指定して拡大・縮小コピーすることができます。
任意の倍率を選択して拡大・縮小することもできます。

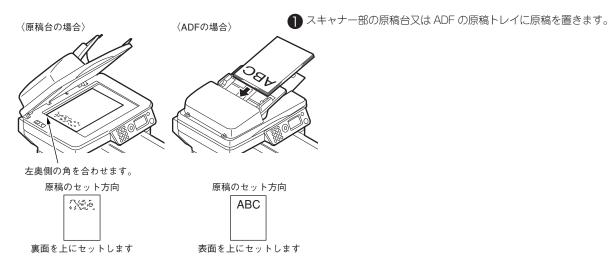
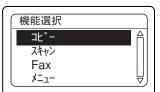
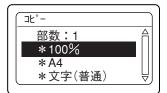
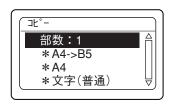
❶ スキャナー部の原稿台又は ADF の原稿トレイに原稿を置きます。

❷ 操作パネルの機能選択画面で「コピー」が選択されていることを確認して キーを押します。

❸ キーを押し、「＊100%」（＊現在の設定値が表示されてます）を選択し、 キーを押します。

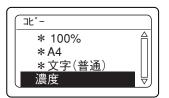
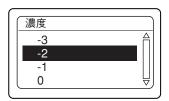
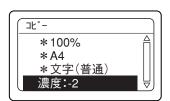
❹ 、 キーを押し、原稿サイズと用紙サイズで表示されている倍率を選択し、 キーを押します。

選択した値が設定されます。

❺ カラースタートボタンまたは モノクロスタートボタンを押して、コピーします。

メモ 任意の倍率を設定したい場合は、手順❹で「カスタム」を選択し、テンキーまたは 、 キーで倍率を設定し、 キーを押します。
倍率は、20%～ 400%の間で選択できます。

コピーの濃さを調整したい

原稿の濃さに応じて、コピーの濃度を調整することができます。

操作パネルで設定する

❶ 操作パネルの機能選択画面で「コピー」が選択されていることを確認して キーを押します。

❷ キーを押し、「濃度：*」（* は、現在の設定値が表示されてます）を選択し、キーを押します。

❸ 、キーを押し、濃度を -3 ～ +3 の間で選択して、キーを押します。

設定した値が LCD に表示されます。

❹ カラースタートボタンまたは モノクロスタートボタンを押して、コピーします。

注 「待機モード移行時間」で設定した時間内にコピーまたは他のキー操作をしないと、MFP は機能選択画面（❶の状態）に戻り、ここで設定した値は失われます。

Web ブラウザで調整する

コピーの濃度レベルは、Web ブラウザからも調整できます。Web ブラウザで設定した濃度レベルは、初期設定として保存されます。

❶ Web ブラウザを起動します。

❷［アドレス］に URL「http:// プリンタの IP アドレス /」を入力し、Enter キーを押します。

❸［管理者のログイン］をクリックします。

❹［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❺プリンタ情報を設定し［OK］または［スキップ］をクリックします。

❻［コピーメニュー］をクリックします。

❼［濃度］をクリックし値を変更します。

メモ
- 薄い原稿のときは、濃度レベルを上げてください。
- 濃い原稿または背景が濃い原稿のときは、濃度を下げてください。

❽［送信］をクリックします。

コピーの品質を変えたい

必要に応じて、コピーの品質を「高画質」に変えることができます。
以下に、その手順を説明します。

コピー品質を「高画質」にすると、コピーを開始してから印刷が完了するまでの時間が長くなります。

操作パネルで設定する

❶ 操作パネルの機能選択画面で「コピー」が選択されていることを確認して キーを押します。

❷ キーを押し、「＊文字（普通）」（現在の設定値が表示されてます）を選択し、 キーを押します。

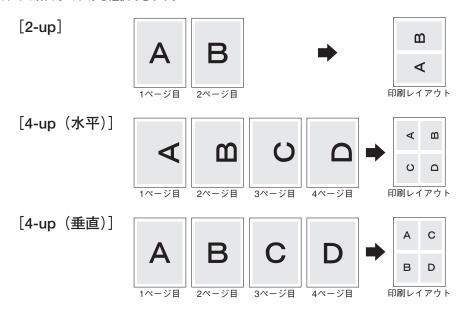
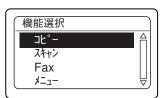
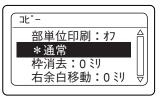
❸ 品質画面で 、 キーを押し、コピー品質を選択して、 キーを押します。

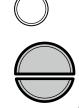
［設定できるコピー品質］
文字（普通）　（工場出荷時の設定値）
写真（普通）
文字（高画質）
写真（高画質）

❹ カラースタートボタンまたは モノクロスタートボタンを押して、コピーします。

「待機モード移行時間」で設定した時間内にコピーまたは他のキー操作をしないと、MFP は機能選択画面（❶の状態）に戻り、ここで設定した値は失われます。

複数ページを 1 枚にコピーしたい

2 ページまたは 4 ページの原稿を 1 枚の印刷用紙にコピーすることができます。
印刷レイアウトは以下の 3 類のタイプから選択できます。

操作パネルで設定する

❶ 操作パネルの機能選択画面で「コピー」が選択されていることを確認して キーを押します。

❷ キーを押し、「＊通常」（＊現在の設定値が表示されてます）を選択し、 キーを押します。

❸ レイアウトタイプ画面で、 、 キーを押し、所望のレイアウトタイプを選択して、 キーを押します。

❹ オートドキュメントフィーダに原稿をセットし、 カラースタートボタンまたは モノクロスタートボタンを押します。

注 用紙が A4 またはレターサイズのときのみ設定できます。
原稿はオートドキュメントフィーダのみセット可能です。

メモ レイアウトタイプの設定は、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザからも変更できます。詳しくは、MFP セットアップツールのヘルプをご覧ください。
MFP セットアップツールまたは Web ブラウザから変更した設定は、［待機モード 移行時間］で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。

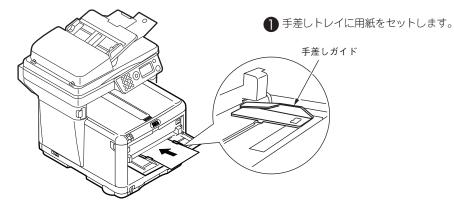
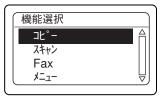
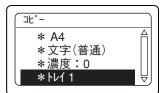
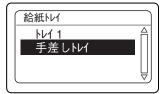
手差しトレイの用紙にコピーしたい

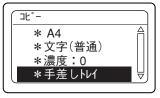
用紙カセット（トレイ 1）にセットされている用紙とは異なるサイズの用紙にコピーする場合や、用紙カセットから給紙できない用紙（OHP シートなど）にコピーする場合、手差しトレイに用紙をセットして、その用紙にコピーすることができます。

注 コピーで使用できる用紙サイズは、以下の 5 種類です。
- A4
- A5
- B5
- レター
- リーガル

手差しトレイを選択しコピーします

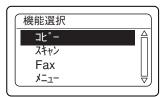
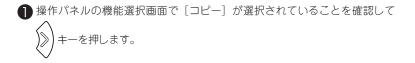
❶ 手差しトレイに用紙をセットします。

❷ ［コピー］が選択されていることを確認して、キーを押します。

❸ キーを数回押して、［＊トレイ 1］（＊現在の設定値が表示されます）を選択し、キーを押します。

❹ キーを押して、［手差しトレイ］を選択し、キーを押します。

メモ コピーする用紙サイズや濃度などを変更する場合は、続けてそれらの設定を変更します。

❺ カラースタートボタンまたは モノクロスタートボタンを押して、コピーします。

注 「待機モード移行時間」で設定した時間内にコピーまたは他のキー操作をしないと、MFP は機能選択画面（❶の状態）に戻り、ここで設定した値は失われます。

4 コピー機として使う

用紙設定を変更します

注 ［待機モード移行時間］で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してコピーを始めてください。
ボタンを押さずに、［待機モード移行時間］で設定した時間が経過すると、設定はクリアされてしまいます。
［待機モード移行時間］の設定方法については、5 章「知っていると便利です」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

メモ 給紙トレイの設定は、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザからも変更できます。詳しくは、MFP セットアップツールのヘルプをご覧ください。
MFP セットアップツールまたは Web ブラウザから変更した設定は、［待機モード移行時間］で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。

設定の組合せに関する制限

各機能の性質上、コピーに関する設定の組合せには制限があります。詳しくは、下の表をご覧ください。
第 1 設定に対して第 2 設定が可能な場合は○印で、可能でない場合は×印で示してあります。

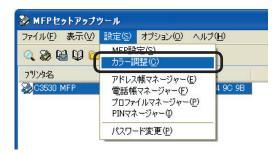
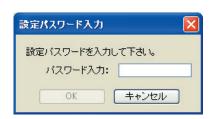
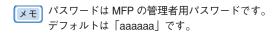
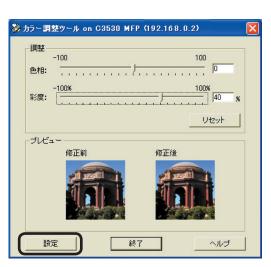
第 2 設定 ＼ 第 1 設定	コピー倍率	コピー品質	コピー濃度	コピー部数（2 部以上）	部単位印刷	レイアウトタイプ（4-up）	枠消去	余白移動 - 右	余白移動 - 下	用紙設定	給紙トレイ設定
コピー倍率		○	○	○	○	×	×	○（縮小）×（拡大）	○（縮小）×（拡大）	○	○
コピー品質	○		○	○	○	○（標準）×（高画質）	○	○	○	○	○
コピー濃度	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
コピー部数（2 部以上）	○	○	○		○*1	○	○	○	○	○	○
部単位印刷	○	○	○	○*1		×	○	○	○	○	○
レイアウトタイプ（4-up）	×	○（標準）×（高画質）	○	○	×		×	×	×	○	○
枠消去	×	○	○	○	○	×		×	×	○	○
余白移動 - 右	○（縮小）×（拡大）	○	○	○	○	×	×		○	○	○
余白移動 - 下	○（縮小）×（拡大）	○	○	○	○	×	×	○		○	○
用紙設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
給紙トレイ設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

*1　カラーでコピーする場合、原稿の枚数が多いと正しく部単位で印刷されないことがあります（メモリの容量によりコピーできる枚数は異なります）。

コピー画の色相、彩度を調整したい

カラー調整ツールにより、コピー画の色相、彩度を調整する事が出来ます。

❶［スタート］－［全てのプログラム］（WindowsXP ／ Server2003 以外では［プログラム］）－［沖データ］－［OKI C3500 シリーズ MFP セットアップツール］－［MFP セットアップツール］をクリックします。

❷一覧よりプリンタ名または IP アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

❸［設定］メニューの［カラー調整］をクリックします。

❹パスワードを入力し、［OK］をクリックします。

パスワードは MFP の管理者用パスワードです。
デフォルトは「aaaaaa」です。

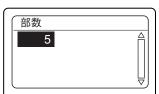
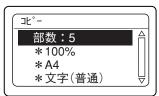
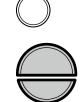
❺色相、彩度を調整し、［設定］をクリックします。

4
コピー機として使う

原稿を複数枚コピーしたい

❶ 操作パネルの機能選択画面で［コピー］が選択されていることを確認して キーを押します。

❷［部数：＊］が選択されていることを確認して、 キーを押します。

❸ テンキーまたは 、 キーを使用して、コピーする部数を入力し、 キーを押します。

❹ 原稿をセットし、 カラースタートボタンまたは モノクロスタートボタンを押します。

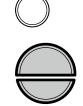
ソート（丁合い）コピーしたい

コピーを部単位で丁合いすることができます。

❶ 操作パネルの機能選択画面で「コピー」が選択されていることを確認して キーを押します。

❷ コピーする部数を設定します。
詳しくは「原稿を複数枚コピーしたい」をご覧ください。

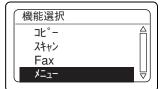
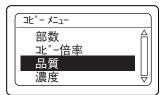
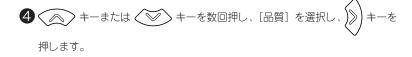
❸ キーを押し、「部単位印刷」を選択し、 キーを押します。

❹ キーまたは キーを押し、「オン」を選択して、 キーを押します。

❺ ADF に原稿をセットし、 カラースタートボタンまたは モノクロスタートボタンを押します。

用紙が A4 またはレターサイズのときのみ設定できます。
原稿は ADF のみセット可能です。
ソート（丁合い）コピーを設定すると、n-up コピーはできません。

設定内容を保持する

お買い上げ時の本機の設定を変更することができます。変更された内容は、次にコピーをするときにも有効です。

画質の設定を変更する

❶ MFP の電源を入れます。

❷ 操作パネルの キーまたは キーを数回押し、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

選択されている項目は、黒い背景に白い文字で表示されます。

❸ キーまたは キーを数回押し、「コピー　メニュー」を選択し、 キーを押します。

❹ キーまたは キーを数回押し、［品質］を選択し、 キーを押します。

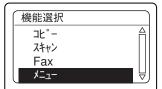
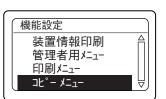
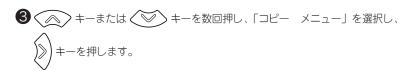
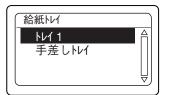
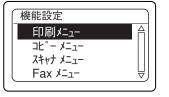
❺ キーまたは キーで希望する画質を選択し、 キーを押します。

記録紙トレイの設定を変更する

❶ MFP の電源を入れます。

❷ 操作パネルの キーまたは キーを数回押し、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

選択されている項目は、黒い背景に白い文字で表示されます。

❸ キーまたは キーを数回押し、「コピー　メニュー」を選択し、 キーを押します。

❹ キーまたは キーを数回押し、［給紙トレイ］を選択し、 キーを押します。

❺ キーまたは キーで希望するトレイを選択し、 キーを押します。

使用するトレイの設定は、以下の手順で変更します。

❶ MFP の電源を入れます。

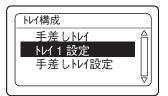
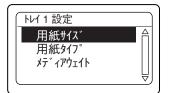
❷ 操作パネルの キーまたは キーを数回押し、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

選択されている項目は、黒い背景に白い文字で表示されます。

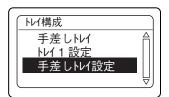
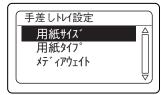
❸ キーまたは キーを数回押し、「印刷メニュー」を選択し、 キーを押します。

❹ キーまたは キーを数回押し、［トレイ構成］を選択し、 キーを押します。

トレイ１の設定

❶ キーまたは キーを数回押し、［トレイ１設定］を選択し、キーを押します。

❷ キーまたは キーを数回押し、［用紙サイズ］を選択し、キーを押します。

❸ キーまたは キーで希望する用紙サイズを選択し、キーを押します。

手差しトレイの設定

❶ キーまたは キーを数回押し、［手差しトレイ設定］を選択し、キーを押します。

❷ キーまたは キーを数回押し、［用紙サイズ］を選択し、キーを押します。

❸ キーまたは キーで希望する用紙サイズを選択し、キーを押します。

5 知っていると便利です

MFP の状態を確認します

MFP の状態を確認することができます。

 コンピュータと MFP が接続されていないと確認できません。

Web ブラウザを使う場合

注 ネットワークで接続している場合に利用できます。

「ステータス」画面で確認する

❶ Web ブラウザを起動し、[アドレス] に MFP の IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。

MFP のステータス画面が表示されます。

 IP アドレスに 1 桁または 2 桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

(例)　正しい入力値：
　　http://192.168.0.2/
　誤った入力値：
　　http://192.168.000.002/

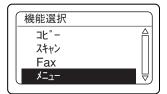
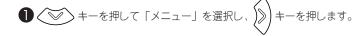
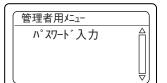
「ステータスウィンドウ」で確認する

「ステータスウィンドウ」でも MFP の状態を確認することができます。
詳しくは「ステータスウィンドウを使います」(302 ページ) をご覧ください。

5 知っていると便利です

省電力モード(パワーセーブ)に入るまでの時間を変更したい

省電力モードに入るまでの時間を設定できます。
設定できる時間は、「5 分」、「15 分」、「30 分」、「60 分」、「240 分」です。工場出荷時の設定では「30 分」になっています。

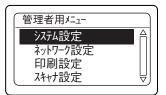
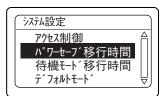
操作パネルから変更する

❶ キーを押して「メニュー」を選択し、キーを押します。

❷ キーを押して「管理者用メニュー」を選択し、キーを押します。

❸ パスワードを入力します。

パスワードの初期値は「aaaaaa」です。

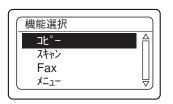
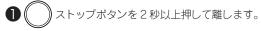
❹ キーを押して「システム設定」を選択し、キーを押します。

❺ キーを押して「パワーセーブ移行時間」を選択し、キーを押します。

❻ キー，キーを使用して、設定したい時間を選択し、キーを押します。

選択した値が設定されます。

印刷をキャンセルしたい

MFP で処理中のデータをキャンセルすることができます。

❶ ストップボタンを 2 秒以上押して離します。

MFP は印刷ジョブの最後まで受け取ってキャンセルします。

MFP で印刷準備が整ったページはそのまま印刷されます。

利用者を制限したい（PIN 設定）

PIN 登録は、MFP セットアップツール、Web ブラウザ、またはプリントジョブアカウンティングにより行うことができます。
利用者の制限は、“アクセス制御”メニューを“オン”にした場合に有効になります。

メモ　MFP セットアップツールまたは Web ブラウザの PIN 登録画面で、MFP に登録されている PIN ID を削除することができます。詳しくは、MFP セットアップツールのヘルプをご覧ください。

アクセス制御を“オン”にすることにより、

- パネル操作
- コピー
- E メール送信
- ファクス送信

の利用者を制限することができます。

メモ　印刷の制限には、別途「プリントジョブアカウンティングソフトウェア」を入手する必要があります。（374 ページ参照）

プリンタドライバを削除するには（Windows をお使いの方）

・ WindowsXP/2000/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
・ Windows が起動している場合は再起動してください。

❶ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では［スタート］-［設定］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。

❷［OKI C3530MFP］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［削除］を選択します。

❸ 以降、画面の指示に従います。

❹「プリンタと FAX」フォルダ（Windows2000 では「プリンタ」フォルダ）の［ファイル］-［サーバーのプロパティ］を選択します。（WindowsVista では［プリンタ］フォルダでマウスの右ボタンをクリックし、［管理として実行］-［サーバーのプロパティ］を選択します。）

❺［ドライバ］タブで、該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

プリンタドライバを削除するには（Mac OS X をお使いの方）

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2 では［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］）をダブルクリックします。

❷ プリンタ名を選択し、［削除］をクリックします。

❸［プリンタリスト］を閉じます。

❹「MFP ソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❺［OKI］アイコンをダブルクリックします。

❻［Driver］フォルダを開きます。

❼［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

❽ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❾ 起動画面で［続ける］をクリックします。

❿「使用許諾契約」画面で、［同意］をクリックします。

⓫「お読みください」画面で、［続ける］をクリックします。

⓬ ▲▼ をクリックし、［アンインストール］を選択します。

⓭［アンインストール］をクリックします。
プリンタドライバの削除が行われます。

⓮［終了］をクリックします。

プリンタドライバを更新するには（Windows をお使いの方）

- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動している場合は再起動してください。

❶ コンピュータとプリンタを接続し、プリンタの電源を ON にします。

❷ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。

❸［OKI C3530MFP］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❹［全般］タブの［テストページの印刷］をクリックします。

❺ 確認画面が表示されたら、［OK］をクリックします。

テストページが印刷されます。

❻ プリンタの電源を OFF にします。

❼［OKI C3530MFP］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［削除］を選択します。

注 ドライバのアップデートを確実に行うために、C3530MFP のすべてのプリンタドライバを削除してください。

❽ 以降、画面の指示に従います。

❾「プリンタと FAX」フォルダ（Windows2000 では「プリンタ」フォルダ）の［ファイル］-［サーバーのプロパティ］を選択します。（WindowsVista では［プリンタ］フォルダでマウスの右ボタンをクリックし、［管理として実行］-［サーバーのプロパティ］を選択します。）

❿［ドライバ］タブで、該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

5 知っていると便利です

⓫ Windows を再起動します。

⓬ 新しいプリンタドライバをセットアップします。

詳しくはセットアップ編の 1 章「ネットワーク接続でセットアップします（Windows）」、「USB 接続でセットアップします（Windows）」をご覧ください。

- 必ず MFP の電源が ON になっていることを確認してください。
- WindowsXP/Server2003 では、「プリンタのインストール」でセットアップします。

⓭ ❶～❺の手順でテストページを印刷し、新しいプリンタドライバのバージョンを［このドライバが使う追加ファイル］以下に記載されているバージョンから確認します。

注 テストページ上に記載される［ドライバのバージョン］には固定のバージョン番号が記載されます。この内容はプリンタドライバをアップデートしても更新されません。

プリンタドライバを更新するには（Mac OS X をお使いの方）

❶［プリンタ設定ユーティリティ］-［プリンタリスト］のプリンタ名を削除し、インストーラでプリンタソフトウェアをアンインストールします。詳しくは「プリンタドライバを削除するには」（205 ページ）をご覧ください。

❷プリンタソフトウェアを再インストールします。詳しくはセットアップ編の 1 章「ネットワーク接続でセットアップします（Mac OS X）」、「USB 接続でセットアップします（Mac OS X）」をご覧ください。

スキャナドライバを削除するには（Windows をお使いの方）

WindowsXP/2000/Server2003をお使いの方

コンピュータの管理者の権限が必要です。

❶ [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [スキャナとカメラ] を選択します。(Windows Server 2003 では [スタート] - [コントロールパネル] - [スキャナとカメラ] を選択します。Windows2000 では [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] - [スキャナとカメラ] を選択します。)

❷ [C3500 Series MFP] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[削除] を選択します。
(Windows2000 では [C3500 Series MFP] アイコンを選択して、[削除] ボタンをクリックします。)

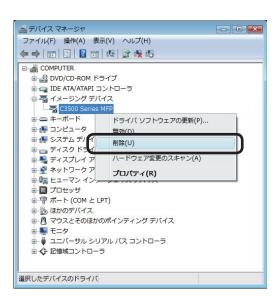
❸ 上記削除終了後、パソコンと MFP をつなぐ USB ケーブルを抜きます。

❹ 続いてセットアップ情報ファイルを削除します。Windows¥inf¥ の下にセットアップ情報ファイルのコピー (oem*.inf) がありますので、これを削除します。

ファイルの中身を見て、先頭行に "MFP C3500 Series" の記述があるファイルが削除対象のファイルです。

そのファイルと同じファイル名の oem*.pnf も削除します。

(Windows2000 では WINNT¥inf¥ の下にセットアップ情報ファイルのコピーがあります。)

WindowsVistaをお使いの方

コンピュータの管理者の権限が必要です。

❶［スタート］-［コンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❷［デバイスマネージャ］をクリックします。

❸［イメージングデバイス］の［C3500 Series MFP］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［削除］を選択します。

❹［このデバイスのドライバソフトウェアを削除する］にチェックを付け、［OK］をクリックします。

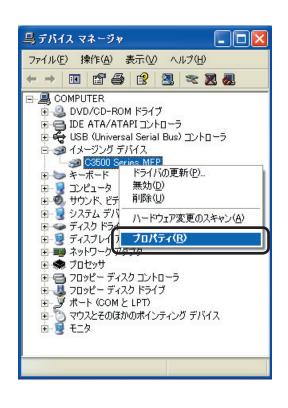
5
知っていると便利です

スキャナドライバを更新するには（Windows をお使いの方）

注 コンピュータの管理者の権限が必要です。

❶［スタート］-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。
（Windows Vista では［スタート］-［コンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。Windows2000 では［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［システム］を選択します。）

❷［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。
（Windows Vista では［デバイスマネージャ］をクリックします。）

❸［イメージングデバイス］の［C3500 Series MFP］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❹［ドライバ］タブの［バージョン］を確認します。

❺スキャナドライバを削除します。詳しくは「スキャナドライバを削除するには」（209 ページ）をご覧ください。

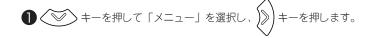
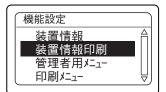
❻新しいスキャナドライバをセットアップします。

詳しくはセットアップ編の 3 章「USB 接続で Windows にセットアップします」をご覧ください。

❼❶〜❹の手順で新しいスキャナドライバのバージョンを確認します。

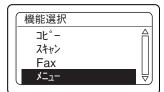
現在の設定を確認します（装置情報印刷）

装置情報を印刷して、現在のプリンタの設定を確認します。

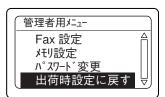
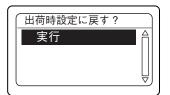
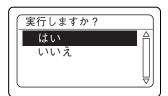
❶ キーを押して「メニュー」を選択し、 キーを押します。

❷ キーを押して「装置情報印刷」を選択し、 キーを押します。

❸ キー， キーを使用して、印刷したい項目を選択し、 キーを押します。

❹「実行」と表示されたら、 キーを押します。

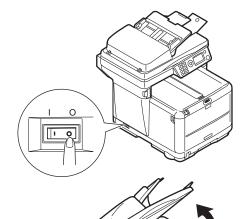
設定を初期化します

❶ キーを押して「メニュー」を選択し、 キーを押します。

❷ キーを押して「管理者用メニュー」を選択し、 キーを押します。

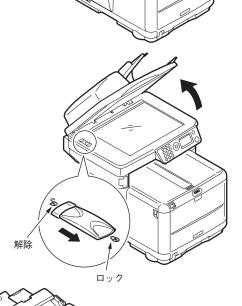
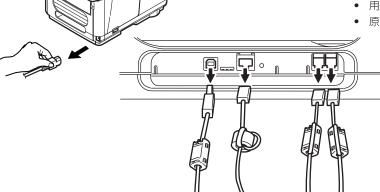
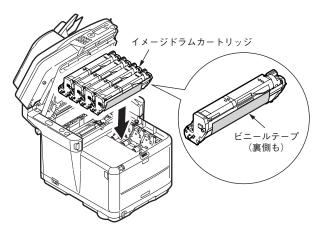
パスワードを要求されたら、現在のパスワードを入力します。

❸ キーを押して「出荷時設定に戻す」を選択し、 キーを押します。

❹「実行」が表示されたら、 キーを押します。

❺「実行しますか？」で「はい」を選択し、 キーを押すと、初期化が実行されます。

ここで、「いいえ」を選択して キーを押すと、初期化せずに、管理者用メニューの選択画面に戻ります。

輸送するとき

MFP は精密機械ですので、梱包方法によっては輸送中に破損することがあります。次の手順で梱包してください。

❶ ご購入後、設置する時に保管しておいた、梱包箱、緩衝材を準備します。

❷ MFP の電源スイッチを OFF にします。

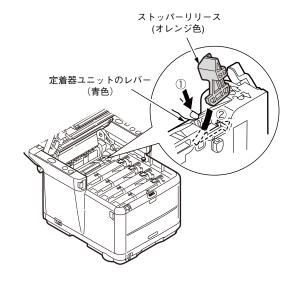
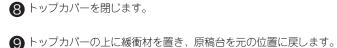
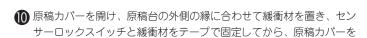
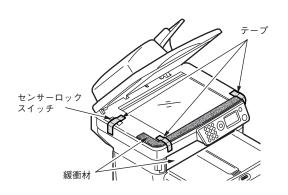
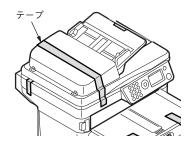
❸ 原稿カバーを開け、原稿台の左奥のセンサーロックスイッチをスライドさせ、ロックします。

❹ MFP から次の部品を取り外します。
- 電源コード
- アース線
- 電話線
- 外付け電話線
- イーサネットケーブル
- USB ケーブル
- 用紙カセットに入っている用紙
- 原稿

❺ 原稿台を持ち上げてトップカバーを開け、イメージドラムカートリッジ(4 個)を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

❻ イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの接合部をビニールテープで止めて、プリンタに戻します。

❼ 定着器にストッパーリリースを取り付けます。

❽ トップカバーを閉じます。

❾ トップカバーの上に緩衝材を置き、原稿台を元の位置に戻します。

❿ 原稿カバーを開け、原稿台の外側の縁に合わせて緩衝材を置き、センサーロックスイッチと緩衝材をテープで固定してから、原稿カバーを閉じます。

⓫ 原稿カバーが開かないように、テープで固定します。

⓬ 緩衝材で MFP を保護し、梱包箱に入れます。

注 MFP は必ず二人で持ってください。

待機モードに移行するまでの時間を変更したい

操作パネル表示部の画面は、操作を中断してから一定時間が経過すると待機モードに移行します。
ここでは、この時間を変更する方法について説明します。
なお、待機モードに移行するまでの時間を長くすることによって、コピー操作や操作パネルでの設定を、余裕を持って行うことができるようになります。

注 待機モード移行時間が経過すると、操作中の設定もクリアされてしまいます。

待機モード移行時間の変更方法

❶ MFP の電源を入れます。

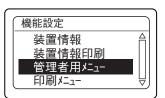
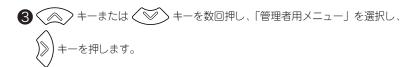
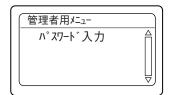
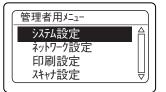
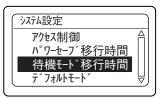
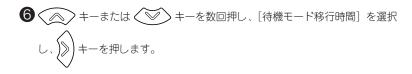
❷ 操作パネルの キーまたは キーを数回押し、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

選択されている項目は、黒い背景に白い文字で表示されます。

❸ キーまたは キーを数回押し、「管理者用メニュー」を選択し、 キーを押します。

❹ パスワードを入力します。

❺ キーまたは キーを数回押し、［システム設定］を選択し、 キーを押します。

❻ キーまたは キーを数回押し、［待機モード移行時間］を選択し、 キーを押します。

❼ キーまたは キーを使用して設定したい時間を選択し、 キーを押します。

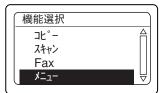
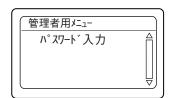
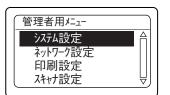
メモ　待機モード移行時間の設定は、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザからも行うことができます。詳しくは、MFP セットアップツールのヘルプをご覧ください。

［設定できる待機モード移行時間］

20 秒　（工場出荷時の設定値）
40 秒
60 秒
120 秒
180 秒

待機状態をスキャナモードに変更したい

待機状態は初期設定ではコピーモードになっていますが、スキャナ機能を使用することが多い場合は、スキャナモードを機能選択(待機)画面とすることをお勧めします。

機能選択(待機)画面の変更方法

❶ MFP の電源を入れます。

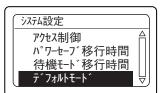
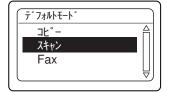
❷ 操作パネルの キーを数回押して、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

❸ キーを数回押して、「管理者用メニュー」を選択し、 キーを押します。

❹ パスワードを入力します。

❺ [システム設定]が選択されていることを確認し、 キーを押します。

❻ キーを数回押して、[デフォルトモード]を選択し、 キーを押します。

❼ ， キーでデフォルトに設定したいモードを選択し、 キーを押します。

❽ ストップボタンを押し、機能選択画面を表示します。

すぐには設定したモードに切り替わりません。コピーなどの操作をするかまたは、待機モード移行時間で設定した時間がたつと、デフォルトとして設定したモードに切り替わります。

5 知っていると便利です

メモ デフォルトモードの設定は、MFP セットアップツールまたは Web ブラウザからも変更することができます。詳しくは、MFP セットアップツールのヘルプをご覧ください。

［設定できる値］
スキャン To *[1]
コピー *[2]　（工場出荷時の設定値）
Fax

*[1] スキャナーモードを表します。
*[2] コピーモードを表します。

操作パネルの表示言語を変更したい（Windows）

MFP の操作パネルに表示される言語を日本語または英語に切り替えることができます。工場出荷時の設定では日本語になっています。

動作環境

WindowsXP/Vista/2000/Server2003 日本語版が動作しているコンピュータ

以下の説明は、Windows XP Home Edition を例にしています。

注 本プログラムは、プリンタドライバを使用します。あらかじめプリンタドライバをインストールしてください。プリンタドライバのインストール方法は、ユーザーズマニュアル（セットアップ編）を参照してください。

起動します

❶ MFP の電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、MFP 添付の「MFP ソフトウェア CD-ROM」をセットします。セットアッププログラムが起動します。

❸［使用許諾契約］をよく読み、[同意する] をクリックします。

❹［その他のソフトウエア］をクリックします。

❺［プリンタ表示言語セットアップの起動］をクリックします。

❻ プリンタ表示言語セットアップが起動します。［次へ］をクリックします。

メモ タイトルバーの「プリンタ表示言語セットアップ ウィザード Ver.」の後に本ツールのバージョンが表示されます。

❼ 言語を切り替える MFP を選択し、［次へ］をクリックします。

メモ ［使用できるプリンタ］リストには本ツールがサポートされているプリンタが表示されます。

❽ セットアップする言語を選択し、［次へ］をクリックします。

❾［メニュー印刷を行う］をクリックし、メニュー印刷を実行します。［次へ］をクリックします。

メモ メニュー印刷の結果はこの後の画面で使用します。

❿ メニュー印刷結果の“Language format”が、画面に表示されている数字の範囲である事を確認し、［次へ］をクリックします。

⓫ セットアップする内容を確認し、［セットアップ］をクリックします。

⓬［完了］をクリックします。

⓭ MFP の操作パネルを見てダウンロードが成功したことを確認し、MFP を再起動してください。

Power Off/On Message Data Received OK	再起動してください。 ﾒｯｾｰｼﾞﾃﾞｰﾀ受信完了
英語表示イメージ	日本語表示イメージ

操作パネルの表示言語を変更したい（Macintosh）

MFP の操作パネルに表示される言語を日本語または英語に切り替えることができます。工場出荷時の設定では日本語になっています。

動作環境

Mac OS X 10.2 ～ 10.4.9（日本語版）

インストールします

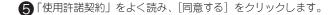
画面は Mac OS X 10.4 を例にしています。

❶「MFP ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［Utility］フォルダを開きます。

❸［パネルダウンロード］フォルダを開きます。

❹ OPLangDW-J for MacOSX をダブルクリックします。

❺「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❻「お読みください」をよく読み、［続ける］をクリックします。

❼ インストール内容を確認し、［インストール］をクリックします。

起動します

（起動ディスク）：アプリケーション：OKIDATA：Operator Panel Language Setup：プリンタ表示言語セットアップ　をダブルクリックします。

設定します

❶ MFP の操作パネルを使用して［設定内容］を印刷します。

❷「セッテイナイヨウ」に印刷されている「Language format」の数字を確認します。

❸ TCP/IP 接続する場合、「セッテイナイヨウ」に印刷されている MFP の IP アドレスを確認します。

❹［OKIDATA］-［Operator Panel Language Setup］-［プリンタ表示言語セットアップ］をダブルクリックします。

❺ 接続方法を選択するためのダイアログが表示されます。［USB］または［TCP/IP］を選択してください。TCP/IP 接続を選択した場合は、メニューマップで確認したプリンタの IP アドレスを入力します。

❻［OK］ボタンをクリックすると、メインダイアログが表示されます。

❼ ダイアログの右上に表示されている「Language Version」がメニューマップに印刷されている「Language format」の数字より大きいことを確認します。

数字が小さい場合は使用できません。最新のユーティリティを沖データホームページからダウンロードしてください。

❽［言語の選択］ポップアップメニューから、使用したい言語を選択します。

❾［ダウンロード］ボタンをクリックします。言語を設定するためのファイルが MFP に送信されます。送信が終了すると、終了した旨を知らせるための画面が表示されます。

❿ MFP を再起動します。

液晶ディスプレイのコントラストを調整する

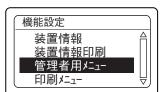
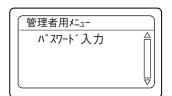
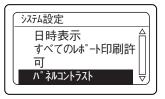
液晶ディスプレイが見にくいときは、コントラストを調整できます。

❶ MFP の電源を入れます。

❷ 操作パネルの キーを数回押し、「メニュー」を選択し、 キーを押します。

❸ キーを数回押し、「管理者用メニュー」を選択し、 キーを押します。

❹ パスワードを入力します。

❺ [システム設定] が選択されていることを確認し、 キーを押します。

❻ キーを数回押し、[パネルコントラスト] を選択し、 キーを押します。

❼ ， キーで設定したい値を選択し、 キーを押します。

[設定できる値]
-10 ～ 0 ～ +10

MFP セットアップツール

装置の以下の設定がが出来ます。

- メニュー設定
- カラー調整
- E メールアドレス編集
- ファクス番号編集
- プロファイル編集
- PIN 編集

動作環境

WindowsXP/2000/Server2003/Vista 日本語版

コンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、WindowsXP Professional Edition を例にしています。

インストールします

❶ MFP の電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し､MFP 添付の｢MFP ソフトウェア CD-ROM｣をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

- WindowsVista で、［自動再生］が表示されたら、［Setup.exe の実行］をクリックします。
- WindowsVista で、［ユーザアカウント制御］が表示されたら、［続行］をクリックします。

❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❹「その他のソフトウェア」をクリックし、［MFP セットアップツールのインストール］をクリックします。

❺［次へ］をクリックします。

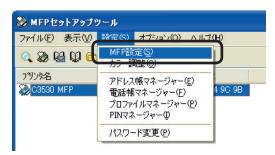
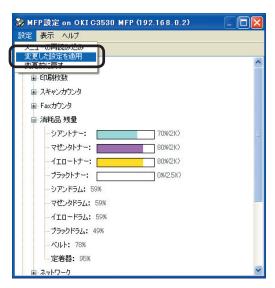
❻［インストール］をクリックします。

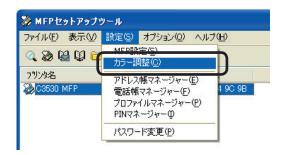
❼［完了］をクリックします。

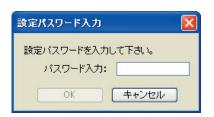
起動します

❶［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003以外では［プログラム］）-［沖データ］-［MFP セットアップツール］-［MFP セットアップツール］をクリックします。

メニュー設定を行います

❶一覧よりプリンタ名または IP アドレスを参照して、設定を行う MFP を選択します。

❷［設定］メニューの［MFP 設定］をクリックします。

❸必要な編集が終了したら、［設定］メニューの［変更した設定を適用］をクリックします。

カラー調整を行います

❶一覧よりプリンタ名または IP アドレスを参照して、設定を行う MFP を選択します。

❷［設定］メニューの［カラー調整］をクリックします。

❸ パスワードを入力し、［OK］をクリックします。

メモ パスワードは MFP の管理者用パスワードです。
デフォルトは「aaaaaa」です。

❹ 必要な編集が終了したら、［設定］をクリックします。

E メールアドレスの編集を行います

❶ 一覧よりプリンタ名または IP アドレスを参照して、設定を行う MFP を選択します。

❷［設定］メニューの［アドレス帳マネージャー］をクリックします。

❸ パスワードを入力し、[OK] をクリックします。

❹ E メールアドレスを登録する場合、[アドレス帳] メニューの [新規作成 (E メール)] を選択します。

❺ 必要な項目を入力し [OK] をクリックします。

❻ E メールアドレスグループを登録する場合、[アドレス帳] メニューの [新規作成 (グループ)] を選択します。

❼ 必要な項目を入力し [OK] をクリックします。

❽ [保存] アイコンをクリックして、E メールアドレス帳の編集を保存します。

ファクス番号の編集を行います

❶ 一覧よりプリンタ名または IP アドレスを参照して、設定を行う MFP を選択します。

❷［設定］メニューの［電話帳マネージャー］をクリックします。

❸ パスワードを入力し、［OK］をクリックします。

メモ パスワードは MFP の管理者用パスワードです。
デフォルトは「aaaaaa」です。

❹ ファクス番号を登録する場合、［電話帳］メニューの［新規作成（FAX 番号）］を選択します。

❺ 必要な項目を入力し［OK］をクリックします。

❻ グループを登録する場合、［電話帳］メニューの［新規作成（グループ）］を選択します。

❼必要な項目を入力し［OK］をクリックします。

❽［保存］アイコンをクリックして、ファクス電話帳の編集を保存します。

プロファイルの編集を行います

❶一覧よりプリンタ名または IP アドレスを参照して、設定を行う MFP を選択します。

❷［設定］メニューの［プロファイルマネージャー］をクリックします。

❸パスワードを入力し、［OK］をクリックします。

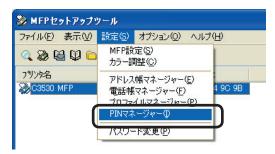
メモ パスワードは MFP の管理者用パスワードです。
デフォルトは「aaaaaa」です。

❹［プロファイル］メニューの［新規作成］を選択します。

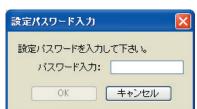
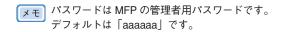
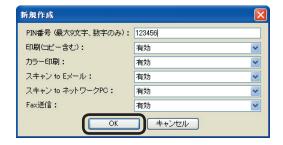
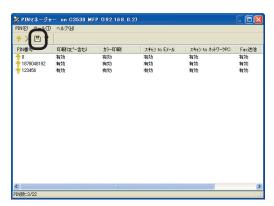
❺必要な項目を入力し［OK］をクリックします。

❻［保存］アイコンをクリックして、プロファイルの編集を保存します。

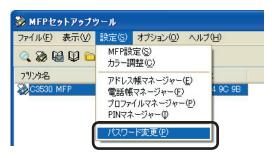
PIN の編集を行います

❶ 一覧よりプリンタ名または IP アドレスを参照して、設定を行う MFP を選択します。

❷［設定］メニューの［PIN マネージャー］をクリックします。

❸ パスワードを入力し、［OK］をクリックします。

メモ　パスワードは MFP の管理者用パスワードです。
デフォルトは「aaaaaa」です。

❹［PIN］メニューの［新規作成］を選択します。

❺ 必要な項目を入力し［OK］をクリックします。

❻［保存］アイコンをクリックして、PIN の編集を保存します。

パスワードを変更します

❶ 一覧よりプリンタ名または IP アドレスを参照して、設定を行う MFP を選択します。

❷［設定］メニューの［パスワード変更］をクリックします。

❸ 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

メモ　パスワードは MFP の管理者用パスワードです。
デフォルトは「aaaaaa」です。

❹ 正常に設定された場合、［設定完了］が表示されます。

5 知っていると便利です

環境を設定します

MFP ツールの環境を設定することが出来ます。
[オプション] メニューの [環境設定] を選択します。

❶ 検索するプリンタ条件を設定することが出来ます。

「ローカルサブネットを検索する」を有効にすることにより、同一セグメント上に存在するプリンタを検索することが出来ます（デフォルトで有効）。

また、個別でプリンタを検索する場合、検索するプリンタの IP アドレスを追加することが出来ます。

❷ タイムアウト時間を設定することが出来ます。

「タイムアウト」タブにより、各種タイムアウト値を設定する事が出来ます。

パソコンからファクスを送信する

ファクスドライバを使うと、文書を印刷することが出来るアプリケーションから、ファクス送信することが出来ます。ファクスドライバでは以下の事が出来ます。

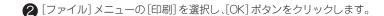
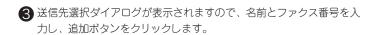
- アプリケーションの印刷機能を使ったファクス送信
- ファクスドライバ電話帳へのファクス番号の登録・編集
- 送付状の付加 (宛先別、宛先毎共通)
- 電話帳のファクス番号のインポート、エクスポート

アプリケーションからファクスを送信する

注 あらかじめファクスドライバを Windows にインストールしておく必要があります。ファクスドライバのインストール方法は、「ファクスドライバを追加するには」(242 ページ) を参照してください。

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

❸ 送信先選択ダイアログが表示されますので、名前とファクス番号を入力し、追加ボタンをクリックします。

送信先は複数追加できます。

❹ 電話帳にファクス番号が登録してある場合は、「電話帳」タブをクリックし、電話帳から送信先を選んで追加ボタンをクリックします。

❺ 全ての送信先を追加したら、OK ボタンをクリックします。

ファクスの送信が開始されます。

電話帳を使ってファクス番号を登録する

ファクスドライバの電話帳を使うと、よく使う送信先を登録しておくことが出来ます。

❶ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと Fax］を選択します。（Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。

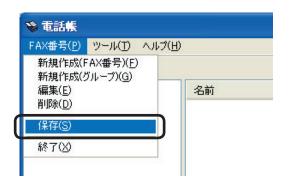
❷ プロパティを開きます。
［OKI C3530MFP］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

❸［設定］タブで［電話帳］ボタンをクリックします。

電話帳
FAX番号(P) ツール(T) ヘルプ(H)
新規作成(FAX番号)(F)
新規作成(グループ)(G)
編集(E)
削除(D)
保存(S)
終了(X)
名前

❹ 電話帳が起動します。送信先を登録するには、メニューの［FAX 番号］-［新規作成（FAX 番号）］をクリックします。

❺ 新規作成（FAX 番号）ダイアログで、名前とファクス番号、説明を入力して、OK ボタンをクリックすると、新しく番号が登録されます。

メモ
- 名前とファクス番号は必ず入力してください。説明は省略することが出来ます。
- ここで設定した名前とファクス番号は、送付状に印刷されます。

❻ 番号を登録し終わったら、メニューの［FAX 番号］–［新規作成 (FAX 番号)］をクリックして保存します。メニューの［FAX 番号］–［終了］をクリックして電話帳を終了します。

メモ 送信先は 1000 件まで登録することが出来ます。

注 同じ名前の送信先を二つ以上登録することは出来ません。同じファクス番号は名前が異なれば登録出来ます。

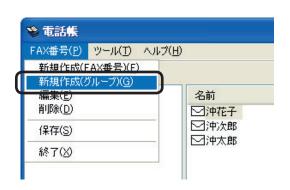
グループを使って管理する

グループを使うことで、複数の送信先にまとめてファクス送信することが出来ます。

❶ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。

❷ プロパティを開きます。
［OKI C3530MFP］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

❸［設定］タブで［電話帳］ボタンをクリックします。

❹ メニューの［FAX 番号］-［新規作成 (グループ)］をクリックします。

❺ 新規作成 (グループ) ダイアログが表示されます。グループ名と説明 (省略可) に任意の名前を入力して、左側のリストから、グループに登録したい送信先を選択して、［追加］ボタンをクリックすると、右側のリストに移動して、グループに登録されます。送信先の登録が終わったら、［OK］ボタンをクリックして、登録を完了します。

❻ 左側のツリーに新しいグループが追加されます。追加されたグループを選択すると、グループに含まれる送信先が表示されます。

メモ グループには送信先を 100 件まで含める事が出来ます。グループは 100 個作成することが出来ます。

グループを使って送信する

グループを登録しておくと、送信時に送信先をまとめて指定することが出来ます。

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

❸ [送信先選択] ダイアログが表示されますので、[電話帳] タブをクリックし、送信したいグループを選択して [追加] ボタンをクリックすると、グループに含まれる送信先がまとめて追加されます。

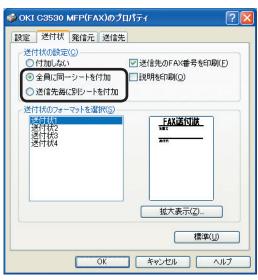
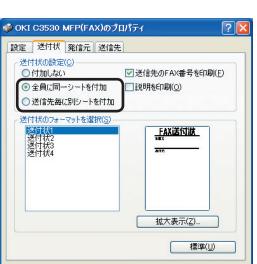
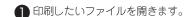
❹ 全ての送信先を追加したら、OK ボタンをクリックします。

ファクスの送信が開始されます。

送付状を付加して送信する

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要有りません。）

❹［送付状］タブをクリックし、［全員に同一シートを付加］または［宛先毎に別シートを付加］をクリックします。

［全員に同一シートを付加］を選択すると、送信先が複数有る場合には、一枚のシートに全送信先が印刷されます。

［宛先毎に別シートを付加］を選択すると、送信先が複数有る場合には、一枚にひとつの送信先が宛先毎に印刷されます。

❺［送付状のフォーマットを選択］のリストから、送付したい送付状のフォーマットを選択します。

- ［拡大表示］ボタンをクリックすると、フォーマットが拡大して表示されます。
- ［送信先のファクス番号を印刷］をチェックすると、送付状に送信先のファクス番号が印刷されます。
- ［説明を印刷］をチェックすると、送付状に送信先の説明が印刷されます。

❻［発信元］タブで発信元の名前とファクス番号を設定しておくと、送付状に発信元の名前とファクス番号が印刷されます。

電話帳のファクス番号のインポート、エクスポート

インポート、エクスポート機能を使って、他のパソコンで作成された電話帳のファクス番号を使用することが出来ます。

❶ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。

❷ プロパティを開きます。

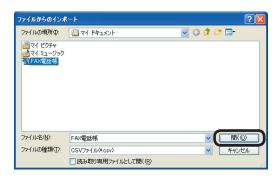
［OKI C3530MFP］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

❸［設定］タブで［電話帳］ボタンをクリックします。

❹ メニューの［ツール］-［エクスポート］をクリックします。

❺［ファイルのエクスポート］ダイアログで、ファイル名に任意の名前を付けて［保存］ボタンをクリックします。電話帳が保存されます。

❻ 保存した電話帳ファイルを、他のパソコンに取り込みます。

❼ 取り込んだ先のパソコンにインストールされたファクスドライバで、同様に電話帳を起動し、メニューの［ツール］–［インポート］をクリックします。

❽［ファイルのインポート］ダイアログで、取り込む電話帳ファイルを選択し、［開く］ボタンをクリックすると、データが電話帳にインポートされます。

- グループの登録はエクスポートすることは出来ません。（グループに含まれる送信先はエクスポートされます。）
- インポートするファクスドライバの電話帳に、同じ名前が既に含まれている場合はスキップされます。

ファクスドライバを追加するには（Windows をお使いの方）

- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動している場合は再起動してください。

ソフトウエア CD-ROM からファクスドライバをインストールする

❶ セットアップ編の「ネットワーク接続でセットアップします（Windows)」および、「USB 接続でセットアップします（Windows)」を参照して、ファクスドライバをインストールしてください。

手動でファクスドライバをインストールする

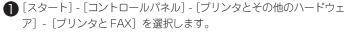
❶ ［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では［スタート］-［設定］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。

❷ プリンタのインストールを選択して、ファクスドライバをインストールしてください。

ファクスドライバを削除するには（Windows をお使いの方）

注

- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動している場合は再起動してください。

❶［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では［スタート］-［設定］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。

❷［OKI C3530 MFP(FAX)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［削除］を選択します。

❸ 以降、画面の指示に従います。

❹「プリンタとFAX」フォルダ（Windows2000 では「プリンタ」フォルダ）の［ファイル］-［サーバーのプロパティ］を選択します。

❺［ドライバ］タブで、該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

ファクスドライバを更新するには（Windows をお使いの方）

- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動している場合は再起動してください。

❶ コンピュータとプリンタを接続し、プリンタの電源を ON にします。

❷ ［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。

❸ ［OKI C3530 MFP(FAX)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❹ ［デヴァイスオプション］タブの［バージョン情報］をクリックします。

❺ ［バージョン情報］ダイアログが表示されたら、バージョンを確認し、［OK］をクリックします。プリンタの電源を OFF にし、Windows を再起動します。

❻ ［OKI C3530 MFP(FAX)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［削除］を選択します。

注 ドライバのアップデートを確実に行うために、C3530MFP のすべてのプリンタドライバを削除してください。

❼ 以降、画面の指示に従います。

❽ 「プリンタと FAX」フォルダ（Windows2000 では「プリンタ」フォルダ）の［ファイル］-［サーバーのプロパティ］を選択します。Windows Vista では「プリンタ」フォルダでマウスの右ボタンでクリックし、［管理者として実行］-［サーバーのプロパティ］を選択します。

❾ ［ドライバ］タブで、該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

5 知っていると便利です

⑩ Windows を再起動します。

⑪ 新しいファクスドライバをセットアップします。

詳しくはセットアップ編の 1 章「ネットワーク接続でセットアップします（Windows）」、「USB 接続でセットアップします（Windows）」をご覧ください。

- 必ず MFP の電源が ON になっていることを確認してください。
- WindowsXP/Server2003 では、「プリンタのインストール」でセットアップします。

⑫ ❶～❺の手順でバージョンを確認します。

プリントジョブアカウンティング Lite

プリントジョブアカウンティング Lite は、印刷ジョブの情報をログとして取得し、集計を行うソフトウェアです。

プリントジョブアカウンティング Lite は「MFP ソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

動作環境

WindowsXP（32bit版）/2000/Server2003（32bit版）日本語版の動作するコンピュータ

WindowsVista（32bit版/x64版）/XP（x64版）/Server2003（x64版）では使用できません。

インストールします

❶ 沖データホームページからダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

自動的にファイルが解凍され、インストーラが起動します。

❷ 画面の指示に従ってセットアップします。

起動します

❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］（Windows2000 では［プログラム］）-［沖データ］-［プリントジョブアカウンティング Lite］-［プリントジョブアカウンティング Lite］を選択します。

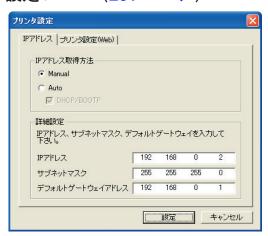
詳しくは「操作マニュアル」をご覧ください。「操作マニュアル」は、沖データホームページから入手できます。

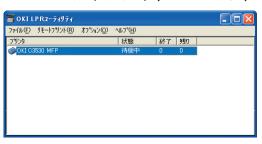
- 工場出荷時の状態で保存可能ログ数につきましては、「プリントジョブアカウンティングの使用について」（374 ページ）をご覧ください。
- プリントジョブアカウンティング Lite では、ユーザ ID を登録することはできません。

6 ネットワーク機能について

ネットワークユーティリティ

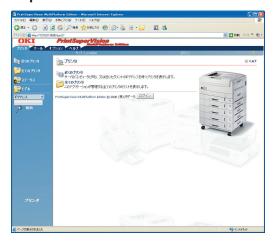
ネットワーク接続時に使用するユーティリティです。
必要に応じてインストールしてください。

NIC 設定ツール（251 ページ）

プリンタ /MFP のネットワークの設定や、Web ブラウザの表示ができます。

OKI LPR ユーティリティ（261 ページ）

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタ /MFP のステータスを確認することができます。
ネットワーク接続でプリンタドライバをインストールした場合は、自動的にインストールされます。

Network Extension（268 ページ）

プリンタドライバからプリンタ /MFP の設定項目を確認できます。

PrintSuperVision MultiPlatform Edition（271 ページ）

ネットワークに接続されるプリンタ /MFP を管理する Web ベースのアプリケーションです。複数のプリンタ /MFP の設定情報や消耗品情報を確認できます。

注 「MFP ソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

Web Driver Installer（285 ページ）

ネットワーク接続されるプリンタ /MFP を表示し、プリンタドライバインストールモジュールをダウンロードし、クライアントのコンピュータにインストールする Web アプリケーションです。

「MFP ソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

Web ブラウザ（294 ページ）

Web 画面で、プリンタ /MFP のメニューやネットワークの設定を遠隔操作できます。

ネットワークユーティリティの機能一覧

○：利用できる機能

項目 / ユーティリティ	IP アドレスの設定変更	プリンタ /MFP ステータス表示	ジョブの管理	設定項目の確認	消耗品情報	ネットワーク管理
NIC 設定ツール	○					
OKI LPR ユーティリティ		○	○			
Network Extension				○		
PrintSuperVision	○	○		○	○	○
Web Driver Installer						○
Web ブラウザ	○	○		○	○	

NIC 設定ツール（Windows）

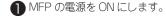
MFP のネットワークの設定や、Web ブラウザの表示ができます。

動作環境

WindowsVista/XP/2000/Server2003 日本語版
TCP/IP で動作しているコンピュータ

 セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

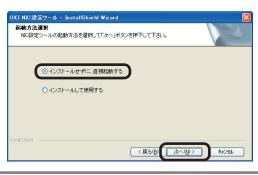
起動します

❶ MFP の電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、MFP 添付の「MFP ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

- WindowsVista で、［自動再生］が表示されたら、［Setup.exe の実行］をクリックします。
- WindowsVista で、［ユーザアカウント制御］が表示されたら、［続行］をクリックします。

❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❹「その他のソフトウェア」をクリックし、「NIC 設定ツールのインストール」をクリックします。

❺ NIC 設定ツールのセットアップが起動されたら［次へ］をクリックします。

❻「インストールせずに、直接起動する」を選択し、［次へ］をクリックします。

NIC 設定ツールが起動します。

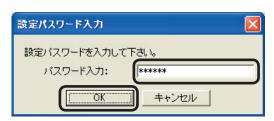
注 Windows XP/Server 2003 で NIC 設定ツール起動時に「Windows セキュリティの重要な警告」が表示される場合は、［ブロックを解除する］をクリックしてください。

プリンタ /MFP のネットワーク設定を行います

❶一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

- MAC アドレスは、Network Information に表示されています。（308 ページをご覧ください。）
- 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

❷［設定］メニューの［プリンタ設定］を選択します。

❸必要な項目を入力し［設定］をクリックします。

❹［設定パスワード入力］にパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

- 初期設定ではパスワードは手順❶で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❺正常に設定された場合、［設定完了］が表示されます。

❻［設定完了］の［OK］をクリックすることにより、プリンタ /MFP の再起動が始まり、設定したプリンタ /MFP の状態が●(赤色)に変わります（通常は●(緑色)です）。

❼プリンタの再起動終了により､設定したプリンタ /MFP の状態が●(緑色)に戻ります。

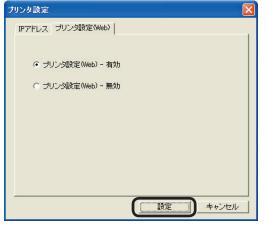
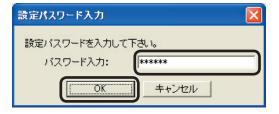
❽NIC 設定ツールを終了します。

Web の設定を行います

❶一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタ /MFP を選択します。

- MAC アドレスは､Network Information に表示されています。(308 ページをご覧ください。)
- 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

❷［設定］メニューの［プリンタ設定］を選択します。

❸［プリンタ設定］の［プリンタ設定（Web)］より､プリンタ設定（Web）の有効 / 無効を選択し［設定］をクリックします。

❹［設定パスワード入力］にパスワードを入力し､[OK] をクリックします。

- 初期設定ではパスワードは手順❶で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❺正常に設定された場合、［設定完了］が表示されます。

❻［設定完了］の［OK］をクリックすることにより、プリンタ /MFP の再起動が始まり、設定したプリンタ /MFP の状態が●(赤色)に変わります（通常は●(緑色)です）。

❼プリンタ /MFP の再起動終了により、設定したプリンタ /MFP の状態が●(緑色)に戻ります。

❽NIC 設定ツールを終了します。

Web ページの表示を行います

プリンタ設定 (Web) の設定 (253 ページ) を [有効] にして [設定] メニューの [Web ページ表示] を選択すると、選択プリンタ /MFP の Web ページを表示することが出来ます。

プリンタ設定 (Web) が [無効] の場合、アラートダイアログを表示します。

パスワードを変更します

❶ 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

- MAC アドレスは、Network Information に表示されています。(308 ページをご覧ください。)
- 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

❷ [設定] メニューの [パスワード変更] を選択します。

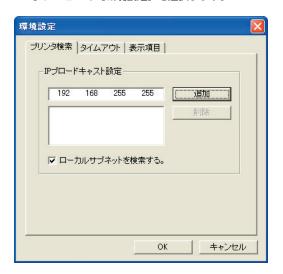
❸ 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

- 初期設定ではパスワードは手順❶で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

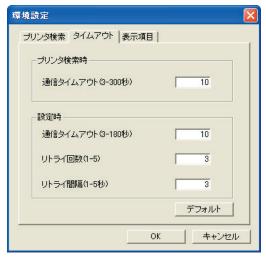
❹ 正常に設定された場合、[設定完了] が表示されます。

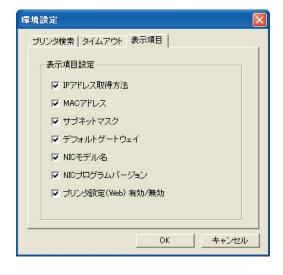
- 新しいパスワードは、次回の設定を変更するときから有効となります。
  MFP の電源 OFF/ON は必要ありません。
- このパスワードは Web ブラウザのパスワードと共通です。ここでパスワードを変更すると、Web ブラウザのパスワードも変更されます。

環境を設定します

NIC 設定ツールの環境を設定することが出来ます。
［オプション］メニューの［環境設定］を選択します。

❶ 検索するプリンタ /MFP 条件を設定することが出来ます。

「ローカルサブネットを検索する」を有効にすることにより、同一セグメント上に存在するプリンタ /MFP を検索することが出来ます（デフォルトで有効）。

また、個別でプリンタ /MFP を検索する場合、検索するプリンタ /MFP の IP アドレスを追加することが出来ます。

❷ タイムアウト時間を設定することが出来ます。

［タイムアウト］タブにより、各種タイムアウト値を設定することが出来ます。

❸ 表示項目を選択することが出来ます。

［表示項目］タブにより、一覧に表示する項目を設定することが出来ます。

NIC 設定ツール（Macintosh）

プリンタ /MFP のネットワークの設定や Web ブラウザの表示を行うことができます。

動作環境

Mac OS X 10.2 〜 10.4.9（日本語版）

 MacOSX では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストールします

❶「MFP ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「Utility」フォルダを開きます。

❸「Network」フォルダを開きます。

❹［NICTool-J for MacOSX］をダブルクリックします。

❺ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❻「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❼「お読みください」をよく読み、［続ける］をクリックします。

❽ インストール内容を確認し、［インストール］をクリックします。

起動します

［アプリケーション］-［OKIDATA］-［NIC 設定ツール］フォルダ内の［NIC 設定ツール］をダブルクリックします。

NIC 設定ツールの機能について説明します。

プリンタ /MFP を検索します

［ファイル］メニューの［プリンタ検索］を選択すると、本ツールに対応したプリンタ /MFP の情報がリストに表示されます。

注 「検索するプリンタ /MFP の条件を設定したい」（260 ページ）をご覧ください。

IP アドレスを設定します

注 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

❶ NIC 設定ツールのメインダイアログのリストから、設定を変更したいプリンタ /MFP を選択し、［設定］メニューの［IP アドレス設定］を選択します。

❷ 必要な項目を入力し［設定］をクリックします。

❸［パスワード入力］にパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

- 初期設定では、パスワードは MAC アドレスの下 6 桁になっています。
- MAC アドレスは、Network Information（308 ページ）に表示されています。

❹ 正常に設定された場合、設定完了を知らせるアラートダイアログが表示されます。［OK］をクリックします。

❺ プリンタ /MFP の再起動が始まります。再起動中はアラートダイアログを表示します。

❻ プリンタ /MFP の再起動が終了すると、メインダイアログに戻ります。

❼ NIC 設定ツールを終了します。

Web の設定を行いたい

❶［設定］メニューの［Web 設定］を選択します。

❷ Web 設定の有効 / 無効を選択し、［設定］をクリックします。

❸［パスワード入力］にパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

- 初期設定では、パスワードは MAC アドレスの下 6 桁になっています。
- MAC アドレスは、Network Information（308 ページ）に表示されています。

❹ 正常に設定された場合、設定完了を知らせるアラートダイアログが表示されます。［OK］をクリックします。

❺ プリンタ /MFP の再起動が始まります。再起動中はアラートダイアログを表示します。

❻ プリンタ /MFP の再起動が終了すると、メインダイアログに戻ります。

❼ NIC 設定ツールを終了します。

Web ページを表示したい

❶ NIC 設定ツールのメインダイアログのリストから、設定を変更したいプリンタ /MFP を選択し、［設定］メニューの［WEB ページ表示］を選択します。

❷ 選択したプリンタ /MFP の Web ページが表示されます。

パスワードを変更したい

プリンタ /MFP の設定用パスワードを変更することができます。

注

- 初期設定ではパスワードが MAC アドレスの下 6 桁になっています。
- MAC アドレスは、Network Information（308 ページ）に表示されています。

❶ NIC 設定ツールのメインダイアログのリストから、設定を変更したいプリンタを選択し、[設定] メニューの [パスワード変更] を選択します。

❷ 現在のパスワードを入力します。

❸ 新しいパスワードを入力します。

❹ 確認のため、新しいパスワードを再度入力します。

❺ [設定] ボタンをクリックします。

❻ 正常に設定された場合、設定完了を知らせるアラートダイアログが表示されます。[OK] をクリックします。

❼ プリンタ /MFP の再起動が始まります。再起動中はアラートダイアログを表示します。

設定を有効にするためにプリンタをリブートしています。
しばらくお待ち下さい。
「中止」ボタンをクリックすると、プリンタのリブートを中止します。

中止

❽ プリンタ /MFP の再起動が終了すると、メインダイアログに戻ります。

❾ NIC 設定ツールを終了します。

以下、NIC 設定ツールの環境設定について説明します。
設定は、次回、NIC 設定ツールを起動するときまで保存されます。

検索するプリンタ /MFP の条件を設定したい

「ローカルサブネットを検索する」チェックボックスをチェックすることにより、同一セグメント上に存在するプリンタ /MFP を検索することが出来ます。

注 この設定は初期設定で有効になっています。
個別でプリンタ /MFP を検索する場合、検索するプリンタ /MFP の IP アドレスの追加および削除を行うことができます。

❶［オプション］メニューの［環境設定］を選択します。

❷ 登録したい IP アドレスを入力します。

❸［登録］ボタンをクリックします。登録したアドレスはリストに表示されます。

登録した IP アドレスを削除したい場合、削除したいアドレスをリスト上で選択して［削除］ボタンをクリックします。

❹［設定］ボタンをクリックします。

注 チェックボックスのチェックおよび IP アドレスの登録 / 削除内容は、［設定］ボタンをクリックしないと有効になりません。

タイムアウト条件を設定したい

検索時のタイムアウト、設定時のタイムアウト、リトライ回数およびリトライ間隔を設定することができます。

❶［オプション］メニューの［環境設定］を選択します。

❷ 必要な項目を入力します。

なお、［デフォルト］ボタンをクリックすると各設定のデフォルト値が入力されます。

❸［設定］ボタンをクリックします。

OKI LPR ユーティリティ

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタ /MFP のステータス確認ができます。

動作環境

WindowsXP/2000/Server2003(32bit版)日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- WindowsVista/WindowsVista(x64版) では動作しません。
- WindowsXP/2000/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- 印刷方式、同報印刷、ジョブの自動転送および手動転送機能は利用できません。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

インストールします

❶ C3530MFP の電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、MFP 添付の「MFP ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

❸「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

❹ [その他のソフトウェア] をクリックします。

❺ [LPR ユーティリティのインストール] をクリックします。

❻ すでに OKI LPR ユーティリティがインストールされて起動している場合、終了する画面がでるので [はい] をクリックします。

❼ セットアッププログラムが開始されるので、[次へ] をクリックします。

❽ インストール先とスプール先のフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。

❾［スタートアップに登録する］にチェックが入っていることを確認し、［次へ］をクリックします。

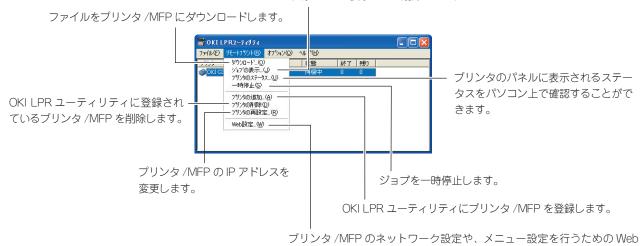
❿ プログラムフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

⓫［完了］をクリックします。

⓬「OKI C3530MFP」画面の右上の × をクリックします。

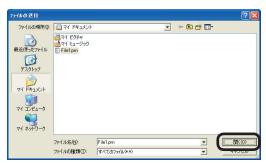
起動します

❶［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［OKI LPR ユーティリティ］-［OKI LPR ユーティリティ］を選択します。

リモートプリントの設定

ファイルのダウンロード

ファイルをプリンタにダウンロードすることができます。

❶プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［ダウンロード］を選択します。

❸ダウンロードするファイルを選択し、［開く］をクリックします。

ファイルのダウンロードが開始されます。

ジョブの表示と削除

印刷ジョブを表示したり、削除することができます。

❶ プリンタ /MFP を選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［ジョブの表示］を選択します。

ジョブが表示されます。

❸ ジョブを削除する場合は、削除したい印刷ジョブを選択し、［ジョブ］メニューの［削除］を選択します。

ジョブが削除されます。

Web ブラウザを起動する

OKI LPR ユーティリティより、プリンタ /MFP のネットワーク設定や、メニュー設定を行うための Web ブラウザを起動します。

メモ 各設定の設定方法については「Web ブラウザ」（294 ページ）を参照してください。

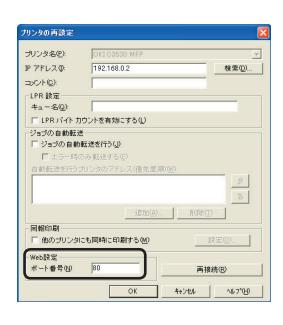
❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［Web 設定］を選択します。

メモ Web ポート番号が変更されている場合は、OKI LPR ユーティリティのポート番号の設定を以下の手順で変更してください。

① プリンタ /MFP を選択します。

②［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

③［詳細設定］をクリックします。

④［ポート番号］に、Web ポート番号を入力します。

⑤［OK］をクリックします。

コメントを追加する

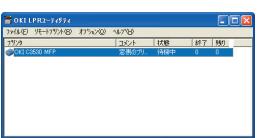
OKI LPR ユーティリティに追加したプリンタ /MFP へ、コメントを追加することができます。

メモ プリンタの設置場所、プリンタのオプション装置などを入力すると便利です。

❶プリンタ /MFP を選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

❸［コメント］にコメントを入力し、［OK］をクリックします。

❹［オプション］メニューの［コメント欄を表示］を選択します。

プリンタ /MFP のステータス

プリンタ /MFP のステータスを表示させることができます。

❶ プリンタ /MFP を選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［プリンタのステータス］を選択します。

プリンタ /MFP のステータスが表示されます。

メモ　ジョブ表示ダイアログの「ステータス」でも確認することができます。

プリンタ /MFP の追加

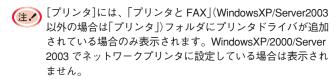
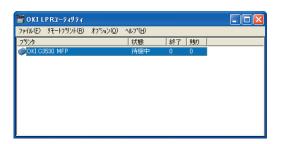
印刷先のポートを OKI LPR ポートに変更することができます。

注　すでに OKI LPR ユーティリティに登録されているプリンタ /MFP は設定できません。ポートを変更したい場合は、「プリンタの再設定」を選択してください。

❶［リモートプリント］メニューの［プリンタの追加］を選択します。

❷［プリンタ］を選択し、［IP アドレス］にプリンタ /MFP の IP アドレスを入力し、［OK］をクリックします。

注　［プリンタ］には、「プリンタと FAX」（WindowsXP/Server2003 以外の場合は「プリンタ」）フォルダにプリンタドライバが追加されている場合のみ表示されます。WindowsXP/2000/Server 2003 でネットワークプリンタに設定している場合は表示されません。

メモ　［検索］をクリックしてネットワーク上の沖データ製プリンタ /MFP を検索することもできます。

メインウィンドウにプリンタ /MFP が追加されます。

自動的に IP アドレス再設定

DHCP サーバに接続しプリンタ /MFP の電源を入れる度にプリンタの IP アドレスが変更になる場合、自動的に変更された IP アドレスを検索し再設定することができます。

注 検索対象は、OKI LPR ユーティリティの検索範囲設定に従います。

❶［オプション］メニューの［設定］を選択します。

❷［自動的に IP アドレスを再設定する］にチェックを付けます。

❸［OK］をクリックします。

削除します

❶［ファイル］メニューの［終了］を選択します。

❷［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/ Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［OKI LPR ユーティリティ］-［OKI LPR ユーティリティの削除］を選択します。

❸［はい］をクリックします。

削除が開始されます。

Network Extension

プリンタドライバからプリンタ /MFP の設定項目を確認できます。

動作環境

WindowsVista/XP/2000/Server2003 日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- プリンタドライバと連動して動作するため、プリンタドライバのインストールが必要です。
- TCP/IP のネットワーク接続でプリンタドライバのインストールを行うと､自動的に Network Extension がインストールされます。
- プリンタドライバの接続先が以下の場合にのみ動作します。
  OKI LPR Port
  Standard TCP/IP Port
- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

インストールします

❶ C3530MFP の電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し､MFP 添付の｢MFP ソフトウェア CD-ROM｣をセットします。

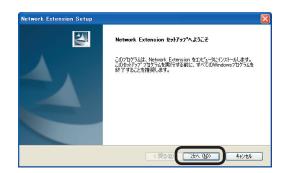
セットアップブログラムが起動します。

- WindowsVista で、［自動再生］が表示されたら、［Startup.exe の実行］をクリックします。
- WindowsVista で、［ユーザアカウント制御］が表示されたら、［続行］をクリックします。

❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❹ ［その他のソフトウェア］をクリックします。

❺ ［Network Extension のインストール］をクリックします。

6
ネットワーク機能について

❻［次へ］をクリックします。

❼［完了］をクリックします。

❽「OKI C3530MFP」画面の右上の × をクリックします。

プリンタ /MFP の設定を確認します

接続しているプリンタ /MFP の設定内容などが確認できます。

注 Network Extension をインストールしても、動作環境に一致しない場合は［オプション］タブは表示されません。

（WindowsXP の画面）

❶ WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。
WindowsXP/Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷［OKI C3530MFP］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［オプション］タブをクリックします。

❹［更新］ボタンをクリックします。

「デバイス設定」に C3530MFP の設定内容が表示されます。

❺［OK］をクリックします。

注 ［Web 設定］ボタンをクリックすると、自動的に Web ブラウザが起動し、MFP の設定内容が表示されます。詳しくは、「Web ブラウザ」（294 ページ）をご覧ください。

削除します

Windows Vista の場合

❶［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プログラムのアンインストール］をクリックします。

❷［OKI Network Extension］を選択し、［アンインストール］をクリックします。

❸［ユーザアカウント制御］が表示されたら、［続行］をクリックします。

❹ 画面に従って削除します。

Windows XP/Server2003 の場合

❶［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プログラムの追加と削除］をダブルクリックします。

❷［OKI Network Extension］を選択し、［削除］をクリックします。

❸ 画面に従って削除します。

Windows 2000 の場合

❶［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択し、［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。

❷［OKI Network Extension］を選択し、［変更と削除］をクリックします。

❸ 画面に従って削除します。

PrintSuperVision MultiPlatform Edition

ネットワークにつながっているプリンタ /MFP を管理するための Web ベースアプリケーションです。複数のプリンタ /MFP の設定情報や消耗品情報を確認することができます。1 台のコンピュータに PrintSuperVision をインストールし、他のコンピュータから Web ブラウザを使用して、リモートで PrintSuperVision にアクセスします。

PrintSuperVision は「MFP ソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

本項では、次のように表記している場合があります。

- PrintSuperVision MultiPlatform Edition → PSV ME
- Sun Java System Application Server Platform Edition8 → SunAS8
- Linux operating system の総称 → Linux
- Unix operating system の総称 → Unix
- Solaris operating system の総称 → Solaris

動作環境

PrintSuperVision をインストールするコンピュータ

- Red Hat Enterprise Linux 2.1
- Red Hat Enterprise Linux 3
- Novell SUSE LINUX Professional 9.1
- Novell SUSE LINUX Professional 9.2
- Novell SUSE LINUX Desktop 9
- Novell SUSE LINUX Enterprise Server 9
- Turbolinux 10 Desktop
- Turbolinux 10 Server
- Sun Microsystems Solaris 9 (x86)
- Sun Microsystems Solaris 10 (x86)
- Sun Microsystems Solaris 9 (UltraSPARC)
- Sun Microsystems Solaris 10 (UltraSPARC)
- Microsoft Windows 2000
- Microsoft Windows XP
- Microsoft Windows Server 2003
- Sun Java System Application Server Platform Edition8 がインストールされているコンピュータまたは、インストール可能なコンピュータ
- TCP/IP で動作するコンピュータ

PrintSuperVision にリモートでアクセスするコンピュータ

- 以下のブラウザがインストールされているコンピュータ
  Microsoft Internet Explorer Ver 5.5 以上
  Microsoft Internet Explorer for PocketPC2002 以上
  Firefox Ver 1.0 以上
  Mozilla Ver 1.2 以上
  Safari Ver 1.1 以上
- TCP/IP で動作しているコンピュータ

- PSV ME アプリケーションは、上記のブラウザがサポートするどの Windows、Macintosh、Unix、Linux デスクトップからでもアクセスする事ができます。
- お使いのブラウザのキャッシュ機能を無効にすると安全です。
- PSV ME は通信の為にポート 25(SMTP)、110(POP3)、995(POP3S)、161(SNMP)、162(SNMP-Trap)、8080(HTTP)、1043(HTTPS)、及び 50702(PrintSuperVisor［デーモン］) を使用します。 お使いの環境のファイアウォールはこれらのポートに対するアクセスを許可する設定がなされている必要があります。
- PSV ME のインストールプログラムは、256色 800x600 の解像度以上の能力を持つビデオアダプタが必要です。
- アプリケーションについての補足情報に関しては、オンラインヘルプをご覧ください。
- PSV ME は PrintSuperVision 1.2.x と互換性はありません。
- Windows Vista/Windows Vista (x64版) では動作しません。

インストールします（Windows の場合）

❶ 沖データホームページよりファイルをダウンロードし、解凍します。

❷ setup.exe ファイルをダブルクリックして、セットアップ起動プログラムを実行します。

左の画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

❸［次へ］をクリックします。

❹ デフォルトの位置に J2EE(SunAS8) が存在しない場合は、J2EE を新規にインストールするか、デフォルト以外の場所にある J2EE のパスを指定するかを選択し、［次へ］をクリックします。

［J2EE をインストールする。］を選択した場合は

☞ ❺に進みます。

［インストール済みの J2EE のパスを指定する。］を選択した場合は

☞ ⓫に進みます。

J2EE がインストール済である場合は

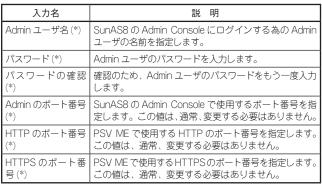
☞ ⑫に進みます。

❺ J2EE のライセンスが表示されますので、内容を確認して、「使用条件の条項に同意します」を選択し、［次へ］をクリックします。

❻ J2EE をインストールするディレクトリを指定して、［次へ］をクリックします。

❼［次へ］をクリックします。

❽ J2EE(SunAS8) の設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
Admin ユーザ名 (*)	SunAS8 の Admin Console にログインする為の Admin ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	Admin ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、Admin ユーザのパスワードをもう一度入力します。
Admin のポート番号 (*)	SunAS8 の Admin Console で使用するポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。
HTTP のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTP のポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。
HTTPS のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTPS のポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

J2EE の設定が正しく入力されると、J2EE のインストールが開始されます。

❾「Windows セキュリティの重要な警告」画面が表示された場合は、［ブロックを解除する］をクリックします。

❿［次へ］をクリックします。

❻でデフォルトのパスを指定した場合は

☞ ⓬に進みます。(Windows の場合はドライブレターがオペレーティングシステムをインストールしているドライブレターと一致している必要があります。)

それ以外の場合は

☞ ⓫に進みます。

6 ネットワーク機能について

⓫ J2EE（SunAS8）がインストールされているディレクトリを指定して、［次へ］をクリックします。

⓬ 使用許諾契約を良く読み、「使用条件の条項に同意します」を選択して、［次へ］をクリックします。

⓭ PSV ME のインストール先を指定して、［次へ］をクリックします。

⓮ PSV ME のデフォルトロケールを指定して、［次へ］をクリックします。

⓯ PSV ME の管理者ユーザの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
ユーザ名（*）	管理者ユーザの名前を指定します。
パスワード（*）	管理者ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認（*）	確認のため、管理者ユーザのパスワードをもう一度入力します。
警告メールアドレス	警告機能でメールの送信先となる管理者ユーザのメールアドレスです。
問い合わせメールアドレス	問い合わせ機能でメールの宛先となる管理者ユーザのメールアドレスです。

⑯ PSV MEで利用可能な機能のレベルを選択し、［次へ］をクリックします。

- 各機能レベルで使用可能な機能については、「PrintSuperVision MultiPlatform Edition 操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

⑰ データベースで使用するポート番号を入力し、［次へ］をクリックします。

通常は、ポート番号をデフォルト値（1527）から変更する必要はありません。

⑱ 警告メール機能や問い合わせメール機能で使用するメールサーバの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
SMTPサーバのアドレス	メールの送信に使用するSMTPサーバを指定します。
SMTPのポート番号(*)	SMTPサーバがSMTPで使用するポート番号を指定します。通常はデフォルト値(25)のままで構いません。
POP3サーバのアドレス	メールの受信に使用するPOP3サーバを指定します。
メールアドレス	メール送信時のメールの送信者として使用されるメールアドレスです。
メールアカウント名	PSV MEで使用するメールのアカウント名です。 SMTPとPOP3の認証時に使用します。
メールパスワード	PSV MEで使用するメールのパスワードです。 SMTPとPOP3の認証時に使用します。
POP3のポート番号(*)	POP3サーバがPOP3で使用するポート番号を指定します。通常はデフォルト値(110)のままで構いません。

(*)が付いている項目の入力は必須です。

⑲ ［インストール］をクリックします。

PSV MEがインストールされます。

⑳［次へ］をクリックします。

データベースが設定されます。

㉑ JPrintSuperVision のデータベースの一部を PSV ME にインポートします。

［JPrintSuperVision のデータをインポートする。］を選択し、［次へ］をクリックした場合は

☞ ㉒に進みます。

［JPrintSuperVision のデータをインポートしない。］を選択し、［次へ］をクリックした場合は

☞ ㉓に進みます。

データベースが設定されます。

㉒「Windows セキュリティの重要な警告」画面が表示されたら、［ブロックを解除する］をクリックします。

㉓ PSV ME が使用するポート番号に対するアクセスを許可するために、オペレーティングシステムのファイアウォールを設定し、［次へ］をクリックします。

ここで［変更しない。］を選択した場合は、ユーザが手動で設定を行う必要があります。

（この画面は、WindowsXP、Windows Server 2003 へインストールする時に表示されます。）

㉔［終了］をクリックします。

以上でインストールは完了です。

インストールが完了すると、アプリケーションのショートカットがプログラムメニューやデスクトップに配置されます。

各ショートカットの説明は以下の通りです。

ショートカット名	説　明
StartServer	PSV ME を起動します。
StopServer	PSV ME を停止します。
PrintSuperVisionME	PSV ME の Web ページを開きます。
Readme	PSV ME の ReadMe を表示します。
SSLReadme	SSL Setup Wizard アプリケーションのヘルプを表示します。
SSL Setup Wizard	SSL Setup Wizard アプリケーションを起動します。
Uninstaller	PSV ME をアンインストールします。

- ローカルのクライアントから PSV ME へのアクセスについては、管理者が PSV ME がインストールされているアドレス (例えば http://111.99.99.99:8080/psv2) を個々に通知する必要があります。
- PSV ME の使用方法は、「操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

インストールします（Linux, Solaris の場合）

❶ 沖データホームページからファイルをダウンロードし、解凍します。

❷ セットアッププログラムを起動します。

Linux の場合

setup.bin というファイルをコンソール上で実行します。

Solaris の場合

install.bin というファイルをコンソール上で実行します。

> Solaris(x86) へインストールする場合は
> ☞ x［Enter］と入力します。
> Solaris(Ultra SPARC) へインストールする場合は
> ☞ s［Enter］と入力します。

しばらくすると画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。

❸［次へ］をクリックします。

❹ デフォルトの位置に J2EE(SunAS8) が存在しない場合は、J2EE を新規にインストールするか、デフォルト以外の場所にある J2EE のパスを指定するかを選択し、［次へ］をクリックします。

> ［J2EE をインストールする。］を選択した場合は
> ☞ ❺に進みます。
> ［インストール済みの J2EE のパスを指定する。］を選択した場合は
> ☞ ⓫に進みます。
> J2EE がインストール済である場合は
> ☞ ⓬に進みます。

❺ J2EE のライセンスが表示されますので、内容を確認して、「使用条件の条項に同意します」を選択し、［次へ］をクリックします。

❻ J2EE のインストール先を指定して、［次へ］をクリックします。

❼［次へ］をクリックします。

❽J2EE(SunAS8) の設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、[次へ] をクリックします。

入力名	説　明
Admin ユーザ名 (*)	SunAS8 の Admin Console にログインする為の Admin ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	Admin ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、Admin ユーザのパスワードをもう一度入力します。
Admin のポート番号 (*)	SunAS8 の Admin Console で使用するポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (4848) のままで構いません。
HTTP のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTP のポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (8080) のままで構いません。
HTTPS のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTPS のポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (1043) のままで構いません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

J2EE の設定が正しく入力されると、J2EE のインストールが開始されます。

❾［次へ］をクリックします。

❻でデフォルトのパスを指定した場合は
☞ ⓫に進みます。
それ以外の場合は
☞ ❿に進みます。

❿J2EE(SunAS8) がインストールされているパスを指定して、[次へ] をクリックします。

⓫ 使用許諾契約を良く読み、「使用条件の条項に同意します。」を選択し、［次へ］をクリックします。

⓬ PSV ME のインストール先を指定して、［次へ］をクリックします。

⓭ PSV ME のデフォルトロケールを指定して、［次へ］をクリックします。

⓮ PSV ME の管理者ユーザの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
ユーザ名 (*)	管理者ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	管理者ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、管理者ユーザのパスワードをもう一度入力します。
警告メールアドレス	警告機能でメールの送信先となる管理者ユーザのメールアドレスです。
問い合わせメールアドレス	問い合わせ機能でメールの宛先となる管理者ユーザのメールアドレスです。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⓯ PSV ME で利用可能な機能のレベルを選択し、［次へ］をクリックします。

メモ
- 各機能レベルで使用可能な機能については、「PrintSuperVision MultiPlatform Edition 操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

⑯ データベースで使用するポート番号を入力し、［次へ］をクリックします。

通常は、ポート番号をデフォルト値（1527）から変更する必要はありません。

⑰ 警告メール機能や問い合わせメール機能で使用するメールサーバの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
SMTP サーバのアドレス	メールの送信に使用する SMTP サーバを指定します。
SMTP のポート番号（*）	SMTP サーバが SMTP で使用するポート番号を指定します。通常はデフォルト値（25）のままで構いません。
POP3 サーバのアドレス	メールの受信に使用する POP3 サーバを指定します。
メールアドレス	メール送信時のメールの送信者として使用されるメールアドレスです。
メールアカウント名	PSV ME で使用するメールのアカウント名です。SMTP と POP3 の認証時に使用します。
メールパスワード	PSV ME で使用するメールのパスワードです。SMTP と POP3 の認証時に使用します。
POP3 のポート番号（*）	POP3 サーバが POP3 で使用するポート番号を指定します。通常はデフォルト値（110）のままで構いません。

（*）が付いている項目の入力は必須です。

⑱ ［インストール］をクリックします。

PSV ME がインストールされます。

⑲ ［次へ］をクリックします。

データベースが設定されます。

⑳ JPrintSuperVision のデータベースの一部を PSV ME にインポートします。

［JPrintSuperVision のデータをインポートする。］を選択し、［次へ］をクリックします。

> ［JPrintSuperVision のデータをインポートしない。］を選択し、［次へ］をクリックした場合は
> ☞ ㉑に進みます。

データベースが設定されます。

㉑［終了］をクリックします。

以上でインストールは完了です。

インストールが完了すると、アプリケーションのショートカットがユーザのホームディレクトリに作成されます。

各ショートカットの説明は以下の通りです。

ショートカット名	説　明
StartServer	PSV ME を起動します。
StopServer	PSV ME を停止します。
PrintSuperVisionME	PSV ME の Web ページを開きます。
Readme	PSV ME の ReadMe を表示します。
SSLReadme	SSL Setup Wizard アプリケーションのヘルプを表示します。
SSL Setup Wizard	SSL Setup Wizard アプリケーションを起動します。
Uninstaller	PSV ME をアンインストールします。

- ローカルのクライアントから PSV ME へのアクセスについては、管理者が PSV ME がインストールされているアドレス (例えば http://111.99.99.99:8080/psv2) を個々に通知する必要があります。
- PSV ME の使用方法は、「操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

削除（アンインストール）します（Windows の場合）

❶［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/ Server2003 以外では［プログラム］)-［沖データ］-［PrintSuperVisionME］-［Uninstaller］を選択します。

❷［次へ］をクリックします。

❸［アンインストール］をクリックします。

❹［終了］をクリックします。

注 削除後、[PrintSuperVisionME]フォルダが残った場合は、フォルダを削除してください。

削除（アンインストール）します（Linux, Solaris の場合）

❶ 次のどちらかの方法でアンインストーラを起動します。

- ［ユーザのホームディレクトリ］-［沖データ］-［PrintSuperVisionME］-［Uninstaller］を実行します。
- コンソール上で uninspsv.sh を実行します。

❷［次へ］をクリックします。

❸［アンインストール］をクリックします。

❹［終了］をクリックします。

注 削除後、[PrintSuperVisionME]ディレクトリが残った場合は、ディレクトリを削除してください。

Web Driver Installer

「MFP ソフトウエア CD-ROM」には格納されていません。
沖データホームページよりダウンロードしてください。

Web Driver Installer は、Web ベースのアプリケーションです。以下の作業を自動的に行い管理者の負担を軽減します。

- TCP/IP ネットワークにつながったプリンタ /MFP を検索します。
- 検索したプリンタを Web ページに表示します。
- ユーザに検索したプリンタ /MFP のドライバインストールプログラムがダウンロードできる URL を E メールで通知します。

また、部門やフロアごとにグループを作成してプリンタや MFP とユーザを管理できます。

特徴

グループ管理

Windows エクスプローラのように、プリンタ /MFP やユーザを階層的に管理することができます。

自動検索機能

Web Driver Installer は、ネットワーク上に新しく接続されたプリンタや MFP があるかを一定時間間隔で検索します。この間隔は、管理者が 5 分から 2 週間の間で設定します。この機能は、無効にすることもできます。無効にした場合、管理者は手動で検索する必要があります。
Web Driver Installer に登録されているプリンタドライバがサポートしているプリンタ /MFP を検出した場合に、ユーザに E メールを送信します。

プリンタドライバ登録機能

Web Driver Installer にはあらかじめ、登録できるプリンタや MFP とプリンタドライバの種類が記憶されています。管理者は、Web Driver Installer の運用を開始する前に TCP/IP ネットワーク上に接続されているプリンタ /MFP のためのプリンタドライバを登録できます。また、運用中に自動検索機能により、新しく検索されたプリンタ /MFP のプリンタドライバが登録されていないことを通知する E メールを受け、E メールに記載されているプリンタドライバを登録できます。
この作業は、Web Driver Installer をインストールしたサーバコンピュータ上で行う必要があります。

E メール送信機能

Web Driver Installer は、登録されているユーザに自動的に E メールを送信します。
E メールの内容は、下の表をご覧ください。

あて先	通知内容	詳　細
管理者	新規プリンタ /MFP の検出	自動検索機能によって、新しく接続されたプリンタ /MFP が検索されたことを通知します。
	メンテナンス要求	Web Driver Installer の作業ディレクトリに対してメンテナンス作業が必要となったことを通知します。
管理者 メンテナンスユーザ	グループの削除	Web Driver Installer からグループが削除されたことを通知します。
メンテナンスユーザ 一般ユーザ	プリンタ /MFP の追加	プリンタドライバが登録されているプリンタ /MFP を検出したときと、既に検出されているプリンタ /MFP をサポートするプリンタドライバを管理者が登録 / 更新したときに、プリンタ /MFP が追加できることを通知します。
	プリンタ /MFP の削除	Web Driver Installer からプリンタ /MFP が削除されたことを通知します。
	ユーザの削除	Web Driver Installer からユーザが削除されたことを通知します。
	グループ移動	ユーザが所属しているグループが移動されたことを通知します。
	ユーザ登録確認	新規に登録されたユーザへ登録確認の通知をします。
	ユーザ情報変更	ユーザ名、ログイン名やパスワードが変更されたことを通知します。

ユーザ種類

Web Driver Installer のユーザには、管理者、メンテナンスユーザ、一般ユーザと、ゲストユーザの 4 種類があります。

管理者

Web Driver Installer の全ての機能を使用できます。
全てのユーザグループに対してユーザ情報編集などの操作を行えます。

メンテナンスユーザ

所属しているグループと、その子グループに対してのみ操作を行えます。

一般ユーザ

管理者またはメンテナンスユーザによって設定された情報を参照してプリンタドライバをインストールできます。

ゲストユーザ

Web Driver Installer に登録されていないユーザです。プリンタドライバのインストールのみできます。

機　能	管理者	メンテナンスユーザ	一般ユーザ	ゲスト
プリンタドライバのインストール	○	○	○	○
ログイン / ログアウト	○	○	○	
ユーザの編集	○	○ *1	○ *2	
グループの編集	○	○ *1		
プリンタ /MFP の手動検索	○			
E メール設定	○			
ドライバ登録	○			

*1　メンテナンスユーザは、自分が属するグループとその子グループの範囲で操作ができます。
*2　一般ユーザは、自分自身のユーザ情報を編集できます。

プリンタドライバインストール機能

ユーザは Web ブラウザを通して、表形式または、グラフィカルに表示された地図の中から目的のプリンタ /MFP を探し出し、プリンタドライバインストーラをダウンロードできます。ダウンロードしたインストーラを実行するだけで印刷可能状態となります。
また、E メールによる［プリンタの追加］通知に記載されている URL へアクセスすることでプリンタドライバのインストールができます。

動作環境

Web Driver Installer をインストールするコンピュータ (以下、サーバコンピュータと略す)

Windows Server 2003/ WindowsXP Professional/ Windows2000 日本語版が動作するコンピュータ
TCP/IP ネットワークに接続されているコンピュータ
Microsoft インターネットインフォメーションサーバ 4 以上がインストールされているコンピュータ

- WindowsXP Service Pack 2, Windows Server2003 Service Pack 1 をお使いの方は、セットアップ編の 4 章「困ったときには」の「WindowsXP Service Pack 2、Windows Server 2003 Service Pack1 に関する制限事項」をご覧ください。
- サーバコンピュータから Web Driver Installer に Web ブラウザを使ってアクセスする場合、Internet Explorer 5.5 以上または、Netscape Navigator 6.0 以上が必要です。
- Web ブラウザからマニュアルを参照するために Adobe Reader がインストールされている必要があります。

- ウイルス感染を回避するために､Web Driver Installer のインストール前に Microsoft のホームページから最新のセキュリティパッチを入手し、コンピュータにインストールすることをお勧めします。
- Web Driver Installer をインストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- インストールした後、インストール先の仮想ディレクトリ名、TCP ポート番号と、サイトを変更すると Web Driver Installer は動作しません。

Web Driver Installer にアクセスするコンピュータ (以下、クライアントコンピュータと略す)

Windows 日本語版が動作するコンピュータ
TCP/IP ネットワークに接続されているコンピュータ
Internet Explorer 5.5 以上または Netscape Navigator 6.0 以上がインストールされているコンピュータ
E メールが受信できるように設定されているコンピュータ
OKILPR ユーティリティのバージョン 3.08 以上がインストールされているコンピュータ

また、Web ブラウザからマニュアルを参照するために Adobe Reader がインストールされている必要があります。

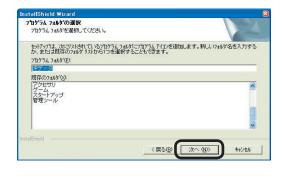
- Windows Server 2003、WindowsXP、Windows2000 で Web Driver Installer の「プリンタドライバのインストール」機能を使用するには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- WindowsVista/WindowsVista(x64版) では動作しません。

インストールします

注
- Web Driver Installer をインストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- インストールは、サーバコンピュータ上で行います。

❶ MFP の電源を ON にします。

❷ 沖データホームページからダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

❸［使用許諾契約］をよく読み、［はい］をクリックします。

❹ プログラムフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

❺ インストール先のフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。

❻ インストールする Web サイトを確認し、［次へ］をクリックします。

❼ インストーラは、ファイルのコピーやプログラムの登録などのインストール処理をします。

❽ インストール結果を確認し、［次へ］をクリックします。

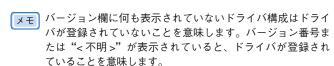
❾［完了］をクリックします。

注　ここで再起動を必要とする趣旨のメッセージが表示された場合は、必ず再起動してください。

プリンタドライバを登録します

TCP/IP ネットワークに接続されているプリンタがあらかじめわかっている場合は、Web Driver Installer の運用を開始する前にプリンタドライバを Web Driver Installer に登録しておくことをお勧めします。

❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/ Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［Web Driver Installer］-［ドライバ登録ツール］を選択します。ドライバ登録ツールが起動します。

メモ　バージョン欄に何も表示されていないドライバ構成はドライバが登録されていないことを意味します。バージョン番号または“< 不明 >”が表示されていると、ドライバが登録されていることを意味します。

❷ リストビューで登録したいドライバ構成を選択します。ツールバーの［フィルタ］をクリックし、ドライバ構成を選択することで、目的のドライバ構成のみを表示することができます。

❸ ［ドライバの登録 / 更新］をクリックすることで、［ドライバの登録 / 更新］ダイアログが表示されます。

❹ 選択したドライバ構成にあったドライバのセットアップ情報ファイル（INF ファイル）のフルパスを入力します。正確な位置が分からない場合は、［参照］をクリックすることで、ツリー上から選択できます。

- 選択したドライバ構成と一致するプリンタのセットアップ情報ファイルを入力してください。
- プリンタのセットアップ情報ファイルの場所が分からない場合は、「USB 接続で Windows にセットアップします」をご覧ください。

❺ ［OK］をクリックすることで、登録または更新が完了します。

初期設定をします

Web Driver Installer を運用するために最低限必要な設定をします。

注 この設定をする前に、ユーザを追加や、プリンタや MFP の検索をしても、E メールは送信されません。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、［アドレス］に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/Web DriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。

例）PC の IP アドレス「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名	admin
パスワード	password

❹［設定］をクリックします。

設定項目	設定値
送信メールサーバの設定	
ポート番号設定	25
管理者のメールアカウント	

❺［送信メールサーバ］は、Web Driver Installer が E メールを送信するための SMTP サーバを指定します。

［ポート番号］は、SMTP サーバのポート番号を指定します。通常、25 が使用されます。

［管理者のメールアカウント］は、Web Driver Installer の管理者のメールアドレスを指定します。Web Driver Installer は、E メールを送信するために、ここで指定したメールアドレスを送信者として使用します。

メモ メールサーバによっては、有効な送信者のメールアカウントが必要です。

❻ 設定が終了したら［適用］をクリックします。

設定を確認するためのテストメールを送信しま
直ちに検索します。

❼ 設定内容が正しいかを確認するために、［設定を確認するためのテストメールを送信します］をクリックし、メール受信ソフトで確認メールが届いているかチェックします。［戻る］をクリックすることでメインページに戻ります。

これで、初期設定は完了です。

グループを登録します

Web Driver Installer は、部門やフロアといったネットワークセグメント *1 単位のグループ管理をします。

*1　LAN（ローカルエリアネットワーク）におけるネットワークの 1 単位で、1 つの機器から送出されたパケットが無条件に到達する範囲と解釈します。

例として、株式会社 ABC は 3 階建てのビルを持っていて、1 階に総務部と経理部、2 階に営業 1 部から営業 3 部があり、3 階に技術 1 部と技術 2 部があったとします。Web Driver Installer でグループ分けをすると、下図のようになります。

グループ	検索範囲
株式会社 ABC	―
1 階	―
総務部	192.168.0.255
経理部	192.168.1.255
2 階	―
営業 1 部	192.168.2.255
営業 2 部	192.168.2.255
営業 3 部	192.168.3.255
3 階	―
技術 1 部	192.168.4.255
技術 2 部	192.168.5.255

このグループ構成を Web Driver Installer に登録する方法を以下に説明します。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、［アドレス］に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/Web DriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。

例）PC の IP アドレス「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名　　admin
パスワード　　password

❹［グループの一覧］にある［新規グループの追加］をクリックします。

❺［グループ設定］ページの［グループ名］に「1 階」と入力し、［OK］をクリックします。「2 階」、「3 階」も同様に追加します。

❻［グループの一覧］にある「1 階」をクリックし、「1 階」グループのページを表示します。

❼「1 階」グループの［グループの一覧］にある［新規グループの追加］をクリックします。

❽［グループ設定］ページの［グループ名］に「総務部」と入力します。また、検索範囲に総務部のブロードキャスト IP アドレスを入力します。［OK］をクリックします。「経理部」も同様に追加します。

❾「ルート」をクリックして、同様に「2 階」の「営業 1 部」、「営業 2 部」と、「営業 3 部」、「3 階」の「技術 1 部」と「技術 2 部」を作成します。

これでグループの登録は完了です。

ユーザを登録します

Web Driver Installer にメンテナンスユーザと一般ユーザを登録します。メンテナンスユーザは、末端グループまたは、親グループに 1 人の割合で登録できます。また、一般ユーザは末端グループに登録します。例では、総務部グループと経理部グループを管理するメンテナンスユーザ「鈴木 一郎」さんを 1 階グループに登録します。また、一般ユーザである総務部の「井上 次郎」さんを総務部グループに登録します。

❶デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、［アドレス］に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/Web DriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。

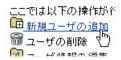
例）PC の IP アドレス「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名	admin
パスワード	password

❹［グループの一覧］にある「1 階」をクリックし、「1 階」グループのページを表示します。

❺［ユーザの一覧］にある［新規ユーザの追加］をクリックし、新規ユーザの情報入力フォームを表示します。

❻［種類］は、メンテナンスユーザを選択します。［ユーザ名］、［e-mailアドレス］と、［ログイン名］をそれぞれ埋めます。必要に応じて、［パスワード］を設定します。［OK］をクリックし、保存します。

❼［グループの一覧］にある「総務部」をクリックし、「総務部」グループのページを表示します。

❽［ユーザの一覧］にある［新規ユーザの追加］をクリックし、新規ユーザの情報入力フォームを表示します。

❾［種類］は、一般ユーザを選択します。［ユーザ名］、［e-mail アドレス］と、［ログイン名］をそれぞれ埋めます。必要に応じて、［パスワード］を設定します。［OK］をクリックし、保存します。

これで、メンテナンスユーザと、一般ユーザが登録されました。

自動検索を有効にします

Web Driver Installer をバックグラウンドで運用するために、[自動検索] を有効にします。以後、検索間隔ごとに末端グループに設定されているブロードキャスト IP アドレスを使って新規プリンタ /MFP が接続されているか検索する処理を繰り返します。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、[アドレス] に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/Web DriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。

例）PC の IP アドレス「192.168.0.3」の場合、「http://192.168.0.3/WebDriverInstaller」となります。

❷ [ログイン] をクリックします。

❸ [ログイン名] と [パスワード] に管理者のログイン名、パスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名	admin
パスワード	password

❹ [設定] をクリックします。

❺ [自動検索] を「有効」にチェックして、設定を保存するために [適用] をクリックし、[戻る] をクリックすることでメインページに戻ります。

これで、自動検索機能が有効となりました。

Web ブラウザ

プリンタ /MFP のネットワークの設定や、メニュー設定ができます。

動作環境

Microsoft Internet Explorer Ver.5.5 以上または Netscape Navigator Ver.6.0 以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

お使いのブラウザの設定が以下のようになっているか確認してください。

Microsoft Internet Explorer Ver.5.x の場合は、[ツール] メニューの [インターネットオプション]-[セキュリティ→このゾーンのセキュリティのレベル] を「中」に設定します。

Microsoft Internet Explorer Ver.6.x の場合は、[ツール] メニューの [インターネットオプション] - [プライバシー] - [設定] を「中」に設定します。

Microsoft Internet Explorer Ver.7 の場合は、[ツール] メニューの [インターネットオプション] - [プライバシー] - [設定] を「中」に設定します。

Netscape Navigator 6.x ～ 7 の場合は、[編集] メニューの [設定] - [プライバシーとセキュリティ] - [Cookie] - [すべての Cookie を有効にする] に設定します。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

MFP	: C3530MFP
MFP の IP アドレス	: 192.168.0.2
MAC アドレス	: 00:80:87:84:9C:9B
Web ブラウザ	: Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

注 MAC アドレスは、Network Information に表示されています。(308 ページ参照)

起動します

❶ Web ブラウザを起動します。

❷ [アドレス] に URL「http://C3530MFP の IP アドレス /」を入力し、Enter キーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

IP アドレスに 1 桁または 2 桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。
(例)　正しい入力値：
http://192.168.0.2/
誤った入力値：
http://192.168.000.002/

設定します

 Web ブラウザでプリンタ /MFP の設定変更を行うには、プリンタ /MFP の管理者としてログインする必要があります。

❶［管理者のログイン］をクリックします。

❷［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは❶の画面に表示されています。

❸プリンタ /MFP を区別するための情報を設定し［OK］または［スキップ］をクリックします。

- ［スキップ］をクリックすると、設定を省略できます。
- ［次回からこのページを表示しない］にチェックを付けて、［OK］または［スキップ］をクリックすると、次回以降のログイン時に表示されなくなります。

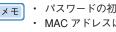
❹左の画面が表示されます。

6 ネットワーク機能について

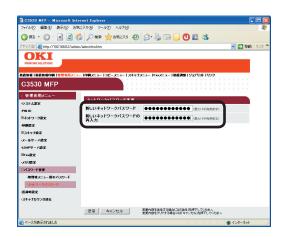
パスワードの設定

プリンタ /MFP の管理者としてログインするときに使用するパスワードを変更することができます。

❶［管理者のログイン］をクリックします。

❷［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは❶の画面に表示されています。

❸［管理者用メニュー］-［パスワード変更］をクリックします。

❹［ネットワークパスワード］をクリックします。

❺［新しいネットワークパスワード］に新しいパスワードを入力し、［新しいネットワークパスワードの再入力］に再度新しいパスワードを入力します。

- パスワードを入力すると、画面上では 「●●●●●」と表示されます。
- パスワードは 0 ～ 15 桁までの英数字を入力してください。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❻［送信］をクリックします。

❼ C3530MFP に設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

注 新しいパスワードは、次回の設定を変更するときから有効となります。MFP の電源の OFF/ON は必要ありません。
このパスワードは NIC 設定ツールのパスワードと共通です。
ここでパスワードを変更すると、NIC 設定ツールのパスワードも変更されます。

装置情報

【ステータス】

プリンタ /MFP の現在のステータスを表示します。
「障害情報」として装置に発生しているすべての警告やエラーを表示します。
また、各ネットワークサービスの動作状況やプリンタ /MFP 情報の一覧、プリンタ /MFP に設定されている IP アドレスも確認することができます。ステータスウィンドウについては、302 ページをご覧ください。

【カウント情報】

印刷、スキャン、Fax での印刷数を表示します。

【消耗品残量】

消耗品の残量や寿命を表示します。

【ネットワーク】

一般情報、TCP/IP ステータス、メンテナンス情報など、ネットワークに関する設定情報を確認することができます。

【システム情報】

各種バージョン、メモリ容量、フラッシュメモリ情報等、システムに関する情報を表示します。

装置情報印刷

【装置情報印刷】

ネットワーク設定（Network Information）、デモページ等を印刷します。

管理者用メニュー

【システム設定】
アクセス制限、省電力モードまでの移行時間、表示単位等、システムに関する設定ができます。

【PIN ID】
ユーザ毎に、印刷（コピーを含む）、カラー印刷、スキャン To E メール、ファクス送信、スキャン To ネットワーク PC の設定をすることができます。ユーザは 20 件まで登録することができます。

【ネットワーク設定】
一般ネットワーク設定、TCP/IP 設定、SNMP 設定、SNTP 設定、セキュリティ設定ができます。ネットワークの初期化や再起動を実行することができます。

【印刷設定】
コピー枚数、用紙チェック、モノクロ印刷速度、用紙幅等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

【スキャナ設定】
手動原稿送り設定、スキャンした原稿を送信する場合に必要な E メール設定ができます。

【メールサーバ設定】
メールサーバに関する設定ができます。

【LDAP サーバ設定】
LDAP サーバ、属性、認証に関する設定ができます。

【Fax 設定】
時刻調整、Fax 送信に関する基本設定、Fax 回線設定ができます。

【メモリ設定】
受信バッファのサイズを設定できます。受信バッファ中のデータ消去を実行します。

【パスワード変更】
パネル管理者用メニューにログインするパスワードと、ネットワークの管理者（root/admin）のパスワードを変更できます。

【出荷時設定】
出荷時の設定に戻すことができます。

【スキャナカウンタ消去】
スキャン枚数、ADF スキャン枚数をクリアすることができます。

印刷メニュー

【トレイ構成】
各トレイの用紙サイズ、名称付け、カスタム用紙等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

【装置補正】
エラー、タイムアウト時等、各種状況に対するプリンタ /MFP の動作を設定したり、印刷品質を設定することができます。

【印刷位置補正】
印刷位置の補正に関する設定ができます。

【ドラムクリーニング】
印刷前にドラムのクリーニング動作を行なうかどうかを設定できます。

コピーメニュー

【コピーメニュー】
コピー部数、倍率、用紙サイズ、モード、原稿読み取りモード、給紙トレイ等を設定できます。

スキャナメニュー

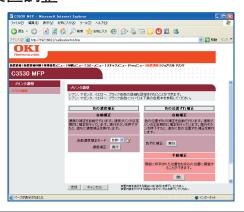
【スキャン to E メール】
スキャン To E メール実行時の、スキャン原稿読取り濃度、原稿サイズ、ファイルフォーマット圧縮率、解像度を設定することができます。

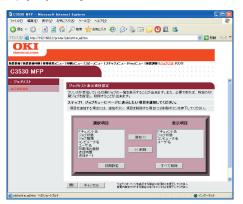
【スキャン to ネットワーク PC】
スキャン To ネットワーク PC 実行時に必要な情報を設定し、プロファイルとして登録しておくことができます。
プロファイルの登録には、プロトコル、保存先 URL、ファイル名、濃度、原稿サイズ、カラー形式、モノクロ形式等を設定することが必要です。

【スキャン to USB メモリ】
スキャン To USB メモリ実行時の、スキャン原稿読取り濃度、原稿サイズ、ファイルフォーマット圧縮率、解像度、保存ファイル名を設定することができます。

Fax メニュー

【Fax メニュー】
ファクス送信時の原稿読み取りモード、濃度、原稿サイズ等を設定できます。

装置調整

【装置調整】
シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック各色の濃度補正、位置ずれ補正を設定または実行することができます。

ジョブリスト

【表示項目設定】

プリンタ /MFP に送られた印刷ジョブの一覧を表示します。不要なジョブであれば削除することも可能です。

リンク

【リンク】

製造元で設定したリンクの他、管理者が設定したリンクを表示します。

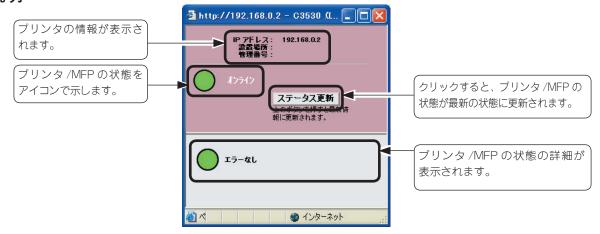
【リンク編集】

管理者が好きな URL を設定できます。
サポートリンクを 5 件、その他リンクを 5 件登録できます。URL は、http:// も含めて入力してください。

ステータスウインドウを使います

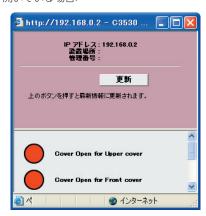
ネットワーク上のコンピュータからプリンタ /MFP の状態を Web ブラウザで確認できます。

「Web ブラウザ」(294 ページ)の「動作環境」を確認してください。

機能説明

状態アイコン	詳　細
	エラーなし / オンライン
	軽障害(印刷は可能)
	重障害(印刷は不可能)
	オフライン

表示例

〈トレイに用紙がない場合〉

〈カバーが開いている場合〉

ネットワーク設定項目の一覧

C3530MFP のネットワーク機能で設定できる項目を説明します。
現在設定されている値は、Web ブラウザ、NIC 設定ツール、ネットワークの設定情報（Network Information）で確認できます。
設定値を変更するには、Web ブラウザ , NIC 設定ツールを使用します。

識別情報

網かけ部は初期値です。

Web ブラウザ	NIC 設定ツール	設定値	機能説明
デバイス名	ー	「OKI」+「-」+「製品名」+「-」+「MAC アドレス下 6 桁」	デバイスの名前を入力します。半角英数字で 3 1 文字以内です。
ショートデバイス名	ー	「ショートプロダクト名」+「MAC アドレス下 6 桁」	ショートデバイス名を入力します。半角英数字で 15 文字以内です。
設置場所	ー	なし	MFP の設置場所を入力します。半角英数字で 255 文字以内です。
管理番号	ー	なし	お客様が MFP を管理するための数値を入力することができます。半角英数字で 8 文字以内です。
管理者の連絡先	ー	なし	システム管理者の連絡先を入力します。半角英数字で 225 文字以内です。

一般ネットワーク設定

網かけ部は初期値です。

Web ブラウザ	NIC 設定ツール	設定値	機能説明
HUB との接続の設定	ー	自動 100Base-TX Full 100Base-TX Half 10Base-T Full 10Base-T Half	HUB との通信速度と通信方法を設定することができます。通常は、自動を設定します。

TCP/IP

網かけ部は初期値です。

Web ブラウザ	NIC 設定ツール	設定値	機能説明
IP アドレス設定	IP アドレス取得方法	自動 手動	DHCP サーバへ IP アドレス取得を要求するか、しないかを設定します。
IP アドレス	IP アドレス	192.168.100.100 または 169.254.xxx.xxx	IP アドレスを設定します。 ネットワークの初期化後、ネットワークケーブルをハブに接続していないと、192.168.100.100 になります。 IP アドレス設定が " 自動 " でも、DHCP サーバなどの IP アドレスを自動で付与するサーバがネットワーク上に在しない場合、ネットワークケーブルをハブに接続しても、169.254.xxx.xxx になります。
サブネットマスク	サブネットマスク	255.255.255.0 または 255.255.0.0	サブネットマスクを設定します。 ネットワークの初期化後、ネットワークケーブルをハブに接続していないと、255.255.255.0 になります。 IP アドレス設定が " 自動 " でも、DHCP サーバなどの IP アドレスを自動で付与するサーバがネットワーク上に存在しない場合、ネットワークケーブルをハブに接続しても、255.255.0.0 になります。
ゲートウェイアドレス	デフォルトゲートウェイアドレス	0.0.0.0	ゲートウェイ（デフォルトルータ）アドレスを設定します。 0.0.0.0 はルータなしを意味します。
DNS サーバアドレス（プライマリ）	―	0.0.0.0	プライマリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。 スキャン To E メール、スキャン To ネットワーク PC を使用するときに設定してください。「SMTP サーバ」や「対象 URL」を IP アドレスで設定する場合は、設定する必要はありません。
DNS サーバアドレス（セカンダリ）	―	0.0.0.0	セカンダリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。 スキャン To E メール、スキャン To ネットワーク PC を使用するときに設定してください。「SMTP サーバ」や「対象 URL」を IP アドレスで設定する場合は、設定する必要はありません。

SNMP

網かけ部は初期値です。

Web ブラウザ	NIC 設定ツール	設定値	機能説明
SNMP Read コミュニティの変更	―	public	Read Community を変更します。15 文字以内の半角英数字です。
SNMP Write コミュニティの変更	―	public	Write Community を変更します。15 文字以内の半角英数字です。

SNTP

網かけ部は初期値です。

Web ブラウザ	NIC 設定ツール	設定値	機能説明
SNTP	―	有効 無効	SNTP プロトコルの使用／非使用を設定します。
NTP サーバ (プライマリ)	―	なし	時間取得をする NTP サーバ（プライマリ）の IP アドレスを設定します。
NTP サーバ (セカンダリ)	―	なし	時間取得をする NTP サーバ（セカンダリ）の IP アドレスを設定します。
タイムゾーン	―	0:00	GMT との時間差を設定します。
夏時間	―	有効 無効	夏時間を設定します。

セキュリティ

網かけ部は初期値です。

Web ブラウザ	NIC 設定ツール	設定値	機能説明
Web(ポート番号 80)	プリンタ設定（Web)	有効 無効	MFP に対して Web ブラウザでのアクセスの使用／非使用を設定します。
Local Ports	-	有効 無効	独自プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
Web ポート番号	−	1 〜 80 〜 65535	MFP の Web ページにアクセスするためのポート番号を設定します。
SNMP	−	有効 無効	MFP に対して SNMP でのアクセスの使用／非使用を設定します。通常は有効でお使いください。

Job List

Web ブラウザ	NIC 設定ツール	設定値	機能説明
−	−	ドキュメント名 ジョブ状態 ジョブ種類 コンピュータ名 ユーザ名 印刷済み面数 送信時間 送信ポート	現在 MFP の印刷待ちになっているジョブ（印刷データ）の一覧に表示する項目を選択します。 選択しない場合には、初期値の項目で一覧が表示されます。

パスワード変更

網かけ部は初期値です。

Web ブラウザ	NIC 設定ツール	設定値	機能説明
ネットワークパスワード	パスワード変更	MAC アドレス下 6 桁	管理者パスワードを変更します。15 文字以内の半角英数字です。大文字、小文字は区別されます。忘れてしまうと設定を変更できなくなります。

メールサーバ設定

網かけ部は初期値です。

Web ブラウザ	NIC 設定ツール	設定値	機能説明
SMTP サーバ	―	なし	SMTP サーバの IP アドレス、または、サーバ名を設定します。
SMTP ポート	―	1 ～ 25 ～ 65535	SMTP ポート番号を設定します。
POP3 サーバ	―	なし	POP3 サーバの IP アドレス、または、サーバ名を設定します。「POP before SMTP」認証を行うときに使用します。
POP3 ポート	―	1 ～ 110 ～ 65535	POP3 サーバ側の POP3 で用意しているポート番号を設定します。「POP before SMTP」認証を行うときに使用します。
認証方法	―	いいえ SMTP POP	E メール送信時の認証方法を設定します。 いいえは、認証を行いません。SMTP は、SMTP サーバ認証を行います。POP は、POP before SMTP 認証を行います。
ログイン名	―	なし	認証に使用するサーバへのログイン名を設定します。
パスワード	―	なし	認証に使用するサーバへのパスワードを設定します。

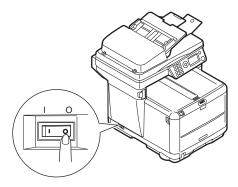
LDAP サーバ設定

網かけ部は初期値です。

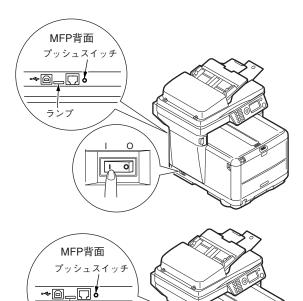
Web ブラウザ	NIC 設定ツール	設定値	機能説明
LDAP サーバ	―	なし	LDAP サーバの IP アドレス、または、サーバ名を設定します。
ポート番号	―	1 ～ 389 ～ 65535	LDAP ポート番号を設定します。
タイムアウト	―	10 30 120	LDAP サーバ内の検索タイムアウト時間を設定します。
最大エントリ数	―	2 100 100	取得する検索結果数の上限値を設定します。
DN 名	―	なし	LDAP ディレクトリの検索を開始する位置を指定します。
ユーザ名　名前 1	―	cn	名前の検索に使用する属性を指定します。
ユーザ名　名前 2	―	sn	名前の検索に使用する属性を指定します。
ユーザ名　名前 3	―	givenName	名前の検索に使用する属性を指定します。
メールアドレス	―	mail	メールアドレスの検索に使用する属性を指定します。
追加フィルタ	―	なし	検索に使用する追加属性を指定します。
認証方法	―	Anonymous Simple	認証方法を設定します。
ユーザ ID	―	なし	LDAP サーバの認証用ユーザ ID を設定します。
パスワード	―	なし	LDAP サーバの認証用パスワード を設定します。

ネットワーク機能を初期化します

注 初期化すると全てのネットワーク設定項目が初期値になります。

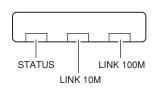
1 MFP の電源を OFF にします。

❶ シャットダウンメニューを実行します。

❷ MFP の電源スイッチを OFF にします。

2 プッシュスイッチを押します。

❶ MFP 背面のプッシュスイッチを押したまま、MFP の電源を入れます。プッシュスイッチは押したままにしてください。

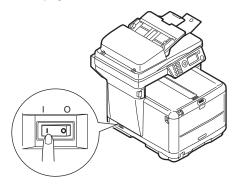
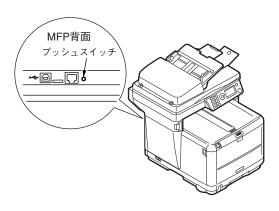
❷ LCD に機能選択画面が表示されたら、プッシュスイッチを離します。

ネットワークの設定値が初期化されます。

ネットワークの設定値が初期化されます。

メモ ランプについて

- STATUS ランプ（橙）
  データ受信時に点滅します。
  イーサネットボードの異常を検出した場合は次のいずれかの動作をします。
  - 一定間隔で点滅
  - 常に点灯
  - 常に消灯
- LINK 10M ランプ（緑）
  10BASE-T で接続すると点灯します。
- LINK 100M ランプ（緑）
  100BASE-TX で接続すると点灯します。

ネットワークの設定情報（Network Information）を印刷します

1 MFP の電源を ON にし、操作パネルに機能選択画面が表示されたことを確認します。

2 プッシュスイッチを押します。

❶ MFP 背面のプッシュスイッチを 5 秒以上押しつづけて離します。

ネットワークの設定情報（Network Information）が 1 枚印刷されます。

Network Information

System Information

Serial Number	AA67990026	
Asset Number		

General Information

Device Name	OKI-C3530 MFP-740FBB	
MAC Address	00:80:87:84:9C:9B	
NIC Program version	01.05	
NIC Default version	D1.05	
HUB Link Setting	Auto Negotiate	
HUB Link Status	Link Fail	
Network Status	Unicast Packets Received	0
	Packets Transmitted	1
	Total Packets Received	0
	Unsendable Packets	0
	Bad Packets Received	0

TCP/IP Configuration

IP Address Set	Auto
IP Address	192.168.0.2
Subnet Mask	255.255.255.0
Gateway Address	0.0.0.0
DNS Server (Primary)	0.0.0.0
DNS Server (Secondary)	0.0.0.0

SNTP Configuration

Time/SNTP Settings	
SNTP	Disable
NTP Server (Primary)	
NTP Server (Secondary)	
Local Timezone Settings	
Local Time Zone	00:00 hour(s)
Daylight Saving Settings	
Daylight Saving	Disable

Security

Service ON/OFF	
Web	Enable
SNMP	Enable

Mail Configuration

Mail Server Setup	
SMTP Server	
SMTP Port	25
POP3 Server	
POP3 Port	110
Authentication Method	No
Login Name	

LDAP Configuration

Server Settings	
LDAP Server	
Port Number	389
Timeout	30 seconds
Max Entry	100
Search Root	
Attribute	
User Name 1	cn
User Name 2	sn
User Name 3	givenName
Mail Address	mail
Additional Filter	
Authentication	
Method	Anonymous
User ID	

DHCP/BOOTP を使います

DHCP サーバまたは BOOTP サーバから IP アドレスを取得できます。

- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- IP アドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなどの重大な障害が発生する恐れがあります。ネットワーク管理者と十分相談の上、設定してください。

DHCP サーバの設定

DHCP とは、TCP/IP ネットワーク上の各ホストに動的に IP アドレスを割り当てるためのプロトコルです。IP アドレスの他にサブネットマスクを設定することもできます。

プリンタ /MFP には、固定の IP アドレスが割り当てられるように DHCP サーバを設定してください。ランダムに IP アドレスを割り当てると、ネットワーク経由で印刷ができない場合があります。固定の IP アドレスを割り当てる方法については、各 DHCP サーバのマニュアルをご覧ください。

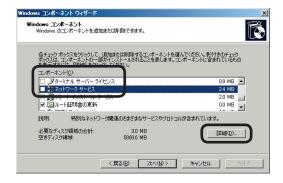
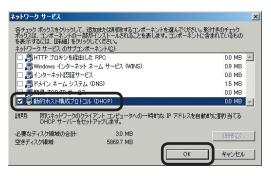
動作確認環境

Windows Server 2003 日本語版 DHCP サーバ
Windows 2000 Server 日本語版 DHCP サーバ
Windows 2000 Advanced Server 日本語版 DHCP サーバ
Windows NT Server4.0 日本語版 DHCP サーバ
Windows NT Server4.0 日本語版 DHCP リレーエージェント
Sun OS 4.1.3+WIDE 版 DHCP バージョン 1.3.6

以下の説明は、Windows Server 2003 Standard Edition 日本語版を例にしています。

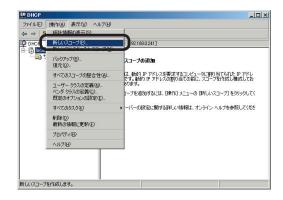
❶［スタート］-［コントロールパネル］-［プログラムの追加と削除］を選択します。

❷［Windows コンポーネントの追加と削除］を選択します。

❸［Windows コンポーネント　ウィザード］が開いたら、［コンポーネント］から［ネットワークサービス］を選択して、［詳細］をクリックします。

❹［動的ホスト構成プロトコル（DHCP）］を選択し、［OK］をクリックします。

❺［次へ］をクリックして、［コンポーネントの構成］が終了したら［完了］をクリックします。

❻［プログラムの追加と削除］を終了します。

❼［スタート］-［管理ツール］-［DHCP］を選択します。

❽ 設定を行うサーバを選択した状態で、［操作］-［新しいスコープ］を実行します。

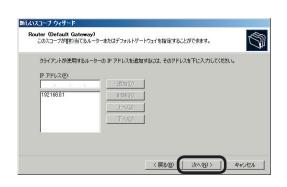
❾［新しいスコープウィザード］が開始されたら［次へ］をクリックします。

❿［スコープ名］の設定画面で、［名前］の項目に任意のスコープ名を入力し、［次へ］をクリックします。

⓫［IP アドレスの範囲］の設定画面で、DHCP サーバに管理させる IP アドレスの範囲を入力し、［DHCP オプションの構成］が表示されるまで［次へ］をクリックします。

⓬［DHCP オプションの構成］で、引き続きオプションの構成を行うかを選択します。

ここでは、引き続きゲートウェイアドレスの設定を行うので、［今すぐオプションを構成する］を選択して［次へ］をクリックします。

⓭［IP アドレス］の項目にゲートウェイの IP アドレスを入力して［追加］をクリックした後、［スコープのアクティブ化］が表示されるまで［次へ］をクリックします。

⓮［今すぐアクティブにする］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓯［完了］をクリックして、新しいスコープの追加を終了します。

⓰ DHCP の管理画面から、追加したスコープの［予約］を選択し、［操作］-［新しい予約］を実行します。

⑰ ［新しい予約］の各項目を入力して［追加］をクリックした後、［閉じる］をクリックします。

- 予約名：　任意の名前を入力します。
- IP アドレス：　プリンタ /MFP に割り当てる IP アドレスを入力します。
- MAC アドレス：プリンタ /MFP の MAC アドレスを入力します。

⑱ DHCP の管理画面を閉じて、設定を終了します。

プリンタ /MFP の設定

以下の説明は、WindowsXP Home Edition で NIC 設定ツールを使って設定する場合を例にしています。

注 C3530MFP の初期設定では、「DHCP/BOOTP プロトコル」が「有効」に設定されています。MFP を初期設定でお使いの場合は、設定の必要はありません。

❶ NIC 設定ツールを起動します。起動方法は251 ページをご覧ください。

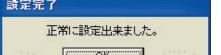
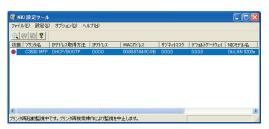
❷ 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタ /MFP を選択します。

注 MAC アドレスは、Network Information に表示されています。（308 ページ参照）

❸ ［設定］メニューの［プリンタ設定］を選びます。

❹ ［プリンタ設定］の［IP アドレス］タブの IP アドレス取得方法を "Auto" に変更し、［設定］ボタンをクリックします。

❺［設定パスワード入力］にパスワード (初期設定では MAC アドレスの下 6 桁) を入力し、［OK］をクリックします。

- 初期設定ではパスワードは手順❶で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❻正常に設定された場合、［設定完了］が表示されます。

❼［設定完了］の［OK］をクリックすることにより、プリンタ /MFP の再起動が始まり、設定したプリンタ /MFP の状態が●(赤色)に変わります (通常は●(緑色)です)。

❽プリンタ /MFP の再起動終了により、新しい設定値を取得し、プリンタ /MFP の状態が●(緑色)に戻ります。

SNMP を使います

C3530MFP は、SNMP エージェントを実装しています。市販されている SNMP マネージャでプリンタ /MFP の設定値の参照・変更をすることができます。
SNMP マネージャで参照・変更可能な設定項目は MIB と呼ばれ、C3530MFP は MIB-II および沖データプライベート MIB に対応しています。沖データプライベート MIB については、MFP 添付の「MFP ソフトウエア CD-ROM」の［MISC］-［MIB］フォルダの中の「Readme-j.txt」を参考にしてください。

7 困ったときには

印刷できない

注 アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

印刷できない		
MFP の電源が OFF になっています。	☞	MFP の電源を ON にしてください。
MFP にエラーが発生しています。	☞	コンピュータの画面または、MFP の操作パネルに表示されているメッセージに従って処置してください。
ケーブルが外れています。	☞	ケーブルを差し込んでください。
ケーブルに問題があります。	☞	予備のケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
プリンタドライバが［通常使うプリンタ］になっていません。	☞	［通常使うプリンタ］にしてください。
プリンタアイコンが［オフライン］になっています。	☞	プリンタアイコンを右クリックして［プリンタをオフラインにする］のチェックを外してください。

印刷できない（ネットワーク接続の場合）		
MFP の電源を入れてから、イーサネットケーブルを接続しました。	☞	MFP の電源を切り、イーサネットケーブルを差し込んでから電源を入れてください。
ハブとの相性が合いません。	☞	❶ MFP のメニュー設定で［管理者用ﾒﾆｭｰ］-［ﾈｯﾄﾜｰｸ設定］-［ﾈｯﾄﾜｰｸ］-［HUB ﾘﾝｸ設定］を［10Base-T Half］に設定します。 ❷ハブで動作モードを［10Base-T Half］に設定してください。（詳細はハブに付属のマニュアルをご覧ください。）
MFP とコンピュータの IP アドレスの設定が間違っています。	☞	ネットワーク管理者に確認してください。
OKI LPR ユーティリティで C3530MFP が「停止中」になっています。	☞	OKI LPR ユーティリティで C3530MFP を選択し、「リモートプリント」メニューの「一時停止」のチェックを外してください。
MFP のメニュー設定で［TCP/IP］の設定が無効になっています。（工場出荷時の設定では［有効］になっています。）	☞	MFP のメニュー設定で［管理者用ﾒﾆｭｰ］-［ﾈｯﾄﾜｰｸ設定］-［ﾈｯﾄﾜｰｸ］-［TCP/IP］を［有効］に設定してください。

印刷できない（USB 接続の場合）		
USB で動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞	他のプリンタドライバを削除してみてください。
USB ハブを使っています。	☞	MFP とコンピュータを直接接続してください。

メモリ不足になる。		
複数のアプリケーションを同時に起動してます。	☞	使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い。		
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞	処理速度の速いコンピュータを使用してください。
［印刷オプション］の［高精細］または［きれい］を選択しています。	☞	プリンタドライバの［印刷品位］で［ふつう］を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。

印刷が不鮮明なとき

縦方向に白いスジが入る。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	異物がつまっています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
	イメージドラムカートリッジの遮光フィルムが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

縦方向にかすれる。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	用紙が本機に適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。

印刷が薄い		
	トナーカートリッジが正しくセットされていません。	☞ トナーカートリッジを取り付け直してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	用紙が湿気を含んでいます。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	用紙が本機に適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。
	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ MFP のメニュー設定で［メディアタイプ］､［メディアウエイト］を適切な値にしてください。または、［メディアウエイト］を1 つ厚い紙の値にしてください。
	再生紙を使用しています。	☞ MFP のメニュー設定で［メディアウエイト］を1 つ厚い紙の値にしてください。

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。		
	用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	［印刷補正］の設定が不適切です。	☞ MFP のメニュー設定の［印刷メニュー］の［印刷補正］で［普通紙ブラック設定］または［普通紙カラー設定］の値を変更してみてください。

縦方向にスジが入る。		
	イメージドラムカートリッジに傷がついています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

横方向にスジや点が周期的に入る。		
	約 75mm 周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムカートリッジを交換してください。
	約 34mm 周期の場合は、イメージドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	☞ トップカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
	約 79mm 周期の場合は、定着器ユニットに傷がついています。	☞ 定着器ユニットを交換してください。
	イメージドラムカートリッジが光にさらされました。	☞ イメージドラムカートリッジを MFP の内部に戻し、数時間 MFP を使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムカートリッジを交換してください。

白地の部分が薄く汚れる。		
	用紙が静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	厚い用紙を使用しています。	☞ より薄手の用紙を使用してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

文字の周辺がにじむ。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで LED ヘッドを拭いてください。

はがき、封筒またはコート紙を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚れる。		
	はがき、封筒に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ MFP の故障ではありません。
	コート紙に印刷すると薄くトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ コート紙はなるべく使用しないでください。

擦るとトナーがとれる。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ MFP のメニュー設定で、[メディアタイプ]、[メディアウエイト]を適切な値にしてください。または、[メディアウエイト]を 1 つ厚い紙の値にしてください。
再生紙を使用しています。	☞ MFP のメニュー設定で、[メディアウエイト]を 1 つ厚い紙の値にしてください。

光沢にムラが出る。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ MFP のメニュー設定で、[メディアタイプ]、[メディアウエイト]を適切な値にしてください。または、[メディアウエイト]を 1 つ厚い紙の値にしてください。

思った色合いで印刷されない。		
トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーカートリッジを交換してください。
［黒の生成］の設定がアプリケーションに合っていません。	☞	プリンタドライバの［黒の生成］で［CMYK トナーで生成］または、［黒トナーのみで生成］を選択してみてください。詳しくは「黒の部分の仕上がりを変更したい」（69 ページ）をご覧ください。
カラー調整を変更しています。	☞	プリンタドライバでカラーマッチングしてください。詳しくは「簡単にカラーマッチングしたい」（36 ページ）をご覧ください。
カラーバランスがとれていません。	☞	MFP のメニュー設定で濃度補正を実行してください。
色ずれが起こっています。	☞	トップカバーを開閉してください。または、MFP の操作パネルから色ずれ補正調整をしてください。詳しくは「色ずれ補正調整をします」（71 ページ）、「色ずれ補正を微調整したい」（73 ページ）をご覧ください。

用紙送りがおかしい

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。	
MFP が傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	☞ 本機に適した用紙を使用してください。
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やシワや反りがあります。	☞ 本機に適した用紙を使用してください。 反りがある場合は修正してください。
裏面が印刷された用紙を使用しています。	☞ 一度印刷した用紙は用紙カセットからは印刷できません。手差し口から印刷してください。
用紙がそろっていません。	☞ 用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙カセットに用紙を 1 枚だけセットしています。	☞ 用紙カセットには用紙は複数枚でセットしてください。
手差し口に複数枚の用紙をセットしています。	☞ 手差し口は用紙を 1 枚だけセットしてください。
用紙カセットに用紙が入ったまま追加しています。	☞ 先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	☞ 用紙カセットの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。手差し口の手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	☞ 正しくセットしてください。
はがきを用紙カセットから印刷しています。	☞ はがきを用紙カセットから印刷する場合は、約 100 枚印刷する毎に、給紙ローラを清掃してください。
連量 151 ～ 172kg の用紙、封筒、ラベル紙を用紙カセットにセットできません。	☞ 連量 151 ～ 172kg の用紙、往復はがき、封筒、ラベル紙は用紙カセットから印刷できません。手差し口にセットし、フェイスアップスタッカへ排出してください。詳しくは 10 章をご覧ください。

用紙が送られない。	
プリンタドライバの［給紙方法］の選択が間違っています。	☞ 用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。

つまった用紙を取り除いても復旧しない。	
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	☞ トップカバーを開閉してください。

用紙がまるまってしまう。シワが出る。	
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
薄い用紙を使用しています。	☞ MFP のメニュー設定で、［メディアウエイト］を 1 つ薄い紙の値にしてください。

定着器ユニットのローラへ用紙が巻きつく。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ MFP のメニュー設定で、［メディアタイプ］、［メディアウエイト］を適切な値にしてください。
薄い紙を使用しています。	☞ より厚手の用紙を使用してください。
用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。	☞ 用紙先端部に余白を入れてみてください。両面印刷の場合、後端部にも余白を入れてみてください。

故障かな？と思ったとき

電源スイッチを ON にしても起動しない	
電源コードが抜けています。	☞ 電源を OFF にしてから、電源コードをしっかり差し込んでください。
停電しています。	☞ コンセントに電気がきているか、停電していないか確認してください。

印刷処理を開始しない。	
エラーが表示されています。	☞ コンピュータの画面または MFP の操作パネルに表示されているメッセージに従って、処置してください。
ケーブルが外れています。	☞ ケーブルを差し込んでください。
ケーブルに問題があります。	☞ 予備のケーブルがあれば取り替えてみてください。
ケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ 規格に合ったケーブルを使用してください。
MFP の印刷機能に問題がある可能性があります。	☞ デモページ印刷ができるか確認してください。
プリンタドライバが選択されていません。	☞ プリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定してください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞ プリンタケーブルを接続した出力ポートを選択してください。

印刷処理が中断する。	
ケーブルが断線しています。	☞ ケーブルを取り替えてください。
コンピュータのタイムアウトにかかっています。	☞ タイムアウトを長く設定してください。

異常音がする。	
MFP が傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
MFP 内部に用紙くずや異物があります。	☞ MFP 内部を点検し、取り除いてください。
トップカバーが開いています。	☞ トップカバーの左右を押して閉じてください。

すぐに印刷を開始しない。印刷を開始するのに時間がかかる。	
イメージドラムカートリッジのクリーニング動作を行っていることがあります。	☞ 印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。
定着器の温度を調整しています。	☞ しばらくお待ちください。

MFP の操作パネルのメッセージ

C3530MFP を使用中に問題が発生した場合、操作パネル表示部にメッセージが表示されます。

メモ 操作パネル表示部の詳細については、セットアップ編 2 章「操作パネルとメニューについて」の「操作パネル表示部の画面」をご覧ください。
受信したデータ処理中のエラーを確認する場合は《 キーを押下してください。

システム関連のメッセージ一覧

メッセージ	原　因	対処方法
初期化中	MFP の初期化中。	–
"OKI PRINTING SOLUTION"	MFP の初期化中。	–
EEPROM をﾘｾｯﾄしています	EEPROM をリセットしている。	–
RAM ﾁｪｯｸ中です nnn%	RAM のチェック中。	–
PU Flash Error	プリンタ部のフラッシュメモリにエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Communication Error	プリンタ部との通信に失敗した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
省電力ﾓｰﾄﾞ中です	装置が省電力状態になっている。	–
□ ﾌｧｲﾙｼｽﾃﾑ ｱｸｾｽｴﾗｰ［ｴﾗｰ種別］ ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	ファイルシステムエラーが発生した。	スタートボタンを押し、電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
しばらくお待ちください 再起動しています［ｺｰﾄﾞ番号］	再起動中。	–
ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ中です	MFP がシャットダウン中。	–
電源を切ってください ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ完了	プリンタがシャットダウン処理を完了した。 **注：LCD のバックライトが消灯するため、MFP の設置場所によってはこの表示が見えにくい場合があります。**	電源スイッチを切ってください。
電源を切り 、しばらくお待ちください 印刷部が結露しています	装置内部に結露が発生した。	電源を切り、しばらく待ってから再度電源を ON してください。
再起動してください nnn: ｴﾗｰ	MFP にエラーが発生した。 nnn は、エラー番号	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰへ連絡してください nnn: ｴﾗｰ	MFP にエラーが発生した。 nnn は、エラー番号	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰへ連絡してください nnn: ｴﾗｰ *	MFP にエラーが発生した。 nnn は、エラー番号	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
再起動してください nnn: ｴﾗｰ nnnnnnnn nnnnnnnn nnnnnnnn	MFP にエラーが発生した。 nnn は、エラー番号 nnnnnnnn は、エラーの詳細情報	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PIN を入力してください ◀↲	PIN ID の入力を要求する。	PIN ID を入力してください。
ID が正しくありません	入力された PIN ID が無効。	正しい PIN ID を入力してください。

メッセージ	原　因	対処方法
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ入力	管理者のパスワードの入力要求。	MFP の管理者のパスワードを入力してください。
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞが違います	入力されたパスワードが無効。	正しいパスワードを入力してください。
ｱｸｾｽ制御 有効	アクセス制御機能が有効となった。	－
ｱｸｾｽ制御 無効	アクセス制御機能が無効となった。	－
[ｶﾗｰ] ﾄﾅｰ不足 ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	トナーが少なくなっている。	－
[ｶﾗｰ] 廃棄ﾄﾅｰﾌﾙ ﾄﾅｰを交換してください ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	廃トナーが一杯になった。	トナーカートリッジを交換してください。
Non OEM [ｶﾗｰ] ﾄﾅｰ ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	純正ではないトナーカートリッジが検出された。	沖データ純正のトナーカートリッジを使用してください。
[ｶﾗｰ] ﾄﾅｰが正しくありません ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	不適切なトナーカートリッジが検出された。	沖データ純正のトナーカートリッジを使用してください。
[ｶﾗｰ] ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞが認識できません ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	純正ではないトナーカートリッジが検出された	沖データ純正のトナーカートリッジを使用してください。
[ｶﾗｰ] ｲﾒｰｼﾞﾄﾞﾗﾑ交換準備 ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	イメージドラムの寿命が近づいている。	－
定着器の寿命が近づいています ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝﾎﾞﾀﾝを押してください	定着器の寿命が近づいている。	－
ﾍﾞﾙﾄﾕﾆｯﾄ交換準備 ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	転写ベルトの寿命が近づいている。	－
定着器を交換してください ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	定着器が寿命になっている。	定着器を交換してください。
ﾍﾞﾙﾄを交換してください ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	転写ベルトが寿命になっている。	転写ベルトを交換してください。
[ｶﾗｰ] ﾄﾅｰ無し ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	トナーが空になった。	トナーカートリッジを交換してください。

メッセージ	原　　因	対処方法
[ｶﾗｰ] ｲﾒｰｼﾞﾄﾞﾗﾑ寿命 ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	イメージドラムが寿命になった。	イメージドラムを交換してください。
[ﾄﾚｲ] に用紙がありません ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	トレイの用紙が無くなった。	用紙を補充してください。
しばらくお待ちください ﾈｯﾄﾜｰｸ初期化中です	ネットワーク初期化中であることを示す。	−
しばらくお待ちください ｽｷｬﾅ確認中	スキャナユニットの確認中。	−
再起動してください ｽｷｬﾅを確認してください ｽｷｬﾅ検出失敗	スキャナを確認できなかった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
しばらくお待ちください 原稿を除去しています	原稿を強制排出中。	−
ｱﾄﾞﾚｽ帳 未登録	アドレス帳に、E メールアドレスが一件も登録されていない。	アドレス帳にアドレスを登録してください。
電話帳 未登録	電話帳に、短縮ダイヤルおよびグループが一件も登録されていない。	短縮ダイヤル又はグループを登録してください。
ADF ｾﾝﾀｰ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ 原稿台の原稿を取り除いてください ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	電源投入時、読み取りセンサが、ADF のセンター位置の読み取りに失敗した。 原稿台に原稿をセットしたままで装置の電源を入れた。	原稿台から原稿を取り除き、スタートボタンを押してください。
[ﾄﾚｲ] の用紙を交換して下さい [ﾒﾃﾞｨｱｻｲｽﾞ] [ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ] ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	トレイのメディアタイプと印刷データで指定しているメディアタイプが一致しなかった。	トレイに正しい用紙を入れてください。 スタートボタンを押すと、このジョブだけエラーを無視して印刷することができます。
[ﾄﾚｲ] の用紙を交換して下さい [ﾒﾃﾞｨｱｻｲｽﾞ] [ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ] ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	トレイの用紙サイズと印刷データで指定している用紙サイズが一致しなかった。 またはトレイの用紙サイズ / メディアタイプが、印刷データで指定している用紙サイズ / メディアタイプと一致しなかった。	トレイに正しい用紙を入れてください。 スタートボタンを押すと、このジョブだけエラーを無視して印刷することができます。
用紙を入れてください [ﾄﾚｲ] [ﾒﾃﾞｨｱｻｲｽﾞ]	用紙の無くなったトレイに対して印刷指示をした。	トレイに用紙を補充してください。
ﾄﾅｰを交換してください [ｶﾗｰ] 廃棄ﾄﾅｰが一杯です 継続 ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	[カラー] の廃棄トナーが一杯になりトナー交換が必要となった。	表示されている色のトナーカートリッジを交換してください。 トップカバーを開閉すると、約 50 枚印刷できます。
ﾄﾅｰを入れてください [ｶﾗｰ] 継続 ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	トナーが無くなった。	表示されている色のトナーカートリッジを交換してください。 トップカバーを開閉すると、約 50 枚印刷できます。
ﾄﾅｰが正しくありません [ｶﾗｰ]	正しくないトナーカートリッジが装着された。	正しいトナーカートリッジを使用してください。 沖データ純正のトナーカートリッジを使用してください。

メッセージ	原　因	対処方法
他社装置用のﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞが入っています [ｶﾗｰ]	正しくないトナーカートリッジが装着された。	正しいトナーカートリッジを使用してください。 沖データ純正のトナーカートリッジを使用してください。
他社装置用のﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞが入っています [ｶﾗｰ]	正しくないトナーカートリッジが装着された。	正しいトナーカートリッジを使用してください。 沖データ純正のトナーカートリッジを使用してください。
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞは純正品ではありません [ｶﾗｰ]	純正品でないトナーカートリッジが装着された。	沖データ純正のトナーカートリッジを使用してください。
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞを確認してください [ｶﾗｰ] ﾄﾅｰｾﾝｻｰｴﾗｰ	トナーカートリッジ又はイメージドラムカートリッジの取り付けが正しくない。	トナーカートリッジ、又はイメージドラムカートリッジを取り付け直してください。
ﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰを開けてください 用紙ｻｲｽﾞｴﾗｰ	トレイの用紙サイズが違っている、又は複数枚が重なって給紙された。	トレイに正しいサイズの用紙をセットしてください。 MFP 内部を確認し、用紙が詰まっている場合は取り除いてください。
手差しﾄﾚｲを確認してください 用紙ｼﾞｬﾑ	手差しトレイからの給紙中に紙詰まりが発生した。	手差しトレイの用紙を取り除き、カバーを開閉してください。
ﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰを開けてください 用紙ｼﾞｬﾑ [ﾄﾚｲ]	表示されているトレイからの給紙中に紙詰まりが発生した。	詰まっている用紙を取り除き、カバーを開閉してください。
ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰを開けてください 用紙ｼﾞｬﾑ	用紙走行路で紙詰まりが発生した。	詰まっている用紙を取り除き、カバーを開閉してください。
ﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰを開けてください 用紙ｼﾞｬﾑ	用紙走行路で紙詰まりが発生した。	詰まっている用紙を取り除き、カバーを開閉してください。
ｲﾒｰｼﾞﾄﾞﾗﾑを交換してください ｲﾒｰｼﾞﾄﾞﾗﾑ寿命です [ｶﾗｰ] ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	イメージドラムが寿命になった。	イメージドラムを交換してください。
定着器を交換してください 定着器寿命です 継続 ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	定着器が寿命になった。	定着器を交換してください。
ﾍﾞﾙﾄを交換してください ﾍﾞﾙﾄ寿命です 継続 ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	ベルトユニットが寿命になった。	ベルトユニットを交換してください。
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞを確認してください [ｶﾗｰ] 新しいﾄﾅｰを入れてください	新品のトナーカートリッジに交換したが、トナーを検出できなかった。	トナーカートリッジを取り付け直してください。
ﾍﾞﾙﾄをｾｯﾄし直してください	ベルトユニットが正しくセットされていない。	ベルトユニットを取り付け直してください。
定着器をｾｯﾄし直してください	定着器が正しくセットされていない。	定着器を取り付け直してください。
ｶﾊﾞｰを閉じてください [ｶﾊﾞｰ]	カバーが開いている。	カバーを閉じてください。

メッセージ	原　因	対処方法
[ｶﾗｰ] ﾄﾅｰ不足 ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	トナーが少なくなっている。	新しいトナーカートリッジを準備してください。
色調整中です	自動色ずれ補正の実行中。	―
他社装置用ﾄﾅｰです [ｶﾗｰ] ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	正しくないトナーカートリッジが装着された。	正しいトナーカートリッジを使用してください。
濃度調整中です	自動濃度補正中を示す。	―
しばらくお待ちください ﾈｯﾄﾜｰｸ初期化中です	ネットワークの初期化中。	―
ADF ｶﾊﾞｰを開けてください ADF 用紙ｼﾞｬﾑ	原稿読み込み中に ADF で紙詰まりが発生した。	ADF のカバーを明け、詰まった原稿を取り除き、再セットしてください。
再起動してください ｾﾝｻｰ ﾛｯｸ ｽｲｯﾁを確認してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰがﾛｯｸされています	スキャナを運搬する際のロックがかかっている。	スキャナのロックを解除してください。
再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ	ホームポジションエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
再起動してください Scanner Invalid Command [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ], [ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ]	無効なコマンドがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
再起動してください Scanner Invalid Value [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ], [ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ]	無効な値がスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
再起動してください Scanner Invalid Parameter [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ], [ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ]	無効なパラメータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
再起動してください Scanner Invalid Data [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ], [ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ]	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
再起動してください Scanner Invalid Command Length [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ], [ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ]	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
再起動してください Scanner Invalid Data Length [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ], [ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ]	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
再起動してください Scanner Line Error [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ], [ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ]	スキャナとの送受信が正常に行われなかった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
再起動してください ｽｷｬﾅ ｺﾝﾄﾛｰﾗ ｴﾗｰ	スキャナコントローラーエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
再起動してください ｽｷｬﾅ RAM ｴﾗｰ	スキャナで RAM チェックエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

メッセージ	原　　因	対処方法
再起動してください ｽｷｬﾅ ﾕﾆｯﾄ ｴﾗｰ	スキャナで内部エラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
再起動してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ	センサエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑｾﾝｻｰ ｴﾗｰ	ホームセンサエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
再起動してください ｽｷｬﾅ ﾗﾝﾌﾟ ｴﾗｰ	ランプエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
再起動してください ｽｷｬﾅ ﾌｧﾝ ｴﾗｰ	スキャナファンエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
再起動してください ｽｷｬﾅ ﾀｲﾑｱｳﾄ ｴﾗｰ［種別番号］	スキャナユニットがタイムアウトになった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
しばらくお待ちください ﾈｯﾄﾜｰｸ初期化中です	ネットワークの初期化中。	―

コピー関連のメッセージ一覧

メッセージ	原　　因	対処方法
ｺﾋﾟｰ 管理者に連絡してください この機能は利用できません 左[<]ｷｰを押してください	ユーザー制限のため、コピー機能を利用不可能であることを示す。	MFP の管理者に連絡してください。
ｺﾋﾟｰ 他機能動作中です 左[<]ｷｰを押してください	コピー機能以外の動作中に、コピーモードに移行しようとした。	現在動作中のジョブが終了するのを待って、コピーしてください。
ｺﾋﾟｰ [ﾄﾚｲ] はｻﾎﾟｰﾄ外の用紙ｻｲｽﾞです 継続 ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	コピーできない用紙サイズがトレイ 1，手差しに設定されている。	トレイの用紙サイズを、A4, A5, B5, レター , リーガルのいずれかに設定してください。
ｺﾋﾟｰ ﾄﾚｲ 1 に用紙を入れてください 継続するにはｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください ｷｬﾝｾﾙするにはｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	トレイ 1 に用紙がセットされていない状態でスタートボタンを押した。	トレイ 1 に用紙をセットしてください。 コピーを継続する場合は、スタートボタンを押してください。 コピーをキャンセルする場合は、ストップボタンを押してください。
ｺﾋﾟｰ ｺﾋﾟｰ中です ﾍﾟｰｼﾞ：##	コピー中。 ## は読み取り中のページ数。	―
ｺﾋﾟｰ ｺﾋﾟｰ完了	コピーが完了した。	―
ｺﾋﾟｰ ｷｬﾝｾﾙ中です	コピーを途中でキャンセルした。	―
ｺﾋﾟｰ ｷｬﾝｾﾙされました	コピージョブのキャンセルが完了した。	―
ｺﾋﾟｰ ADF ｶﾊﾞｰを開けてください ADF 用紙ｼﾞｬﾑ	原稿読み込み中に ADF で紙詰まりが発生した。	ADF のカバーを開け、詰まった原稿を取り除いて、再セットしてください。

メッセージ	原　因	対処方法
ｺﾋﾟｰ 再起動してください ｾﾝｻｰ ﾛｯｸ ｽｲｯﾁを確認してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰがﾛｯｸされています 左[<]ｷｰを押してください	スキャナを運搬する際のロックがかかっている。	スキャナのロックを解除して電源をOFF/ONしてください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ホームポジションエラーが発生した。	電源をOFF/ONしてください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください ｽｷｬﾅ ｺﾝﾄﾛｰﾗ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナコントローラーエラーが発生した。	電源をOFF/ONしてください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください ｽｷｬﾅ RAM ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナRAMチェックエラーが発生した。	電源をOFF/ONしてください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください Scanner Calibration Error 左[<]ｷｰを押してください	キャリブレーションエラーが発生した。	電源をOFF/ONしてください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾕﾆｯﾄ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナ内部エラーが発生した。	電源をOFF/ONしてください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	センサエラーが発生した。	電源をOFF/ONしてください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑｾﾝｻｰ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ホームセンサエラーが発生した。	電源をOFF/ONしてください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾗﾝﾌﾟ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ランプエラーが発生した。	電源をOFF/ONしてください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 手差しﾄﾚｲに用紙を入れてください 継続するにはｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください ｷｬﾝｾﾙするにはｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	手差しトレイからのコピー操作手順を示す。 ADFに残原稿がある場合は、コピー出力画1枚印刷ごとに、このメッセージを表示する。	スタートボタンを押してください。 コピーを継続するには手差しトレイに用紙をセットし、スタートボタンを押してください。 コピーをキャンセルするには、ストップボタンを押してください。
ｺﾋﾟｰ [ｶﾗｰ] ﾄﾅｰ不足	トナーが少なくなっている。	新しいトナーカートリッジを準備してください。
ｺﾋﾟｰ [ｶﾗｰ] 廃棄ﾄﾅｰﾌﾙ ﾄﾅｰを交換してください	廃トナーが一杯になった。	トナーカートリッジを交換してくだしさい。
ｺﾋﾟｰ NON OEM [ｶﾗｰ] ﾄﾅｰ	純正品でないトナーカートリッジが装着された。	沖データ純正のトナーカートリッジを使用してください。

メッセージ	原　因	対処方法
ｺﾋﾟｰ [ｶﾗｰ] ﾄﾅｰが正しくありません	正しくないトナーカートリッジが装着された。	正しいトナーカートリッジを使用してください。
ｺﾋﾟｰ [ｶﾗｰ] ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞが認識できません	純正品でないトナーカートリッジが装着された。	沖データ純正のトナーカートリッジを使用してください。
ｺﾋﾟｰ [ｶﾗｰ] ｲﾒｰｼﾞﾄﾞﾗﾑ交換準備	イメージドラムの寿命が近づいている。	新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
ｺﾋﾟｰ 定着器の寿命が近づいています	定着器の寿命が近づいた。	新しい定着器を準備してください。
ｺﾋﾟｰ ﾍﾞﾙﾄの寿命が近づいています	転写ベルトの寿命が近づいた。	新しいベルトユニットを準備してください。
ｺﾋﾟｰ 定着器を交換してください	定着器が寿命になっている。	新しい定着器に交換してください。
ｺﾋﾟｰ ﾍﾞﾙﾄﾕﾆｯﾄを交換してください	転写ベルトが寿命になっている。	新しいベルトユニットに交換してください。
ｺﾋﾟｰ [ｶﾗｰ] ﾄﾅｰ無し	トナーが空になったことを示す。	新しいトナーカートリッジに交換してくだしさい。
ｺﾋﾟｰ [ｶﾗｰ] ｲﾒｰｼﾞﾄﾞﾗﾑを交換してください	イメージドラムが寿命になった。	新しいイメージドラムカートリッジに交換してください。
ｺﾋﾟｰ この機能は利用できません ﾛｸﾞが一杯です 左 [<] ｷｰを押してください	ログバッファフルの為 、実行不可能であることをユーザに通知する	MFP の管理者に連絡してください。
ｺﾋﾟｰ 用紙ｻｲｽﾞを確認してください 用紙ｻｲｽﾞｴﾗｰ ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	コピー機能で未サポートの用紙サイズへコピーを行なった。	正しいサイズの用紙を使用してください。
ｺﾋﾟｰ 丁合印刷ｴﾗｰです ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	コピーデータがメモリフルになった。	丁合いする枚数を減らしてください。
ｺﾋﾟｰ ｺﾋﾟｰがｷｬﾝｾﾙされました [ﾄﾚｲ] に用紙がありません ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	コピー中にトレイの用紙が無くなった。	ストップボタンを押してください。 用紙をトレイに補給してください。
ｺﾋﾟｰ ﾄﾅｰを交換してください [ｶﾗｰ] 廃棄ﾄﾅｰﾌﾙ	［カラー］のトナー交換が必要となった。	ストップボタンを押してコピーを中断し、トナーカートリッジを交換してください。
ｺﾋﾟｰ ﾄﾅｰを入れてください [ｶﾗｰ]	トナーが無くなった。	トナーカートリッジを交換してください。
ｺﾋﾟｰ ﾄﾅｰが正しくありません [ｶﾗｰ]	正しくないトナーカートリッジが装着された。	正しいトナーカートリッジを使用してください。
ｺﾋﾟｰ 他社装置用のﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞが入っています [ｶﾗｰ]	正しくないトナーカートリッジが装着された。	正しいトナーカートリッジを使用してください。

メッセージ	原　因	対処方法
ｺﾋﾟｰ ﾄﾅｰが認識できません [ｶﾗｰ]	純正品でないトナーカートリッジが装着された。	沖データ純正品のトナーカートリッジを使用してください。
ｺﾋﾟｰ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞを確認してください [ｶﾗｰ] ﾄﾅｰ ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ	以下の状態のどれかであることを示す。 ・トナーセンサで異常を検知した ・トナーカートリッジ未装着 ・トナーカートリッジのレバーをロックし忘れている ・イメージドラムが正しくセットされていない	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジを取り付け直してください。
ｺﾋﾟｰ ﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰを開けてください 用紙ｻｲｽﾞｴﾗｰ	トレイから不適正なサイズの用紙が給紙された。	トレイに正しいサイズの用紙をセットしてください。 用紙サイズが正しい場合は、用紙が複数枚引き込まれていないか、確認してください。
ｺﾋﾟｰ 手差しﾄﾚｲを確認してください 用紙ｼﾞｬﾑ	手差しトレイからの給紙中に紙詰まりが発生した。	詰まった用紙を取り除いてください。
ｺﾋﾟｰ ﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰを開けてください 用紙ｼﾞｬﾑ %TRAY%	トレイからの給紙中に紙詰まりが発生したことを示す。	詰まった用紙を取り除いてください。
ｺﾋﾟｰ ﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰを開けてください 用紙ｼﾞｬﾑ	紙詰まりが発生した。	詰まった用紙を取り除いてください。
ｺﾋﾟｰ ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰを開けてください 用紙ｼﾞｬﾑ	MFP 内部で紙詰まりが発生した。	トップカバーを開け、詰まった用紙を取り除いてください。
ｺﾋﾟｰ 新しいｲﾒｰｼﾞﾄﾞﾗﾑを入れてください ｲﾒｰｼﾞﾄﾞﾗﾑ寿命です [ｶﾗｰ]	イメージドラムが寿命になった。	イメージドラムを交換してください。
ｺﾋﾟｰ 新しい定着器を入れてください 定着器寿命です	定着器が寿命になった。	定着器を交換してください。
ｺﾋﾟｰ 新しいﾍﾞﾙﾄﾕﾆｯﾄを入れてください ﾍﾞﾙﾄﾕﾆｯﾄ寿命	転写ベルトが寿命になった。	ベルトユニットを交換してください。
ｺﾋﾟｰ ﾍﾞﾙﾄを交換してください ベルト寿命	転写ベルトが寿命になった。	ベルトユニットを交換してください。
ｺﾋﾟｰ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞを確認してください [ｶﾗｰ] ｱﾀﾗｼｲ ﾄﾅｰｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ	新品のトナーカートリッジに交換されたが、トナーフルが検出できないことを示す。	トナーカートリッジを取り付け直してください。
ｺﾋﾟｰ 定着器を確認してください	定着器が正しくセットされていないことを示す。	定着器を取り付け直してください。
ｺﾋﾟｰ ﾍﾞﾙﾄﾕﾆｯﾄを確認してください	ベルトユニットが正しくセットされていないことを示す。	ベルトユニットを取り付け直してください。
ｺﾋﾟｰ ｶﾊﾞｰを閉めてください [ｶﾊﾞｰ]	カバーが開いていることを示す。	カバーを閉じてください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください ｽｷｬﾅのﾒﾓﾘ枯渇 左[<]ｷｰを押してください	原稿読み込み中にスキャナユニットのバッファがフルになった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

メッセージ	原　　因	対処方法
ｺﾋﾟｰ 再起動してください Scanner Invalid Command [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なコマンドがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください Scanner Invalid Value [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効な値がスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください Scanner Invalid Parameter [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なパラメータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください Scanner Invalid Data [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください Scanner Invalid Command Length [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください Scanner Invalid Data Length [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください Scanner Line Error [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	スキャナとの送受信が正常に行われなかった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ 用紙を取り除いてください 手差しﾄﾚｲに用紙を入れてください ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	トレイ 1 を選択して、かつ手差しトレイに用紙をセットした。	ストップボタンを押してください。
ｺﾋﾟｰ 再起動してください ｽｷｬﾅを確認してください ｽｷｬﾅ検出失敗 左[<]ｷｰを押してください	スキャナが未接続であることを示す。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｺﾋﾟｰ [ｶﾗｰ] ﾄﾅｰ不足 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	トナーが少なくなっていることを示す。	新しいトナーカートリッジを準備してください。
ｺﾋﾟｰ 他社装置用ﾄﾅｰです [ｶﾗｰ]	正しくないトナーカートリッジが装着された。	正しいトナーカートリッジを使用してください。
ｺﾋﾟｰ 濃度調整中です	自動濃度補正中を示す。	―
ｺﾋﾟｰ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾌｧﾝ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナファンエラーが発生したことを示す。	電源を OFF/ON してください。

メッセージ	原　　因	対処方法
ｺﾋﾟｰ HiperC ﾃﾞｺｰﾄﾞ ｴﾗｰ	Hiper-C エミュレーションにて、デコードエラーが発生した。	―
ｺﾋﾟｰ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾀｲﾑｱｳﾄ ｴﾗｰ［種別番号］ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナユニットがタイムアウトになったことを示す。	電源を OFF/ON してください。
ｺﾋﾟｰ ADF ｾﾝﾀｰ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ 原稿台の原稿を取り除いてください 左[<]ｷｰを押してください	電源投入時、読み取りセンサが、ADF のセンター位置を正しく読み取りに失敗した。 原稿台に原稿をセットしたままで装置の電源を入れた。	原稿台から原稿を取り除き、電源を OFF/ON してください。
ｺﾋﾟｰ 無効なﾃﾞｰﾀを受信しました	無効なデータを受信した。	―
ｺﾋﾟｰ ｺﾋﾟｰがｷｬﾝｾﾙされました ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	コピー中に用紙無し以外のエラーが発生し、コピーがキャンセルされた。	ストップボタンを押してください。
ｺﾋﾟｰ ｺﾋﾟｰがｷｬﾝｾﾙされました ﾄﾚｲ 1 に用紙がありません ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	コピー中に用紙無しエラーが発生し、コピーがキャンセルさせれた後、用紙が補充された。	ストップボタンを押してください。

印刷関連のメッセージ一覧

メッセージ	原　　因	対処方法
印刷 しばらくお待ちください ﾈｯﾄﾜｰｸ設定を保存中です	ネットワーク関係の設定項目が更新されたとき、その内容を フラッシュメモリにセーブしている。	―
印刷 処理中です	データ受信中又は出力処理中を示す。	―
印刷 ﾃﾞｰﾀあり	バッファに未印字のデータが残っている。	印刷する場合： 　モノクロ（またはカラー）スタートボタンを押してください。 印刷をキャンセルする場合： 　ストップボタンを押してください。
印刷 印刷中	MFP が印刷中。	―
印刷 ﾃﾞﾓﾍﾟｰｼﾞを印刷しています	デモページの印刷中。	―
印刷 設定内容を印刷しています	メニューマップの印刷中。	―
印刷 MFP 動作ﾚﾎﾟｰﾄ印刷中	MFP 動作ポートの印刷中。	―
印刷 消耗品状態ﾚﾎﾟｰﾄ印刷中	消耗品状態レポートの印刷中。	―
印刷 ｽｷｬﾝ To ﾛｸﾞﾚﾎﾟｰﾄ印刷中	スキャン To ログレポートの印刷中。	―
印刷 Fax 通信ﾚﾎﾟｰﾄ印刷中	ファクス通信レポートの印刷中。	―
印刷 ﾈｯﾄﾜｰｸ設定を印刷しています	ネットワーク設定の印刷中。	―

メッセージ	原　　因	対処方法
印刷 丁合印刷 iii/jjj	丁合印刷中。 iii は印刷中の部数 jjj は印刷する総部数	─
印刷 ｺﾋﾟｰ kkk/lll	コピー印刷中。 kkk は印刷中の枚数 lll は総印刷枚数	─
印刷 ｷｬﾝｾﾙ中です	ジョブの印刷をキャンセルしている。	キャンセルが完了するまで、待ってください。 ただし、プリントジョブアカウンティングを使用していて、キャンセル操作をしていないのに印刷がキャンセルされる場合は、MFP の管理者に連絡してください。
印刷 定着温度調整中です	定着器のウォーミングアップ中。	─
印刷 定着温度調整中	定着器の温度を、印刷に適切になるように調整している。	─
印刷 ｶﾗｰ調整中です	自動色ずれ補正の実行中。	─
印刷 濃度補正中です	自動濃度補正の実行中	─
印刷 ［ｶﾗｰ］ﾄﾅｰ不足	トナーが少なくなっている。	新しいトナーカートリッジを準備してください。
印刷 ［ｶﾗｰ］廃棄ﾄﾅｰﾌﾙ ﾄﾅｰを交換して下さい	トナーカートリッジが寿命になった。	新しいトナーカートリッジに交換してください。
印刷 Non OEM ［ｶﾗｰ］ﾄﾅｰ	正しくないトナーカートリッジが装着された。	正しいトナーカートリッジを使用してください。
印刷 ［ｶﾗｰ］ﾄﾅｰが正しくありません	正しくないトナーカートリッジが装着された。	正しいトナーカートリッジを使用してください。
印刷 ［ｶﾗｰ］ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞが認識できません	純正品ではないトナーカートリッジが装着された。	沖データ純正のトナーカートリッジを使用してください。
印刷 ［ｶﾗｰ］ｲﾒｰｼﾞﾄﾞﾗﾑの寿命が近づいています	イメージドラムの寿命が近づいている。	新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
印刷 定着器の寿命が近づいています	定着器の寿命が近づいた。	新しい定着器を準備してください。
印刷 ﾍﾞﾙﾄの寿命が近づいています	転写ベルトの寿命が近づいた。	新しいベルトユニットを準備してください。
印刷 定着器を交換してください	定着器が寿命になっている。	新しい定着器に交換してください。
印刷 ﾍﾞﾙﾄを交換してください	転写ベルトが寿命になっている。	新しいベルトユニットに交換してください。
印刷 ［ｶﾗｰ］ﾄﾅｰがありません	トナーが空になった。	新しいトナーカートリッジに交換してください。

メッセージ	原　　因	対処方法
印刷 ［ｶﾗｰ］ｲﾒｰｼﾞﾄﾞﾗﾑが寿命です	イメージドラムが寿命になった。	新しいイメージドラムカートリッジに交換してください。
印刷 ［ﾄﾚｲ］に用紙がありません	トレイの用紙が無くなった。	用紙を補充してください。
印刷 丁合印刷ｴﾗｰです ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	丁合い印刷のデータが、メモリ量を超えた。	丁合いする枚数を減らしてください。
印刷 許可されていないﾕｰｻﾞのﾃﾞｰﾀを削除しました ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	印刷許可無しのため、印刷がキャンセルされた。	MFP の管理者に連絡してください。
印刷 ﾛｸﾞが一杯です。ｼﾞｮﾌﾞがｷｬﾝｾﾙされました ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	ログバッファフルため、印刷がキャンセルされた	MFP の管理者に連絡してください。
印刷 無効なﾃﾞｰﾀを受信しました ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	無効なデータを受信した。	ストップボタンを押してください。
印刷 用紙を入れてください 手差し ［ﾒﾃﾞｨｱｻｲｽﾞ］	手差し印刷要求が発生した。	手差しトレイに、表示されているサイズの用紙をセットしてください。
印刷 用紙を入れてください ［ﾄﾚｲ］ 両面の用紙を入れてください	両面印刷中に裏面（偶数ページ）の印刷が終了した。	印刷した用紙を反対の面に印刷するよう、手差しトレイに用紙をセットしてください。
印刷 ［ﾄﾚｲ］の用紙を交換して下さい ［ﾒﾃﾞｨｱｻｲｽﾞ］ ［ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ］ ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	トレイに設定されているメディアタイプと印刷データで指定しているメディアタイプが一致していない。	トレイに正しい用紙を入れてください。 スタートボタンを押すと、このジョブだけエラーを無視して印刷することができます。
印刷 手差しﾄﾚｲに用紙を入れてください ［ﾒﾃﾞｨｱｻｲｽﾞ］ ［ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ］	手差しトレイに設定されているメディアタイプと印刷データで指定しているメディアが一致していない。	手差しトレイに正しい用紙を入れてください。 スタートボタンを押すと、このジョブだけエラーを無視して印刷することができます。
印刷 ［ﾄﾚｲ］の用紙を交換して下さい ［ﾒﾃﾞｨｱｻｲｽﾞ］ ［ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ］ ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	トレイに設定されている用紙サイズまたは用紙サイズとメディアタイプが、印刷データで指定されいる用紙サイズまたは用紙サイズとメディアタイプと一致していない	トレイに正しい用紙を入れてください。 スタートボタンを押すと、このジョブだけエラーを無視して印刷することができます。
印刷 手差しﾄﾚｲに用紙を入れてください ［ﾒﾃﾞｨｱｻｲｽﾞ］ ［ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ］	手差しの用紙サイズまたは用紙サイズとメディアタイプが印刷データと一致していない。	手差しトレイに正しい用紙を入れてください。 スタートボタンを押すと、このジョブだけエラーを無視して印刷することができます。
印刷 用紙を入れてください ［ﾄﾚｲ］ ［ﾒﾃﾞｨｱｻｲｽﾞ］	用紙の無くなったトレイに対して印刷要求が発生した	用紙を補充してください。
印刷 ﾄﾅｰを交換してください ［ｶﾗｰ］廃棄ﾄﾅｰが一杯です	［カラー］の廃棄トナーが一杯になりトナー交換が必要となった。	新しいトナーカートリッジに交換してください。

メッセージ	原　因	対処方法
印刷 ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞを交換してください ［ｶﾗｰ］	トナーが無くなった。	新しいトナーカートリッジに交換してください。
印刷 ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞが正しくありません ［ｶﾗｰ］	正しくないトナーカートリッジが装着された。	正しいトナーカートリッジを使用してください。
印刷 他社装置用のﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞが入っています ［ｶﾗｰ］	正しくないトナーカートリッジが装着された。	正しいトナーカートリッジを使用してください。
印刷 ﾄﾅｰが認識できません ［ｶﾗｰ］	純正品でないトナーカートリッジが装着された。	沖データ純正のトナーカートリッジを使用してください。
印刷 ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞを確認してください ［ｶﾗｰ］ ﾄﾅｰ ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ	以下の状態のいづれかが発生した。 ・トナーセンサで異常を検知した ・トナーカートリッジが取り付けられていない。 ・トナーカートリッジのレバーをロックし忘れている ・イメージドラムが正しくセットされていない	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジを取り付け直してください。
印刷 ﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰを開けてください 用紙ｻｲｽﾞｴﾗｰ	トレイから不適確なサイズの用紙が供給された。	トレイに正しいサイズの用紙をセットしてください。 用紙サイズが正しい場合は、用紙が複数枚引き込まれていないか、確認してください。
印刷 手差しﾄﾚｲを確認してください 用紙ｼﾞｬﾑ	手差しトレイからの給紙中に紙詰まりが発生した。	詰まった用紙を取り除いてください。
印刷 ﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰを開けてください 用紙ｼﾞｬﾑ ［ﾄﾚｲ］	トレイからの給紙中に紙詰まりが発生した。	詰まった用紙を取り除いてください。
印刷 ﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰを開けてください 用紙ｼﾞｬﾑ	紙詰まりが発生した。	詰まった用紙を取り除いてください。
印刷 ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰを開けてください 用紙ｼﾞｬﾑ	MFP 内部で紙詰まりが発生した。	トップカバーを開け、詰まった用紙を取り除いてください。
印刷 ｲﾒｰｼﾞﾄﾞﾗﾑを交換してください ｲﾒｰｼﾞﾄﾞﾗﾑ寿命 ［ｶﾗｰ］	イメージドラムが寿命になった	新しいイメージドラムカートリッジに交換してください。
印刷 定着器を交換してください 定着器寿命です	定着器が寿命になった	新しい定着器に交換してください。
印刷 ﾍﾞﾙﾄを交換してください ﾍﾞﾙﾄ寿命です	ベルトユニットが寿命になった	新しいベルトユニットに交換してください。
印刷 ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞを確認してください ［ｶﾗｰ］ 新しいﾄﾅｰを入れてください	新品のトナーカートリッジに交換されたが、トナーフルが検出できない。	トナーカートリッジを取り付け直してください。
印刷 定着器を確認してください	定着器が正しくセットされていない。	定着器を取り付け直してください。
印刷 ﾍﾞﾙﾄﾕﾆｯﾄを確認してください	ベルトが正しくセットされていない。	ベルトユニットを取り付け直してください。
印刷 ｶﾊﾞｰを閉めてください ［ｶﾊﾞｰ］	カバーが開いている。	カバーを閉じてください。

メッセージ	原　因	対処方法
しばらくお待ちください ﾒｯｾｰｼﾞ ﾃﾞｰﾀ処理中	アップデートするメッセージデータの処理中。	－
しばらくお待ちください ﾒｯｾｰｼﾞ ﾃﾞｰﾀ書き込み中	アップデートするメッセージデータを書き込み中。	－
再起動してください ﾒｯｾｰｼﾞ ﾃﾞｰﾀ受信完了	アップデートするメッセージデータの書き込みが成功した。	電源を OFF/ON してください。
ﾃﾞｰﾀを確認してください ﾒｯｾｰｼﾞ ﾃﾞｰﾀ書き込みｴﾗｰ［ｴﾗｰ番号］	アップデートするメッセージデータの書き込みに失敗した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
印刷 □ ［ｶﾗｰ］ﾄﾅｰ不足 ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	トナーが少なくなっている。	新しいトナーカートリッジを準備してください。
印刷 用紙を入れてください ［ﾄﾚｲ］ 両面の用紙を入れてください ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	両面印刷中に裏面（偶数ページ）の印刷が終了した。	印刷した用紙を整え、反対の面に印刷するよう、トレイに用紙をセットしてください。スタートボタンを押してください。
印刷 □ 他社装置用のﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞが入っています ［ｶﾗｰ］	正しくないトナーカートリッジが装着された。	正しいトナーカートリッジを使用してください。
印刷 □ 濃度補正中です	自動濃度補正の実行中。	－
印刷 ﾃﾞｰﾀを受信しています	データ受信中。	－
印刷 ﾌｧｲﾙｼｽﾃﾑがいっぱいです ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	ファイルシステムに空き容量がなくなった。	－
印刷 ﾌｧｲﾙｱｸｾｽ中です	ファイルシステム（フラッシュメモリ）にアクセス中。	－
印刷 □ ﾌｧｲﾙｼｽﾃﾑへの書き込みは禁止されています	ファイルシステムの書き込みが禁止されているファイルに対して書き込みを行おうとした。	－
印刷 □ HiperC ﾃﾞｺｰﾄﾞ ｴﾗｰ	Hiper-C エミュレーションにて、デコードエラーが発生した。	－
印刷 しばらくお待ちください ﾈｯﾄﾜｰｸ初期化中です	ネットワークの初期化中。	－

スキャン To E メール関連のメッセージ一覧

メッセージ	原　因	対処方法
しばらくお待ちください ﾈｯﾄﾜｰｸ設定を保存中です	ネットワーク関係の設定項目が更新されたときに その内容をフラッシュメモリにセーブしている。	－
しばらくお待ちください ﾈｯﾄﾜｰｸ初期化中です	ネットワーク関連の設定項目更新後の初期化中。	－
E ﾒｰﾙ 他機能動作中です 左 [<] ｷｰを押してください	スキャン機能以外が動作中に、スキャンモードに移行しようとした	現在動作中のジョブが終了するのを待って、操作してください。

メッセージ	原　因	対処方法
Eﾒｰﾙ この機能は利用できません ﾛｸﾞが一杯です 左[<]ｷｰを押してください	ログが一杯のため、操作がキャンセルされた。	MFP の管理者に連絡してください。
Eﾒｰﾙ ADF ｶﾊﾞｰを開けてください ADF 用紙ｼﾞｬﾑ	原稿読み込み中に ADF で紙詰まりが発生した。	ADF のカバーを開け、詰まった原稿を取り除いて、再セットしてください。
Eﾒｰﾙ ｾﾝｻｰ ﾛｯｸ ｽｲｯﾁを確認してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰがﾛｯｸされています 左[<]ｷｰを押してください	スキャナを運搬する際のロックがかかっている。	スキャナのロックを解除してください。
Eﾒｰﾙ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ホームポジションエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Eﾒｰﾙ 再起動してください ｽｷｬﾅ ｺﾝﾄﾛｰﾗ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナコントローラーエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Eﾒｰﾙ 再起動してください ｽｷｬﾅ RAM ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナ RAM チェックエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Eﾒｰﾙ 再起動してください ｽｷｬﾅ調整ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	キャリブレーションエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Eﾒｰﾙ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾕﾆｯﾄ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナ内部エラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Eﾒｰﾙ 再起動してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	センサエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Eﾒｰﾙ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑｾﾝｻｰ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ホームセンサエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Eﾒｰﾙ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾗﾝﾌﾟ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ランプエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Eﾒｰﾙ しばらくお待ちください ｳｫｰﾑｱｯﾌﾟ中	スキャナのウォーミングアップ中。	—
Eﾒｰﾙ ｻｰﾊﾞに接続中です nnnnnnnnn	メールサーバと接続中。 nnnnnnn は、E メールサーバ名もしくは、IP アドレス	—

メッセージ	原　因	対処方法
E ﾒｰﾙ 送信中 Page: ## nnnnnnnnnn	E メール送信中。 nnnnnnnn は、E メールサーバ名もしくは、IP アドレス	―
E ﾒｰﾙ 送信完了 nnnnnnnnnn	E メールの送信が完了した。 nnnnnnnn は、E メールサーバ名もしくは、IP アドレス	―
E ﾒｰﾙ ｻｰﾊﾞ 接続が中断されました	メールサーバ接続がキャンセルされた。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
E ﾒｰﾙ 送信ｷｬﾝｾﾙ中	E メール送信のキャンセル中。	―
E ﾒｰﾙ 送信をｷｬﾝｾﾙしました	E メール送信がキャンセルされた。	―
E ﾒｰﾙ SMTP ｱﾄﾞﾚｽを確認してください SMTP ｱﾄﾞﾚｽ登録無し ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	SMTP サーバが未設定。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
E ﾒｰﾙ POP3 ｱﾄﾞﾚｽを確認してください POP3 ｱﾄﾞﾚｽ登録無し ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	POP3 サーバが未設定	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
E ﾒｰﾙ SMTP 設定を確認してください ｻｰﾊﾞ 接続失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	SMTP サーバ接続エラー。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
E ﾒｰﾙ POP3 設定を確認してください ｻｰﾊﾞ 接続失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	POP3 サーバ接続エラー。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
E ﾒｰﾙ ﾛｸﾞｲﾝ名とﾊﾟｽﾜｰﾄﾞを確認してください SMTP ﾛｸﾞｲﾝ失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	SMTP サーバ認証エラー。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
E ﾒｰﾙ ﾈｯﾄﾜｰｸ管理者に連絡してください SMTP 認証非ｻﾎﾟｰﾄ ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	SMTP サーバが認証に対応していない。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
E ﾒｰﾙ ﾛｸﾞｲﾝ名とﾊﾟｽﾜｰﾄﾞを確認してください POP3 ﾛｸﾞｲﾝ失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	POP3 サーバ認証エラー。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
E ﾒｰﾙ 送信失敗 nnnnnnnnnn ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	E メール送信がエラーになり、終了した。 nnnnnnnn は、E メールサーバ名もしくは、IP アドレス	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
E ﾒｰﾙ 送信をｷｬﾝｾﾙしました ﾒﾓﾘｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	画処理中にエラーが発生（メモリオーバフロー）した。	原稿の枚数を減らしてください。

メッセージ	原　因	対処方法
LDAP LDAP ｻｰﾊﾞに接続中です nnnnnnnnnn	LDAP サーバと接続中。 nnnnnnnnnn は LDAP サーバ名もしくは、IP アドレス	―
LDAP ｱﾄﾞﾚｽ検索中	LDAP サーバでのアドレス検索中。	―
LDAP ｱﾄﾞﾚｽ検索が中断されました	LDAP サーバでの検索中にストップボタンをおして、キャンセルしました。	―
LDAP LDAP 設定を確認してください LDAP ｻｰﾊﾞ接続失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	LDAP サーバ接続エラー。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
LDAP ID とﾊﾟｽﾜｰﾄﾞを確認してください LDAP ﾛｸﾞｲﾝ失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	LDAP サーバ認証エラー。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
LDAP ﾈｯﾄﾜｰｸ管理者に連絡してください LDAP 通信ｴﾗｰ ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	原因不明の理由で LDAP サーバとの通信が切断された。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
LDAP 他のｷｰを指定してください ｱﾄﾞﾚｽが見つかりません	LDAP サーバの検索結果が 0 件。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
LDAP 検索結果が多すぎます 継続 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	LDAP サーバの検索結果が上限値（100 件）をオーバーした。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
LDAP 検索元をﾁｪｯｸしてください DN 名ｴﾗｰ ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	LDAP サーバ内に存在しない DN 名を指定しエラーとなった。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
LDAP LDAP ｻｰﾊﾞ使用中 ｱﾄﾞﾚｽ検索ﾀｲﾑｱｳﾄ ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	LDAP サーバでの検索が長引いてタイムアウトが発生した。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
E ﾒｰﾙ DHCP 設定を確認してください IP ｱﾄﾞﾚｽの取得に失敗 左 [<] ｷｰを押してください	DHCP サーバの検索に失敗した。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
E ﾒｰﾙ DNS 設定を確認してください 対象の IP ｱﾄﾞﾚｽ取得失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	DNS サーバとの接続に失敗した。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
E ﾒｰﾙ 継続 原稿をｾｯﾄしてｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください 完了 Enter ｷｰを押してください	Email 送信を継続するか、完了するかの選択待ち。	継続する場合： 　スタートボタンを押してください。 終了する場合： 　エンターキーを押してください。
E ﾒｰﾙ 管理者に連絡してください この機能は利用できません 左 [<] ｷｰを押してください	ユーザー制限のため、スキャン To E メール機能を利用不可能。	MFP の管理者に連絡してください。

メッセージ	原　　因	対処方法
E ﾒｰﾙ 再起動してください ｽｷｬﾅのﾒﾓﾘ枯渇 左［<］ｷｰを押してください	原稿読み込み中にスキャナユニットがバッファフルになった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
E ﾒｰﾙ 再起動してください Scanner Invalid Command ［発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ］，［ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ］ 左［<］ｷｰを押してください	無効なコマンドがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
E ﾒｰﾙ 再起動してください Scanner Invalid Value ［発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ］，［ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ］ 左［<］ｷｰを押してください	無効データがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
E ﾒｰﾙ 再起動してください Scanner Invalid Parameter ［発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ］，［ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ］ 左［<］ｷｰを押してください	無効なパラメータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
E ﾒｰﾙ 再起動してください Scanner Invalid Data ［発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ］，［ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ］ 左［<］ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
E ﾒｰﾙ 再起動してください Scanner Invalid Command Length ［発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ］，［ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ］ 左［<］ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
E ﾒｰﾙ 再起動してください Scanner Invalid Data Length ［発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ］，［ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ］ 左［<］ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
E ﾒｰﾙ 再起動してください Scanner Line Error ［発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ］，［ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ］ 左［<］ｷｰを押してください	スキャナとの送受信が正常に行われなかった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
宛先 未登録	アドレス帳、電話帳に宛先が登録されていない	宛先を登録してください。
ｱﾄﾞﾚｽ帳 未登録	アドレスブックに、E メールアドレスが登録されていない	宛先を登録してください。
E ﾒｰﾙ 再起動してください ｽｷｬﾅを確認してください ｽｷｬﾅ検出失敗 左［<］ｷｰを押してください	スキャナを確認できなかった	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
E ﾒｰﾙ ｱﾄﾞﾚｽ帳が一杯です	アドレスブック内登録されている E メールアドレスの件数が、限度一杯になっている。	新しいアドレスを登録する場合は、不要なアドレスを削除してください。
E ﾒｰﾙ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾌｧﾝ ｴﾗｰ 左［<］ｷｰを押してください	スキャナファンエラーが発生した。	左キーを押してください。
E ﾒｰﾙ 管理者に連絡してください 送信者登録無し	送信元アドレス (管理者用メニュー - スキャナ設定 -E メール設定 - 送信者) が未登録である。	MFP の管理者に連絡してください。

メッセージ	原　因	対処方法
E ﾒｰﾙ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾀｲﾑｱｳﾄ ｴﾗｰ ［種別番号］ 左 [<] ｷｰを押してください	スキャナユニットがタイムアウトになった。	左キーを押してください。
E ﾒｰﾙ ADF ｾﾝﾀｰ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ 原稿台の原稿を取り除いてください 左 [<] ｷｰを押してください	電源投入時、読み取りセンサが、ADF のセンター位置を正しく読み取りに失敗した。 原稿台に原稿をセットしたままで装置の電源を入れた。	原稿台から原稿を取り除き、電源を OFF/ON してください。

スキャン To ネットワーク PC 関連のメッセージ一覧

メッセージ	原　因	対処方法
しばらくお待ちください ﾈｯﾄﾜｰｸ設定を保存中です	ネットワーク関係の設定項目が更新されたときに その内容を フラッシュメモリにセーブしている。	ー
しばらくお待ちください ﾈｯﾄﾜｰｸ初期化中です	ネットワーク関連の設定項目更新後の初期化中。	ー
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 他機能動作中です 左 [<] ｷｰを押してください	スキャン機能以外が動作中に、スキャンモードに移行しようとした	現在動作中のジョブが終了するのを待って、操作してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 実行できない操作です ﾛｸﾞ が一杯です 左 [<] ｷｰを押してください	ログが一杯の為 、実行不可能。	MFP の管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ADF ｶﾊﾞｰを開けてください ADF 用紙ｼﾞｬﾑ	原稿読み込み中に ADF で紙詰まりが発生した。	ADF のカバーを開け、詰まった原稿を取り除いて、再セットしてください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ｾﾝｻｰ ﾛｯｸ ｽｲｯﾁを確認してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰがﾛｯｸされています 左 [<] ｷｰを押してください	スキャナを運搬する際のロックがかかっている。	スキャナのロックを解除してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ 左 [<] ｷｰを押してください	ホームポジションエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ｺﾝﾄﾛｰﾗ ｴﾗｰ 左 [<] ｷｰを押してください	スキャナコントローラーエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください ｽｷｬﾅ RAM ｴﾗｰ 左 [<] ｷｰを押してください	スキャナ RAM チェックエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください ｽｷｬﾅ調整ｴﾗｰ 左 [<] ｷｰを押してください	キャリブレーションエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

メッセージ	原　因	対処方法
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾕﾆｯﾄ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナ内部エラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	センサエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑｾﾝｻｰ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ホームセンサエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾗﾝﾌﾟ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ランプエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC しばらくお待ちください ｳｫｰﾑｱｯﾌﾟ中	スキャナのウォーミングアップ中。	−
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ｻｰﾊﾞに接続中です nnnnnnnnnn	ファイルサーバと接続中。 nnnnnnnnnn はファイルサーバ名もしくは、IP アドレス	−
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 送信中 Page: ## nnnnnnnnnn	ファイル送信中で。 ## は、読み取り中のページ数 nnnnnnnnnn はファイルサーバアドレスもしくは、IP アドレス	−
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 送信完了 nnnnnnnnnn	ファイル送信完了。 nnnnnnnnnn はファイルサーバアドレスもしくは、IP アドレス	−
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ｻｰﾊﾞ接続が中断されました	ファイルサーバへの接続がキャンセルされた。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 送信ｷｬﾝｾﾙ中	ファイル送信中にストップボタンを押し、送信をキャンセルしている。	−
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 送信をｷｬﾝｾﾙしました	ファイル送信がキャンセルされた。	−
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ｻｰﾊﾞ設定を確認してください ｻｰﾊﾞ接続失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	ファイルサーバ接続エラー。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ID とﾊﾟｽﾜｰﾄﾞを確認してください ｻｰﾊﾞ ﾛｸﾞｲﾝ失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	ファイルサーバ認証エラー。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 送信失敗 nnnnnnnnnn ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	ファイル送信がエラー終了した。 nnnnnnnnnn はファイルサーバアドレスもしくは、IP アドレス	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。

メッセージ	原　　因	対処方法
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 送信をｷｬﾝｾﾙしました ﾒﾓﾘｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	画処理中にエラーが発生（メモリオーバフロー）した。	原稿の枚数を減らしてください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC DHCP 設定を確認してください IP ｱﾄﾞﾚｽの取得に失敗 左 [<] ｷｰを押してください	DHCP サーバの検索に失敗した。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC DNS 設定を確認してください 対象の IP ｱﾄﾞﾚｽ取得失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	DNS サーバとの接続に失敗した。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ｻｰﾊﾞ管理者に連絡してください ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘに入れません ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	ディレクトリに入ることができなかった。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ﾈｯﾄﾜｰｸ管理者に連絡してください ﾌｧｲﾙﾘｽﾄ取得失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	FTP において、現在ログインしているフォルダのファイル一覧を取得できない。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ﾈｯﾄﾜｰｸ管理者に連絡してください ﾃﾞｰﾀ転送方法を変更してください ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	データ転送タイプを変更できない。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ﾈｯﾄﾜｰｸ管理者に連絡してください ﾌｧｲﾙ書き込み失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	ファイルを保存できなかった。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ﾈｯﾄﾜｰｸ管理者に連絡してください 保存領域が一杯です ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	FTP サーバのストレージの空き容量が不足している。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ﾌｧｲﾙ名を変更してください ﾌｧｲﾙ名ｴﾗｰ ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	指定した送信ファイルのファイル名が許可されなかった。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ﾈｯﾄﾜｰｸ管理者に連絡してください CIFS がｻﾎﾟｰﾄされていません ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	サーバーが CIFS をサポートしていない。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 共有名を確認してください CIFS 接続失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	ネットワークの共有フォルダ名が正しくない。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ﾈｯﾄﾜｰｸ管理者に連絡してください ﾌｧｲﾙ書き込み失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	CIFS でファイルの作成に失敗した。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。

メッセージ	原　因	対処方法
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ﾈｯﾄﾜｰｸ管理者に連絡してください CIFS 接続失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	CIFS サーバへのスキャン To ネットワーク PC が失敗した。	MFP の管理者またはシステム管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 継続 原稿をｾｯﾄしてｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください 完了 Enter ｷｰを押してください	ファイル送信を継続するか、完了するかの選択待ち。	継続する場合： スタートボタンを押してください。 終了する場合： キーを押してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 管理者に連絡してください 実行できない操作です 左 [<] ｷｰを押してください	ユーザー制限のため、スキャン To ネットワーク PC 機能を利用不可能。	MFP の管理者に連絡してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください ｽｷｬﾅのﾒﾓﾘ枯渇 左 [<] ｷｰを押してください	原稿読み込み中にスキャナユニットがバッファフルになった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください Scanner Invalid Command [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ], [ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左 [<] ｷｰを押してください	無効なコマンドがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください Scanner Invalid Value [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ], [ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左 [<] ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください Scanner Invalid Parameter [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ], [ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左 [<] ｷｰを押してください	無効なパラメータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください Scanner Invalid Data [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ], [ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左 [<] ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください Scanner Invalid Command Length [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ], [ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左 [<] ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください Scanner Invalid Data Length [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ], [ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左 [<] ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください Scanner Line Error [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ], [ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左 [<] ｷｰを押してください	スキャナとの送受信が正常に行われなかった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ ﾘｽﾄ 未登録	プロファイル設定が一件も登録されていない。	プロファイルを登録してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください ｽｷｬﾅを確認してください 検出失敗 左 [<] ｷｰを押してください	スキャナを確認できなかった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

メッセージ	原　因	対処方法
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾌｧﾝ ｴﾗｰ 左 [<] ｷｰを押してください	スキャナファンエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾀｲﾑｱｳﾄ ｴﾗｰ %n% 左 [<] ｷｰを押してください	スキャナユニットがタイムアウトになった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾈｯﾄﾜｰｸ PC ADF ｾﾝﾀｰ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ 原稿台の原稿を取り除いてください 左 [<] ｷｰを押してください	電源投入時、読み取りセンサが、ADF のセンター位置の読み取りに失敗した。 原稿台に原稿をセットしたままで装置の電源を入れた。	原稿台から原稿を取り除き、《 キーを押してください。

スキャン To メモリ関連のメッセージ一覧

メッセージ	原　因	対処方法
ﾒﾓﾘ 他機能動作中です 左 [<] ｷｰを押してください	スキャン機能以外が動作中に、スキャンモードに移行しようとした。	現在動作中のジョブが終了するのを待って、操作してください。
ﾒﾓﾘ ｽｷｬﾝ中 USB ﾒﾓﾘは有効です ﾍﾟｰｼﾞ : ## USB ﾒﾓﾘを抜かないでください	スキャン中。 ## は読み取り中のページ数	―
ﾒﾓﾘ ﾌｧｲﾙ保存完了 %IMAGEFILE% USB ﾒﾓﾘは取り外し可能です	読み取ったイメージファイルの保存が完了した。	USB メモリを抜き取り可能です。
ﾒﾓﾘ ｽｷｬﾝ中止中 USB ﾒﾓﾘは有効です USB ﾒﾓﾘを抜かないでください	スキャン中にストップボタンを押し、原稿の読み取りをキャンセルした。	―
ﾒﾓﾘ ｽｷｬﾝを中止しました USB ﾒﾓﾘは取り外し可能です	スキャンジョブのキャンセル処理が完了した。	USB メモリを抜き取り可能です。
ﾒﾓﾘ ADF ｶﾊﾞｰを開けてください ADF 用紙ｼﾞｬﾑ	原稿読み込み中に ADF で紙詰まりが発生した。	ADF のカバーを開け、詰まった原稿を取り除いて、再セットしてください。
ﾒﾓﾘ ｾﾝｻｰ ﾛｯｸ ｽｲｯﾁを確認してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰがﾛｯｸされています 左 [<] ｷｰを押してください	スキャナを運搬する際のロックがかかっている。	スキャナのロックを解除してください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ 左 [<] ｷｰを押してください	ホームポジションエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

メッセージ	原　　因	対処方法
ﾒﾓﾘ 再起動してください ｽｷｬﾅ ｺﾝﾄﾛｰﾗ ｴﾗｰ 左 [<] ｷｰを押してください	スキャナコントローラーエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください ｽｷｬﾅ RAM ｴﾗｰ 左 [<] ｷｰを押してください	スキャナ RAM チェックエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください ｽｷｬﾅ調整ｴﾗｰ 左 [<] ｷｰを押してください	キャリブレーションエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾕﾆｯﾄ ｴﾗｰ 左 [<] ｷｰを押してください	スキャナ内部エラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ 左 [<] ｷｰを押してください	センサエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑｾﾝｻｰ ｴﾗｰ 左 [<] ｷｰを押してください	ホームセンサエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾗﾝﾌﾟ ｴﾗｰ 左 [<] ｷｰを押してください	ランプエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ しばらくお待ちください ｳｫｰﾑｱｯﾌﾟ 中	スキャナのウォーミングアップ中。	－
ﾒﾓﾘ 再起動してください ｽｷｬﾅのﾒﾓﾘ枯渇 左 [<] ｷｰを押してください	スキャナユニットのバッファが一杯になった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ ｽｷｬﾝを中止しました USB ﾒﾓﾘが一杯です ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	実行中に USB メモリが一杯になった。	USB メモリの空き容量を増やしてください。
ﾒﾓﾘ 継続 原稿をｾｯﾄしてｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください 完了 Enter ｷｰを押してください	手動原稿送りで原稿のスキャンを継続するか、保存するかを選択する。	継続する場合： スタートボタンを押してください。 終了する場合： ⏎ キーを押してください。
ﾒﾓﾘ 保存中 USB ﾒﾓﾘは有効です [ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ] USB ﾒﾓﾘを抜かないでください	原稿読み取り完了後、イメージファイルを USB メモリへ書き込み中。	－

メッセージ	原　　因	対処方法
ﾒﾓﾘ ﾌｧｲﾙ名を確認してください [ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ] ｽｷｬﾝ ｽﾀｰﾄ。 ｽﾀｰﾄ ﾎﾞﾀﾝを押してください ﾌｧｲﾙ名を変更するかｽﾄｯﾌﾟ ﾎﾞﾀﾝを押してください	USB メモリへ書き込むファイル名が正しくない。	ファイル名を変更後、スタートボタンを押してください。キャンセルするには、ストップボタンを押してください。
ﾒﾓﾘ USB ﾒﾓﾘｰを確認してください 書き込み失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	USB メモリが、書き込み禁止状態になっている	USB メモリの書き込み禁止を解除してください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください Scanner Invalid Command [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なコマンドがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください Scanner Invalid Value [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください Scanner Invalid Parameter [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なパラメータが設定され、スキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください Scanner Invalid Data [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください Scanner Invalid Command Length [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください Scanner Invalid Data Length [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください Scanner Line Error [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	スキャナとの送受信が正常に行われなかった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください ｽｷｬﾅを確認してください 検出失敗 左[<]ｷｰを押してください	スキャナを確認できなかった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ 実行できない操作です ﾛｸﾞが一杯です 左[<]ｷｰを押してください	ログが一杯の為 、実行不可能。	MFP の管理者に連絡してください。
ﾒﾓﾘ USB ﾒﾓﾘが未接続	スキャン To USB メモリの実行中、または待機画面中に USB メモリを抜いた。	読み込みを行なう場合は、再度メモリを取り付け、もう一度やり直してください。

メッセージ	原　因	対処方法
ﾒﾓﾘ 左[<]ｷｰ再起動してください ｽｷｬﾅ ﾌｧﾝ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナファンエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾀｲﾑｱｳﾄ ｴﾗｰ %n% 左[<]ｷｰを押してください	スキャナユニットがタイムアウトになった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒﾓﾘ ADF ｾﾝﾀｰ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ 原稿台の原稿を取り除いてください 左[<]ｷｰを押してください	電源投入時、読み取りセンサが、ADF のセンター位置の読み取りに失敗した。 原稿台に原稿をセットしたままで装置の電源を入れた。	原稿台から原稿を取り除き、《キーを押してください。

Push スキャン関連のメッセージ一覧

メッセージ	原　因	対処方法
PC 他機能動作中です 左[<]ｷｰを押してください	スキャン機能以外が動作中に、スキャンモードに移行しようとした	現在動作中のジョブが終了するのを待って、操作してください。
PC ｽｷｬﾝ中	Push スキャン中。	—
PC ADF ｶﾊﾞｰを開けてください ADF 用紙ｼﾞｬﾑ	原稿読み込み中に ADF で紙詰まりが発生した。	ADF のカバーを開け、詰まった原稿を取り除いて、再セットしてください。
PC ｾﾝｻｰ ﾛｯｸ ｽｲｯﾁを確認してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰがﾛｯｸされています 左[<]ｷｰを押してください	スキャナを運搬する際のロックがかかっている。	スキャナのロックを解除して、《キーを押してください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ホームポジションエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ｺﾝﾄﾛｰﾗ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナコントローラーエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ RAM ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナ RAM チェックエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ調整ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	キャリブレーションエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾕﾆｯﾄ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナ内部エラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

メッセージ	原　　因	対処方法
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	センサエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑｾﾝｻｰ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ホームセンサエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾗﾝﾌﾟ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ランプエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅのﾒﾓﾘ枯渇 左[<]ｷｰを押してください	原稿読み込み中にスキャナユニットのバッファが一杯になった	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください Scanner Invalid Command [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なコマンドがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください Scanner Invalid Value [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効データがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください Scanner Invalid Parameter [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なパラメータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください Scanner Invalid Data [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータが指定され、スキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください Scanner Invalid Command Length [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータが指定され、スキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください Scanner Invalid Data Length [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータが指定され、スキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください Scanner Line Error [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	スキャナとの送受信が正常に行われなかった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅを確認してください 検出失敗 左[<]ｷｰを押してください	スキャナを確認できなかった	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

メッセージ	原　因	対処方法
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾌｧﾝ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナファンエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 原稿をｾｯﾄしてｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	ユーザの操作を待っている。	Push スキャンを開始するには、スタートキーを押してください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾀｲﾑｱｳﾄ ｴﾗｰ %n% 左[<]ｷｰを押してください	スキャナユニットがタイムアウトになった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC PC と接続中	PC との接続中。	－
PC USB ｹｰﾌﾞﾙを確認してください PC との接続に失敗しました ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	PC との接続に失敗した。	MFP の管理者に連絡してください。
PC ADF ｾﾝﾀｰ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ 原稿台の原稿を取り除いてください 左[<]ｷｰを押してください	電源投入時、読み取りセンサが、ADF のセンター位置の読み取りに失敗した。 原稿台に原稿をセットしたままで装置の電源を入れた。	原稿台から原稿を取り除き、 キーを押してください。

PC スキャン関連のメッセージ一覧

メッセージ	原　因	対処方法
PC ｽｷｬﾝ中	PC スキャン中。	－
PC ADF ｶﾊﾞｰを開けてください ADF 用紙ｼﾞｬﾑ	原稿読み込み中に ADF で紙詰まりが発生した。	ADF のカバーを開け、詰まった原稿を取り除いて、再セットしてください。
PC ｾﾝｻｰ ﾛｯｸ ｽｲｯﾁを確認してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰがﾛｯｸされています 左[<]ｷｰを押してください	スキャナを運搬する際のロックがかかっている。	スキャナのロックを解除して、 キーを押してください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ホームポジションエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ｺﾝﾄﾛｰﾗ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナコントローラーエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ RAM ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナ RAM チェックエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ調整ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	キャリブレーションエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

メッセージ	原　因	対処方法
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾕﾆｯﾄ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナ内部エラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	センサエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑｾﾝｻｰ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ホームセンサエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾗﾝﾌﾟ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ランプエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC ﾛｸﾞが一杯になり、ｼﾞｮﾌﾞがｷｬﾝｾﾙされました ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	ログが一杯のためジョブがキャンセルされた	MFP の管理者に連絡してください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅのﾒﾓﾘ枯渇 左[<]ｷｰを押してください	原稿読み込み中にスキャナユニットのバッファが一杯になった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください Scanner Invalid Command [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なコマンドがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください Scanner Invalid Value [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください Scanner Invalid Parameter [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なパラメータが設定され、スキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください Scanner Invalid Data [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータが指定され、スキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください Scanner Invalid Command Length [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータが指定され、スキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください Scanner Invalid Data Length [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータが指定され、スキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

メッセージ	原　　因	対処方法
PC 再起動してください Scanner Line Error ［発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ］,［ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ］ 左［<］ｷｰを押してください	スキャナとの送受信が正常に行われなかった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅを確認してください 検出失敗 左［<］ｷｰを押してください	スキャナを確認できなかった	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾀｲﾑｱｳﾄ ｴﾗｰ ［種別番号］ 左［<］ｷｰを押してください	スキャナユニットがタイムアウトになった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
PC ADF ｾﾝﾀｰ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ 原稿台の原稿を取り除いてください 左［<］ｷｰを押してください	電源投入時、読み取りセンサが、ADF のセンター位置の読み取りに失敗した。 原稿台に原稿をセットしたままで装置の電源を入れた。	原稿台から原稿を取り除き、《 キーを押してください。

ファクス送信関連のメッセージ一覧

メッセージ	原　　因	対処方法
Fax 管理者に連絡してください この機能は利用できません 左［<］ｷｰを押してください	ファクス機能を利用不可能になっている。 利用者の PIN ID はファクス機能が利用不可に設定されている。	MFP の管理者に連絡してください。
Fax 他機能動作中です 左［<］ｷｰを押してください	ファクス機能以外が動作中に、ファクスモードに移行しようとした。	現在動作中のジョブが終了するのを待って、操作してください。
Fax 実行できない操作です ﾛｸﾞ が一杯です 左［<］ｷｰを押してください	ログバッファフルの為 、実行不可能になっている。	MFP の管理者に連絡してださい。
Fax ｽｷｬﾝ中 Page: ##	スキャン中。 ## は読み取り中のページ数	―
Fax 読み取り完了	スキャンが完了した。	―
Fax ｽｷｬﾝ中止中	スキャン実行中にストップボタンを押し、原稿の読み取りがキャンセルされた。	―
Fax ｽｷｬﾝを中止しました	スキャンジョブのキャンセル処理が完了した。	―
Fax ADF ｶﾊﾞｰを開けてください ADF 用紙ｼﾞｬﾑ	原稿読み込み中に ADF で紙詰まりが発生した。	ADF のカバーを開け、詰まった原稿を取り除いて、再セットしてください。
Fax ｾﾝｻｰ ﾛｯｸ ｽｲｯﾁを確認してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰがﾛｯｸされています 左［<］ｷｰを押してください	スキャナを運搬する際のロックがかかっている。	スキャナのロックを解除して、《 キーを押しください。

メッセージ	原　　因	対処方法
Fax 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ホームポジションエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax 再起動してください ｽｷｬﾅ ｺﾝﾄﾛｰﾗ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナコントローラーエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax 再起動してください ｽｷｬﾅ RAM ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナ RAM チェックエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax 再起動してください ｽｷｬﾅ調整ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	キャリブレーションエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾕﾆｯﾄ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナ内部エラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax 再起動してください ｽｷｬﾅ ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	センサエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾎｰﾑｾﾝｻｰ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ホームセンサエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾗﾝﾌﾟ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	ランプエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax しばらくお待ちください ｳｫｰﾑｱｯﾌﾟ中	スキャナのウォーミングアップ中。	―
Fax 再起動してください Fax ﾎﾞｰﾄﾞ I/F ｴﾗｰ	ファクスボード の I/F エラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。
Fax ﾒﾓﾘｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	原稿読み取り中にファクス用メモリオーバーフローが発生した。	一度に送信する原稿の枚数を減らして、再送信してください。
Fax 呼び出し中 nnnnnnnnnn	相手先ファクスを呼び出し中。 nnnnnnnnnn は宛先ファクス no. 表示	―
Fax 送信中 ﾍﾟｰｼﾞ : ## nnnnnnnnnn	ファクスを送信中 ページ : ## は送信枚数カウント表示 nnnnnnnnnn は宛先ファクス番号表示	―

メッセージ	原　　因	対処方法
Fax 送信完了 ﾍﾟｰｼﾞ：## nnnnnnnnnn	ファクス送信が完了した。 ページ：## はトータル送信枚数表示 nnnnnnnnnn は宛先ファクス番号表示	－
Fax 呼び出しをｷｬﾝｾﾙしました	呼び出し中にストップボタンを押し、呼び出しをキャンセルした。	－
Fax 送信をｷｬﾝｾﾙしました	ファクス送信がキャンセルされた。	－
Fax 送信失敗 ﾍﾟｰｼﾞ：## nnnnnnnnnn	ファクス送信がエラー終了した。 ページ：## はトータル送信枚数表示 nnnnnnnnnn は宛先ファクス番号表示	MFP の管理者に連絡してださい。
Fax 操作はｷｬﾝｾﾙされました 登録が一杯です	時刻指定送信待ちファクス送信が、登録可能な最大件数（5 件）を越えた。	時刻指定をしないでファクス送信してください。
Fax しばらくお待ちください	同報送信中に、次の宛先への送信を待っている状態。	－
Fax 再起動してください ｽｷｬﾅのﾒﾓﾘ枯渇 左[<]ｷｰを押してください	原稿読み込み中にスキャナユニットが保有するバッファが一杯になったとき。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax 再起動してください Scanner Invalid Command [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なコマンドがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax 再起動してください Scanner Invalid Value [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータがスキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax 再起動してください Scanner Invalid Parameter [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なパラメータが設定され、スキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax 再起動してください Scanner Invalid Data [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータが指定され、スキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax 再起動してください Scanner Invalid Command Length [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータが指定され、スキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax 再起動してください Scanner Invalid Data Length [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	無効なデータが指定され、スキャナへ送信された。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax 再起動してください Scanner Line Error [発生ﾀｲﾐﾝｸﾞ],[ｺﾏﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ] 左[<]ｷｰを押してください	スキャナ送受信が正常に行われなかった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

メッセージ	原　　因	対処方法
電話中 しばらくお待ちください	ファクスモード待機状態で、外付け電話の受話器がはずれている。	受話器をもどしてください。
宛先 未登録	指定された宛先情報が未登録。	宛先を登録してください。
電話帳 未登録	電話帳に短縮ダイアル又はグループが一件も登録されていない。	電話帳に登録してください。
Fax 処理中	ファクスデータ送信処理中。	−
Fax 再起動してください ｽｷｬﾅを確認してください 検出失敗 左[<]ｷｰを押してください	スキャナを確認できなかった	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax ｷｬﾝｾﾙ中です	ファクス送信のキャンセル中。	−
Fax ｷｬﾝｾﾙされました	ファクス送信をキャンセルした。	−
Fax 送信受け付け	ファクス送信受付の完了。	−
Fax 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾌｧﾝ ｴﾗｰ 左[<]ｷｰを押してください	スキャナファンエラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax 再起動してください ｽｷｬﾅ ﾀｲﾑｱｳﾄ ｴﾗｰ %n% 左[<]ｷｰを押してください	スキャナユニットがタイムアウトになった。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Fax ADF ｾﾝﾀｰ ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ ｴﾗｰ 原稿台の原稿を取り除いてください 左[<]ｷｰを押してください	電源投入時、読み取りセンサが、ADF のセンター位置の読み取りに失敗した。 原稿台に原稿をセットしたままで装置の電源を入れた。	原稿台から原稿を取り除き、[<]キーを押してください。

ファクス受信関連のメッセージ一覧

メッセージ	原　　因	対処方法
Fax 受信開始	ファクス受信を開始した。	−
Fax 受信中 ﾍﾟｰｼﾞ : ## nnnnnnnnnn	ファクス受信中。 ページ : ## は受信枚数カウント表示 nnnnnnnnnn は送信元ファクス番号表示	−
Fax 受信完了 ﾍﾟｰｼﾞ : ## nnnnnnnnnn	ファクス受信が正常終了した。 ページ : ## は受信済み枚数カウント表示 nnnnnnnnnn は送信元ファクス番号表示	−
Fax 受信失敗 ﾍﾟｰｼﾞ : ## nnnnnnnnnn	ファクス受信がエラー終了した。 ページ : ## はトータル受信枚数表示 nnnnnnnnnn は送信元ファクス番号表示	MFP の管理者に連絡してださい。

メッセージ	原　　因	対処方法
Fax 受信失敗 ﾒﾓﾘｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	ファクス受信中にファクス用メモリオーバーフローが発生した。	送信元にデータを小さくするよう依頼してください。
Fax 再起動してください Fax ﾎﾞｰﾄﾞ I/F ｴﾗｰ	ファクスボード の I/F エラーが発生した。	電源を OFF/ON してください。 それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
電話中 Fax 受信中 ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください	ファクスの呼び出し音が鳴っている間に、外付け電話の受話器をとった。	外付け電話の受話器を戻してください。 スタートボタンを押してください。
Fax 処理中	ファクスデータ受信処理中。	―

PC ファクス送信関連のメッセージ一覧

メッセージ	原　　因	対処方法
PC Fax 処理中です	データ受信中又は出力処理中を示す。	―
PC Fax 再起動してください Fax ﾎﾞｰﾄﾞ I/F ｴﾗｰ	ファクスボード の I/F エラーが発生した。	電源を OFF/ON してください
PC Fax 呼び出し中 nnnnnnnnnn	呼び出し中。 nnnnnnnnnn は宛先ファクス番号表示	―
PC Fax 送信中 Page: ## nnnnnnnnnn	Fax　Modem 送信中。 Page: ## は送信枚数カウント表示 nnnnnnnnnn は宛先ファクス番号表示	―
PC Fax 送信完了 Page: ## nnnnnnnnnn	Fax Modem 送信が完了した。 Page: ## はトータル送信枚数表示 nnnnnnnnnn は宛先ファクス番号表示	―
PC Fax 呼び出しをｷｬﾝｾﾙしました	呼び出し中にストップボタンを押して、呼び出しをキャンセルした。	―
PC Fax 送信をｷｬﾝｾﾙしました	ファクスモデム送信がキャンセルされた。	―
PC Fax 送信失敗 ﾍﾟｰｼﾞ : ## nnnnnnnnnn	ファクスモデム送信がエラー終了した。 ページ : ## はトータル送信枚数表示 nnnnnnnnnn は宛先ファクス番号表示	MFP の管理者に連絡してださい。
PC Fax 送信失敗 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	ファクスモデム送信がエラー終了した。	ストップボタンを押してください。 MFP の管理者に連絡してださい。
PC Fax Fax ﾌｧｰﾑｳｪｱを確認してください Fax ﾌｧｰﾑｳｪｱ ｴﾗｰ	ファクスボードにファームウェアがダウンロードされていない。	MFP の管理者に連絡してださい。

メッセージ	原　　因	対処方法
PC Fax ﾒﾓﾘｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	PC ファクス受信中にメモリオーバーフローが発生した。	ストップボタンを押してください。
PC Fax ﾛｸﾞが一杯になり、ｼﾞｮﾌﾞがｷｬﾝｾﾙされました ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	ログバッファフルのためジョブがキャンセルされた。	ストップボタンを押してください。 MFP の管理者に連絡してださい。
電話中 しばらくお待ちください	ファクスの待機中に、外付け電話がの受話器が外された。	外付け電話の受話器を戻してください。
PC Fax 許可されていないﾕｰｻﾞのﾃﾞｰﾀを削除しました ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	ファクスモデムの送信許可が無いため、ジョブがキャンセルされた。	MFP の管理者に連絡してださい。
PC Fax 無効なﾃﾞｰﾀを受信しました ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを押してください	無効な PC ファクスジョブを受信した。	ストップボタンを押してください。

コピーが不鮮明なとき

縦方向に白いスジが入る。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	異物がつまっています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
	イメージドラムカートリッジの遮光フィルムが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

縦方向にかすれる。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	用紙が MFP に適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。

印刷が薄い		
	トナーカートリッジが正しくセットされていません。	☞ トナーカートリッジを取り付け直してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	用紙が湿気を含んでいます。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	用紙が MFP に適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。
	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ メニュー設定で、[メディアタイプ]、[メディアウエイト] を適切な値にしてください。または、[メディアウエイト]を 1 つ厚い紙の値にしてください。
	再生紙を使用しています。	☞ メニュー設定で、[メディアウエイト]を1 つ厚い紙の値にしてください。

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。		
	用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。

縦方向にスジが入る。		
	イメージドラムカートリッジに傷がついています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

横方向にスジや点が周期的に入る。		
	約 75mm 周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムカートリッジを交換してください。
	約 34mm 周期の場合は、イメージドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	☞ トップカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
	約 79mm 周期の場合は、定着器ユニットに傷がついています。	☞ 定着器ユニットを交換してください。
	イメージドラムカートリッジが光にさらされました。	☞ イメージドラムカートリッジを MFP の内部に戻し、数時間 MFP の印刷機能を使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムカートリッジを交換してください。

白地の部分が薄く汚れる。		
	用紙が静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	厚い用紙を使用しています。	☞ より薄手の用紙を使用してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

文字の周辺がにじむ。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

擦るとトナーがとれる。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ メニュー設定で、［メディアウエイト］、［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウエイト］を 1 つ厚い紙の値にしてください。
再生紙を使用しています。	☞ メニュー設定で、［メディアウエイト］を 1 つ厚い紙の値にしてください。

光沢にムラが出る。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ メニュー設定の［メディアメニュー］で［メディアウエイト］、［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウエイト］を 1 つ薄い紙の値にしてください。

コピー画に黒い縦筋が入る。コピー画のいつも同じ場所に、同じ点が入る。	
スキャナの原稿台（ガラス面）が汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
スキャナのセンサが汚れています。	☞ 原稿台の汚れを取ってもコピー画に黒い縦筋が入る場合は、CCD センサの上やレンズにほこりやゴミが付着した可能性があります。お客様相談センターにお問い合わせください。

ADF の原稿送りがおかしい

ADF の原稿送りがおかしい。	
原稿が一度に複数枚引き込まれる。	☞ ADF の原稿分離パッドを清掃してください。 改善されない場合は、お客様相談センターにご連絡ください。
原稿が斜めに引き込まれる。	☞ 原稿をセットし直してください。 ADF の用紙ガイドを合わせてください。
原稿が引き込まれない。	☞ 厚い原稿を使用しています。 ADF で使用できる原稿は厚さ 60g/m^2 ～ 105g/m^2 までです。
原稿がシワになって引き込まれる。	☞ シワや反りのある原稿を使用しています。 薄い原稿を使用しています。 ADF で使用できる原稿は厚さ 60g/m^2 ～ 105g/m^2 までです。

スキャンできない

注 アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

スキャンできない		
MFP の電源が OFF になっています。	☞	MFP の電源を ON にしてください。
MFP にエラーが発生しています。	☞	コンピュータの画面または、MFP の操作パネルに表示されているメッセージに従って処置してください。
ケーブルが外れています。	☞	ケーブルを差し込んでください。
ケーブルに問題があります。	☞	予備のケーブルがあれば取り替えてみてください。
スキャナドライバのポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続したポートを指定してください。 またはスキャナドライバを削除して再度インストールしてください。
スキャンできない（ネットワーク接続の場合）		
MFP の電源を入れてから、イーサネットケーブルを接続しました。	☞	MFP の電源を切り、イーサネットケーブルを差し込んでから電源を入れてください。
E メールアドレスが間違っています。	☞	正しいメールアドレスを入力してください。
FTP/CIFS の設定が間違っています。	☞	プロファイルの設定を見直してください。
SMTP サーバのアドレスが間違っています。	☞	SMTP サーバーの設定を見直してください。
POP3 サーバのアドレスが間違っています。	☞	POP3 サーバの設定を見直してください。
DNS サーバのアドレスが間違っています。	☞	ネットワーク設定を見直してください。
MFP が他の動作をしています。	☞	動作が終了するまで、お待ちください。
ハブとの相性が合いません。	☞	❶ MFP のメニュー設定で［管理者用ﾒﾆｭｰ］-［ﾈｯﾄﾜｰｸ設定］-［ﾈｯﾄﾜｰｸ］-［HUB ﾘﾝｸ設定］を［10Base-T Half］に設定します。 ❷ハブで動作モードを［10Base-T Half］に設定してください。（詳細はハブに付属のマニュアルをご覧ください。）
MFP とコンピュータの IP アドレスの設定が間違っています。	☞	ネットワーク管理者に確認してください。
MFP のメニュー設定で［TCP/IP］の設定が無効になっています。（工場出荷時の設定では［有効］になっています。）	☞	MFP のメニュー設定で［管理者用ﾒﾆｭｰ］-［ﾈｯﾄﾜｰｸ設定］-［ﾈｯﾄﾜｰｸ］-［TCP/IP］を［有効］に設定してください。
スキャンできない（USB 接続の場合）		
USB で動作する他のスキャナドライバがインストールされています。	☞	他のスキャナドライバを削除してみてください。
USB ハブを使っています。	☞	MFP とコンピュータを直接接続してください。
メモリ不足になる。		
複数のアプリケーションを同時に起動してます。	☞	使用していないアプリケーションを終了してください。

コピーできない

コピーできない。	
電源が入っていない。	☞ MFP の電源を入れてください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
用紙カセット / マルチパーパストレイに用紙がセットされていません。	☞ 用紙をセットしてください。
MFP 内部に用紙がつまっています。	☞ つまった用紙を取り除いて、トップカバーを開閉してください。

ファクスがおかしい

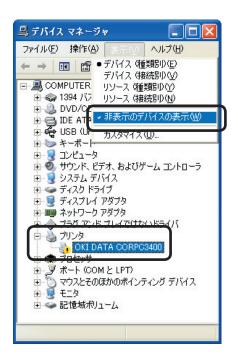
ファクスがおかしい	
送信したファクスやレポートなどの日付時刻表示がおかしい	☞ 日付時刻を設定し直してください。
ダイヤルできない	☞ • 電話回線が正しく接続されているか確認してください。 • MFP に接続されている電話機の受話器がはずれていないか確認してください。 • 宛先が入力されているか確認してください。 • お使いの電話回線が「公衆回線（PSTN）」か「構内回線（PBX）」かを確認してください。 PBX の場合はダイヤルトーン検出の設定を「OFF」にしてみてください。 • ダイヤル種別を確認してください。お使いの電話回線に合わせてダイヤル種別（「MF」/「DP」）を確認してください。
原稿が読み込まれない	☞ ADF のカバーが確実にしまっているか確認してください。
ファクスの原稿読取り中にメモリーオーバーになる	☞ MFP のメモリがいっぱいになっていないか確認してください > 受信データが溜まっている場合は印刷してください。 送信予約がある場合キャンセルしてみてください。
真っ白な原稿が送信される	☞ 原稿の読取り面を上にして ADF にセットしてください。
ファクスの受信ができない	☞ MFP のメモリがいっぱいになっていないか確認してください。 受信データが溜まっている場合は印刷してください。 送信予約がある場合キャンセルしてみてください。
自動受信ができない	☞ 自動受信設定が「ON」になっているか確認してください。
手動受信ができない	☞ 自動受信設定が「OFF」になっているか確認してください。
白紙が印刷される。	☞ 相手先が正しく原稿をセットしたか確認してください。

USB 接続で「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されない場合

プリンタドライバのインストールに失敗しています。下記の手順で途中までインストールしたプリンタドライバを削除してからセットアップし直してください。

❶［スタート］-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし､［プロパティ］を選択します。

❷［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。

❸［その他のデバイス］の「OKI DATA CORP C3400」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

［その他のデバイス］が表示されなかったら？

［表示］メニューの［非表示のデバイスの表示］を選択し、［MFP］の「OKI DATA CORP C3400」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

❹「デバイスの削除の確認」画面で［OK］をクリックし､「デバイスマネージャ」を閉じます。

❺「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックします。

❻ Windows を再起動し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面から再セットアップします。

☞セットアップ編の「USB 接続でセットアップします」へ戻ります。

8 ユーザーサポートサービス

お客様相談センターのご案内

プリンタの操作方法がわからない、故障かもしれない、修理をして欲しい、商品について聞きたいなど、プリンタ /MFP に関するお問い合わせをお受けします。次の「お問い合わせチェックシート」の項目をご確認のうえ、お電話ください。

お客様相談センター　0120-654-632

（携帯電話からは 03-5833-5710）

受付時間　9 : 00 〜 20 : 00 月曜日〜金曜日
9 : 00 〜 17 : 00 土曜日
(但し　祝日を除く)

※ 月曜日〜金曜日の 17:30 〜 20:00 及び土曜日のお問い合わせで、訪問修理が必要な場合は、翌営業日に改めてご連絡をさしあげます。
※ 上記以外にも弊社都合によりお休みをいただくことがあります。

◆ プリンタ /MFP のサポートサービスは（株）沖電気カスタマアドテック（OCA）とそのグループ会社が担当しております。

（個人情報の取り扱いについて）

当社はお客様の個人情報を厳正に管理し、以下の場合を除き、第三者への開示や、提供はしないものとします。

a) 当社が指定する業務提携会社に対して、お客様の氏名・住所・電話番号など保守サービス等の業務を委託するために必要な限度でお客様情報を提供すること。
b) お客様情報を統計的に集計・分析し、個人を識別、特定できない形態に加工した統計データを作成させていただき、製品開発、サービス向上の判断材料として利用すること。
c) 予め登録時に同意頂いたお客様に対して、当社または当社の提携会社より、サービス提供，アンケートその他の告知等のため電子メールや郵便物の郵送、または営業担当者からコンタクトを取らせて頂くこと。
d) 裁判所の発行する令状、捜査事項照会書その他法令に基づいてお客様情報を開示すること。

— お問い合わせに回答できない場合について —

1. UNIX 環境でのお問い合わせ
2. アプリケーションの使い方
3. 問題解決に必要な情報が不足している場合
4. お客様固有のシステム環境のアドバイスやコンサルティング
5 プリンタ /MFP の非公開仕様に関するお問い合わせ

お問い合わせチェックシート

具体的な症状や直前の操作など

MFP環境

機種名：＿＿＿＿＿＿＿＿ 製造番号：＿＿＿＿＿＿＿＿ 購入月：＿＿＿年＿＿月

追加オプション：　なし　・　あり（　　　　　　　　　　）

※「コンピュータと接続できない」などMFP単体の異常でない場合は、以下の項目もご確認ください。

コンピュータ環境

□Windows　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

□Mac OS　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

コンピュータとの接続方法

□パラレル　□USB　□ネットワーク(有線)　□ネットワーク(無線)　□TCP/IP

□IPX/SPX　□EtherTalk　□NetBEUI　□Rendezvous　□その他(　　　)

電話機コードの接続方法

□公衆回線（ファクス専用）　□公衆回線（本機に電話機を接続）

□公衆回線（本機にCSチューナーなどを接続）　□公衆回線（本機にPBXなどを接続）

□ADSL　□ひかり電話　□内線電話として接続

プリンタドライバ

プリンタドライバ名：＿＿＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿

アプリケーションソフト

アプリケーションソフト名：＿＿＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿

使用フォント名：＿＿＿＿＿＿＿＿

エラー表示（正確に）

コンピュータの画面に表示される内容　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

プリンタの操作パネルに表示される内容：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

その他

他のアプリケーションからの印刷：□正常　□印刷できない

他のコンピュータからの印刷　：□正常　□印刷できない

最新版の MFP ソフトウェアを入手するには

沖データホームページのダウンロードサービスをご利用ください。

http://www.okidata.co.jp

保証について

- 本製品には「保証書」が入っています。
- 「保証書」は、お買い上げの販売店が所定事項を記入してお渡しします。記入内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間中に万一故障が生じたときは､「保証書」に記載されている当社保証規定に基づき無償で修理します。無償保証期間は「保証書」に記載されています。
- 「保証書」に所定事項が記入されていない場合や紛失した場合は、保証期間中であっても、保証が無効となる場合があります。
- 保証期間経過後は、修理によって本 MFP の性能が維持できる場合、お客様のご要望により有償にて修理します。詳しくは、お客様相談センターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については、当社はその責任を負わないものとします。

補修用部品の保有年数について

本 MFP の補修用部品の保有年数は、製造終了後 5 年間とさせていただきます。
詳しくは、沖データホームページをご覧ください。

MFP の廃棄

お買い上げいただいた MFP の廃棄の際、事業所でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に委託してください。一般家庭でお使いの場合は、お客様がお住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。
なお、詳しくは各自治体にお問い合わせください。

ケガをするおそれがあります。
この MFP は重量が約 29Kg ありますので、2 人以上で持ち上げてください。

消耗品・オプション・推奨紙一覧

これらの消耗品、オプションは、MFP をお買い求めの販売店よりご購入ください。弊社ホームページに掲載の販売店でもご購入いただけます。

品　名	型　名	内　容
トナーカートリッジ　ブラック	TNR-C4DK1	標準トナーカートリッジ
トナーカートリッジ　イエロー	TNR-C4DY1	
トナーカートリッジ　マゼンタ	TNR-C4DM1	
トナーカートリッジ　シアン	TNR-C4DC1	
トナーカートリッジ　ブラック S	TNR-C4DK3	小容量トナーカートリッジ
トナーカートリッジ　イエロー S	TNR-C4DY3	
トナーカートリッジ　マゼンタ S	TNR-C4DM3	
トナーカートリッジ　シアン S	TNR-C4DC3	
イメージドラムカートリッジ　ブラック	ID-C4EK	イメージドラムカートリッジ 小容量トナーカートリッジ
イメージドラムカートリッジ　イエロー	ID-C4EY	
イメージドラムカートリッジ　マゼンタ	ID-C4EM	
イメージドラムカートリッジ　シアン	ID-C4EC	
ベルトユニット	BLT-C4E	ベルトユニット
定着器ユニット	FUS-C4F	定着器ユニット
256MB 増設メモリ	MEM-256D	増設メモリ（256MB）
エクセレントホワイト A4	PPR-CA4NA	OKI カラーページプリンタ用紙
エクセレントホワイト A4（厚口）	PPR-CA4DA	
エクセレントホワイト A4 長尺	PPR-CT4DA	
プリントジョブアカウンティング	MLSFT-PJA01	プリントジョブアカウンティングソフトウェア

- 消耗品、オプションは、商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
- トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、開封後 1 年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- 直射日光をさけ、温度 : 0 ～ 35 ゚C、湿度 : 20 ～ 85%RH 範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化する場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

使用済み消耗品の回収について

沖データでは環境保全と再資源化を目的として、使用済みの沖データ製プリンタ /MFP の消耗品とメンテナンスユニットの無料回収を行っています。

下の用紙をコピーし、必要事項を記入して FAX、または、弊社のホームページ（http://www.okidata.co.jp）よりご連絡いただければ、お客様のところまで指定の宅配業者が回収におうかがいいたします。

（お願い）

- 包装箱やビニール袋は捨てずに保管し、ご使用済みの消耗品およびメンテナンスユニットの回収時に利用してください。
- カートリッジ 1 本でも回収にうかがいますが、地球環境への負荷をできるだけ低減させるためまとめ回収にご協力ください。
- できましたら、回収品の数が多い場合、不要になったダンボール箱などにまとめて頂くようお願いいたします。

皆様のご協力をお願いします。

受付 No.　：
＊ 弊社にて記入いたしますので、お客様の記入は不要です。

FAX 0120-107995

沖データ回収センタ　宛

西暦　　　年　　月　　日

お客様名（会社名）：
ご担当者名　：
ご住所　：
お電話番号　：
回収ご希望日　：　　年　　月　　日

【お断り：受付時間以降にFAXされた場合、回収日がずれる場合があります。】

回収依頼品

イメージドラムカートリッジ	：	個
トナーカートリッジ	：	個
定着器オイルローラ	：	個
廃棄トナーボックス	：	個
転写ベルトユニット	：	個
定着器ユニット	：	個
インクリボンカートリッジ	：	個
その他沖データ製消耗品	：	個

【*不要となったダンボール箱などにまとめて入れてください。】

まとめた箱の荷姿で合計　：　個□

ご不明な点は下記へご連絡ください。
沖データ回収センタ
TEL 024-594-2185
フリーダイヤル 0120-640991（携帯電話からもご利用いただけます）
受付時間：月～金曜日（祝日、弊社休日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：00

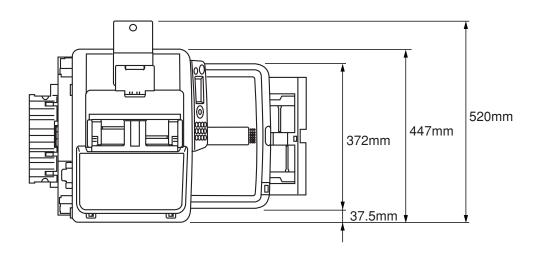
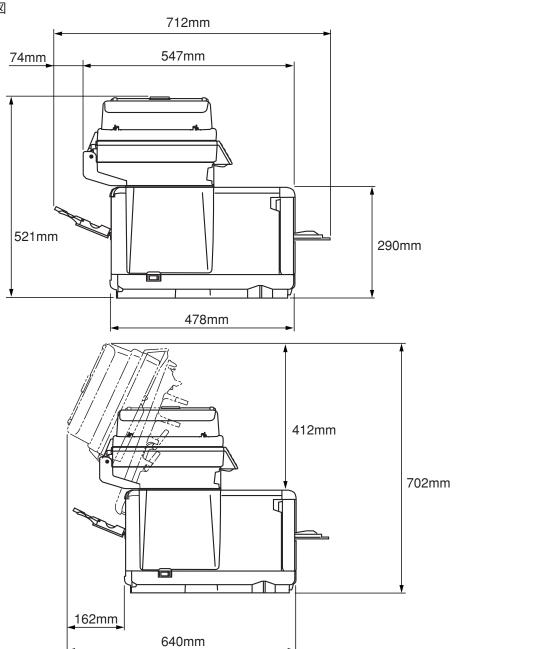
付　　録

仕様

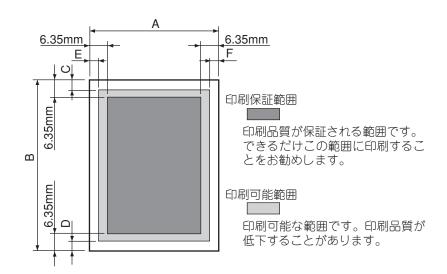
外形寸法

平面図

側面図

712mm
74mm
547mm
521mm
290mm
478mm
412mm
702mm
162mm
640mm

印刷範囲と印刷精度

プリンタドライバの印刷範囲は次のとおりです。
実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。

- 印刷精度は、書き出し位置 ± 2mm、用紙の斜行 ± 1mm/100mm、画像伸縮 ± 1mm/100mm（連量 70kg の場合）です。
- 両面印刷時の表裏の印刷位置精度は± 2.5mm です。

単位 : mm

用紙サイズ	幅	長さ	上余白	下余白	左余白	右余白
	A	B	C	D	E	F
A4	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
A5	148	210	4.23	4.23	4.23	4.23
A6	105	148	4.23	4.23	4.23	4.23
B5	182	257	4.23	4.23	4.23	4.23
レター	215.9	279.4	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13 インチ）	215.9	330.2	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13.5 インチ）	215.9	342.9	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（14 インチ）	215.9	355.6	4.23	4.23	4.23	4.23
エグゼクティブ	184.2	266.7	4.23	4.23	4.23	4.23
カスタム	100 ～ 215.9	148 ～ 1,200	4.23	4.23	4.23	4.23
はがき	100	148	4.23	4.23	4.23	4.23
往復はがき	148	200	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒 1（長形 3 号）	120	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒 2（長形 4 号）	90	205	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒 3（洋形 4 号）	105	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒 4（A4 サイズ）	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-9	98.4	225.4	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-10	104.8	241.3	4.23	4.23	4.23	4.23
DL	110	220	4.23	4.23	4.23	4.23
C5	162	229	4.23	4.23	4.23	4.23
Monarch	98.4	190.5	4.23	4.23	4.23	4.23

プリントジョブアカウンティングの使用について

- オプションのプリントジョブアカウンティングが必要です。
- プリンタがプリントジョブアカウンティングに追加されている場合は、設定内容ページ印刷で「JobAccounting : ON」と印刷されます。
- プリントジョブアカウンティングソフトウェアのバージョンアップなどにより、本項の記述と異なる場合があります。

工場出荷時に登録可能なユーザ ID 数、および保存可能ログ数

工場出荷時に登録可能なユーザ ID の数と保存可能なログの数は、以下のとおりです。
ログの内容によっては、少なくなる場合があります。

登録可能ユーザ ID 数	保存可能ログ数
20ID	約 240 ログ

課金額の定義の追加

本プリンタの各消耗品の標準価格と寿命枚数から算出した課金額の定義を追加するには、プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアがインストールされているコンピュータで以下を行ってください。

「MFP ソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

1. プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアが起動していたら終了します。
2. 沖データホームページよりファイルをダウンロードし、解凍します。
3. CPADD.EXE ファイルをダブルクリックします。
4. 確認画面で［はい］をクリックします。

5. 完了画面で［はい］をクリックします。
6. プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアを起動します。
7. ［プリンタ］メニューから［課金額の定義］を選択します。
8. 課金額の定義一覧に「3530」が追加されていることを確認します。

課金額の設定方法は「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

Macintosh でのユーザ名、ユーザ ID の設定方法

Macintosh プリンタドライバでのユーザ名、ユーザ ID の設定方法です。Windows プリンタドライバでの設定方法は、「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

- C3530MFP では、Macintosh でのユーザ名、ユーザ ID の設定方法が「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」に記述された方法と異なります。
- 設定しないで印刷した場合、ユーザ名は空白、ユーザ ID は 0 でログに残ります。

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［ジョブアカウント］パネルでユーザ名、ユーザ ID を設定します。

注 ユーザ名は半角および全角で 40 文字以内にしてください。

❹ Mac OS X 10.2 以降の場合は、［プリセット］で［別名で保存］を選択し、「プリセットを保存」画面で適当な設定名を入力し、［OK］をクリックします。

❺［キャンセル］をクリックします。

付録

索引

索引

［よ］

［ら］

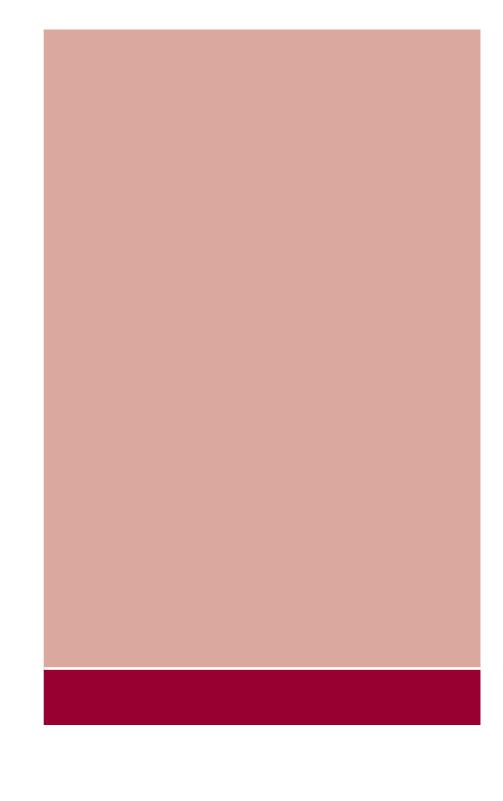
［り］

［れ］

オキカラーマルチファンクションプリンタ
C3530MFP

ユーザーズマニュアル（応用編）

発行日　2007 年 6 月　第 1 版
発行者　株式会社 沖データ

43834201EE

株式会社 沖データ

お客様相談センター
0120-654-632
（携帯電話からは03-5833-5710）

受付時間　9:00～20:00 月曜日～金曜日
9:00～17:00 土曜日
（但し 祝日を除く）